

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、本要項に記載する試験実施日程、選抜方法等をやむを得ず変更する場合があります。
変更する場合は、本学ホームページ等でお知らせいたしますのでご留意願います。

令和5年度
(2023年度)

入学者選抜要項

(大綱)



長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

令和4年6月

この冊子は「募集要項（願書）」ではありませんので、試験時間・場所等の記載はありません。
出願（インターネット出願）を行う前に、必ず「募集要項」（89 ページ参照）を確認してください。

目 次

令和5年度長崎大学入学者選抜方法等の主な変更点（概要）	1
1. アドミッション・ポリシー	12
2. 入学者選抜実施日程	26
3. 募 集 人 員	28
4. 入学者選抜方法等	29
(1) 一 般 選 抜	31
(2) 総 合 型 選 抜	44
(3) 学校推薦型選抜	54
(4) 帰国生徒選抜	77
(5) 社 会 人 選 抜	79
(6) 外国人留学生選抜	80
5. 個別の入学資格審査	86
6. 障がい等のある入学志願者との事前相談	88
7. 学生寮への入居（多文化社会学部へ入学する者）	88
8. 募集要項の発表時期及び入手方法等	89
9. インターネット出願について	91
10. 入試情報の提供	92
(1) 個人成績	92
(2) 正解・解答例等	92
(3) 採点・評価基準	
〔一般選抜〕	93
〔総合型選抜〕	96
〔学校推薦型選抜〕	98
〔帰国生徒選抜〕	100
〔社会人選抜〕	100
〔外国人留学生選抜〕	100
(4) 合否判定基準	
〔一般選抜〕	102
〔総合型選抜〕	104
〔学校推薦型選抜〕	105
〔帰国生徒選抜〕	107
〔社会人選抜〕	107
〔外国人留学生選抜〕	107
11. 令和4年度長崎大学入学者選抜状況	109
12. 令和6年度長崎大学入学者選抜方法等の変更点について（予告）	116
13. 令和7年度長崎大学入学者選抜の実施教科・科目等について（予告）	121

令和5年度長崎大学入学者選抜方法等の主な変更点（概要）

- I 経済学部、医学部保健学科、情報データ科学部及び水産学部の募集人員増について（文部科学省と協議中）
（以下の内容は、概算要求事項のため、変更の可能性があります。なお、決定次第本学ホームページ（入試情報サイト）で公表いたします。）

【経済学部】

経済学部において、募集人員を次のとおり変更します。

入試区分	令和5年度	令和4年度
	募集人員	募集人員
総合型選抜Ⅰ	<u>20</u>	<u>5</u>
総合型選抜Ⅱ	<u>25</u>	<u>10</u>
計	<u>45</u>	<u>15</u>

【医学部保健学科】

医学部保健学科において、募集人員を次のとおり変更します。

入試区分	専攻	令和5年度	令和4年度
		募集人員	募集人員
一般選抜（前期日程）	理学療法学専攻	<u>24</u>	<u>15</u>
学校推薦型選抜Ⅱ	理学療法学専攻	<u>3</u>	<u>2</u>
計		<u>27</u>	<u>17</u>

【情報データ科学部】

情報データ科学部において、募集人員を次のとおり変更します。

入試区分	令和5年度	令和4年度
	募集人員	募集人員
一般選抜（前期日程）	<u>75</u>	<u>70</u>
学校推薦型選抜Ⅰ	<u>8</u>	<u>5</u>
学校推薦型選抜Ⅱ	<u>12</u>	<u>10</u>
計	<u>95</u>	<u>85</u>

【水産学部】

水産学部において、募集人員を次のとおり変更します。

入試区分	令和5年度	令和4年度
	募集人員	募集人員
学校推薦型選抜Ⅱ	<u>25</u>	<u>15</u>

II その他の変更点について
 前述 I 以外の主な変更点は以下のとおりです。

【多文化社会学部】

(1) 募集人員の変更

- ① 一般選抜（後期日程）（募集人員 10 人）を廃止します。
- ② 新たに学校推薦型選抜 II（募集人員 10 人）を実施します。詳細は 54 ページの「(3) 学校推薦型選抜【多文化社会学部】[学校推薦型選抜 II]」を参照してください。
- ③ 総合型選抜 I の募集人員を次のとおり変更します。
 <令和 4 年度>

コース名	総合型選抜 I	
	一般枠	グローバル・国際 バカロレア枠
国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	<u>8</u>	<u>4</u>
オランダ特別コース	<u>2</u>	<u>1</u>
計	<u>10</u>	<u>5</u>



<令和 5 年度>

コース名	総合型選抜 I	
	一般枠	グローバル・国際 バカロレア枠
国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	<u>10</u>	<u>2</u>
オランダ特別コース	<u>3</u>	<u>募集停止</u>
計	<u>13</u>	<u>2</u>

(2) 合否判定基準の変更

- ① 帰国生徒選抜の合否判定基準を次のとおり変更します。
 - (旧) (1)～(2) 略
 - (新) (1)～(2) 略
 - (3) 面接において評価（志望動機を含む意欲・積極性，多文化状況への興味・関心）が著しく低い者については，不合格とすることがある。
- ② 外国人留学生選抜の合否判定基準を次のとおり変更します。
 - (旧) 提出された書類（TOEFL等の成績），日本留学試験の成績及び面接の得点を総合して，高得点順に合格者を決定する。
 - (新) (1) 提出された書類（TOEFL等の成績），日本留学試験の成績及び面接の得点を総合して，高得点順に合格者を決定する。
 - (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合，その同点者全員を合格とする。
 - (3) 面接において評価（志望動機を含む意欲・積極性，多文化状況への興味・関心）が著しく低い者については，不合格とすることがある。

【教育学部】

(1) 募集人員の変更

中学校教育コース理系において、一般選抜(前期日程)及び学校推薦型選抜Ⅱの募集人員を次のとおり変更します。

<令和4年度>

コース名	一般選抜(前期日程)	学校推薦型選抜Ⅱ
中学校教育コース理系	16人	5人



<令和5年度>

コース名	一般選抜(前期日程)	学校推薦型選抜Ⅱ
中学校教育コース理系	14人	7人

(2) 推薦人員の変更

小学校教育コースにおいて、学校推薦型選抜Ⅱの1学校あたりの推薦人員を次のとおり変更します。

(旧) 学校推薦型選抜A：一般推薦枠「1人とする。」

(新) 学校推薦型選抜A：一般推薦枠「2人以内とする。」

【経済学部】

(1) 選抜方法の変更

一般選抜(前期日程)において、「配点A」及び「配点B」の2つの配点方式で選抜していたものを廃止し、配点a及び配点bの配点方式で選抜します。

<令和4年度>

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
試験の区分		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	ペーパー・インタビュー	調査書	配点合計
共通テスト	配点a	100	*100		100	50	100			450
	配点b	100	*50		100	100	100			450
個別学力検査等 (注1)	配点c				150		150	5	15	320
	配点d				200		100			
計	配点A (注2)	配点a-c	100	*100	250	50	250	5	15	770
		配点b-c		*50		100				
	配点B (注2)	配点a-d	*100	300	50	200				
				200		300				
		配点b-d	*50	300	100	200				
				200		300				

○ 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。

(注1) 配点cについては、数学(100点満点)及び外国語(100点満点)のそれぞれの得点を1.5倍し、合計を300点満点とする。

配点dについては、数学(100点満点)及び外国語(100点満点)のうちいずれか高得点の教科の得点を2倍し、合計を300点満点とする。

(注2) 配点Aで110位以内にある者をまず合格者とする。次に、配点Aの合格者を除いた受験者の中から配点Bでの高得点順に合格者を決定する。



<令和5年度>

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
試験の区分		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	ペーパー・インタビュー	調査書	配点合計
共通テスト	配点a	100	*100		100	50	100			450
	配点b	100	*50		100	100	100			450
個別学力検査等					150		150	5	15	320
計	配点a	100	*100	250	50	250	5	15	770	
	配点b		*50		100					

○ 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。

○ 大学入学共通テストの利用教科・科目名は35ページを参照すること。

(2) 社会人選抜の廃止

夜間主コースの社会人選抜（募集人員60人）を廃止します。

(3) 出願要件及び選抜方法等の変更

総合型選抜Ⅰにおいて、出願要件及び選抜方法等を次のとおり変更します。

<令和4年度>

出願要件	<p>次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校における専門教育を主とする学科又は総合学科を令和2年4月以降に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部を令和2年4月以降に修了した者及び令和4年3月に修了見込みの者。ただし、以下の(1)から(5)までのいずれかに該当する者には出願資格がない。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 普通科を卒業又は修了した者及び卒業又は修了見込みの者 (2) 国語を主とする学科、系等において、下表の数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） (3) 理数を主とする学科、系等において、下表の国語及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） (4) 外国語又は国際関係を主とする学科、系等において、下表の国語及び数学のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） (5) 専門教育を主とする学科、系等（国語、理数、外国語又は国際関係を主とする学科、系等を除く。）又は総合学科において、下表の国語、数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） <table border="1" data-bbox="405 669 1300 857"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語総合(又は国語表現)、現代文B、古典B(又は古典A)</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ</td> </tr> </tbody> </table> 2. 高等専門学校第3年次を令和2年4月以降に修了した者及び令和4年3月修了見込みの者 	教科	科目	国語	国語総合(又は国語表現)、現代文B、古典B(又は古典A)	数学	数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ
教科	科目								
国語	国語総合(又は国語表現)、現代文B、古典B(又は古典A)								
数学	数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B								
英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ								
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、課題論文及び個人面接の成績等を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考において、課題論文又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については、個別に審査して可否を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文及び個人面接を課し、評価する。 								



<令和5年度>

出願要件	<p>次のいずれかに該当し合格した場合は入学を確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月修了見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 5. 文部科学大臣の指定した者 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で令和5年3月31日までに18歳に達するもの 7. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの。
選抜方法等	<p>自己推薦書、調査書（調査書が提出できない者については、活動報告書）、筆記試験、プレゼンテーション型面接（口頭試問を含む。）の成績等を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考において、筆記試験又はプレゼンテーション型面接の点数が著しく低い者については、個別に審査して可否を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、調査書（または、活動報告書）等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、筆記試験及びプレゼンテーション型面接（口頭試問を含む。）を課し評価する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 筆記試験：高校までの学習を前提とした、論理的に分析・思考して結論を導く能力を問う数理に関する基礎的な問題を課す。 ② プレゼンテーション型面接（注）：予め提示されたテーマについて、プレゼンテーションを行い、その後、プレゼンテーションの内容及び提出された書類による質疑応答を行う（20分程度）。 <p>（注）プレゼンテーションのテーマ及び要領等については、第1次選考合格者への合格通知と併せて送付する。</p>

(4) 採点・評価基準の変更

総合型選抜 I の採点・評価基準を次のとおり変更します。

- (旧) 1. 第1次選考
自己推薦書, 諸活動の記録, 調査書により, コミュニケーション力, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。
2. 第2次選考
課題論文により, 基礎的学力, 論理的思考力, コミュニケーション力等を評価し, 個人面接により, コミュニケーション力, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。
- (新) 1. 第1次選考
自己推薦書, 調査書 (調査書が提出できない者については, 活動報告書) により, 基礎的学力, 論理的思考力, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。
2. 第2次選考
筆記試験により, 基礎的学力, 論理的思考力等を評価し, プレゼンテーション型面接 (口頭試問を含む。) により, 論理的思考力, コミュニケーション力, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。

(5) 合否判定基準の変更

① 一般選抜 (前期日程) の合否判定基準を次のとおり変更します。

- (旧) (1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点により順位づけする。
(2) 配点Aで110位以内にある者をまず合格者とする。次に, 配点Aの合格者を除いた受験者の中から配点Bでの高得点順に合格者を決定する。ただし, 配点A及びBにおいて, 合格者の最下位者が同点で複数いる場合, その同点者全員を合格とする。
- (3) ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には, 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず, 不合格とすることがある。
- (新) (1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点により順位づけし, 高得点順に合格者を決定する。
(2) ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には, 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず, 不合格とすることがある。

② 総合型選抜 I の合否判定基準を次のとおり変更します。

- (旧) (1) 課題論文及び個人面接の総得点により順位づけし, 高得点順に合格者を決定する。ただし, 課題論文又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については, 個別に審査して合否を決定する。
- (2) 略
- (新) (1) 筆記試験及びプレゼンテーション型面接の総得点により順位づけし, 高得点順に合格者を決定する。ただし, 筆記試験又はプレゼンテーション型面接のいずれかの点数が著しく低い者については, 個別に審査して合否を決定する。
- (2) 略

【医学部医学科】

(1) 募集人員について

① 地域の医師確保の観点による募集人員

本学医学部医学科の令和4年度入学定員には、令和4年度までを期限とする文部科学省から認可を受けた暫定的な増員25人が含まれており、その増員には医師不足の深刻な地域の医師確保の観点からの増員（以下、「地域枠増員」という。）19人が含まれていました。

この地域枠増員の令和5年度における取扱いについては、暫定的な措置により、概ね現状の増員が維持される可能性があります。現時点では未定となっておりますので、詳細は決まり次第、本学ホームページ（入試情報サイト）でお知らせする予定です。

なお、この地域枠増員は現在、以下の各入試枠の募集人員に含まれており、その入学者には、各県からの修学資金貸与が義務付けられています。

今後、地域枠増員が維持される場合においても、地域枠増員の趣旨に鑑み、以下と同様に地域医療に従事し貢献する明確な意思を持った方を求めることとなりますので、予めお知らせします。

<令和4年度時点>

入試枠名	募集人員		修学資金			
		(うち地域の医師確保の観点からの増員分)	貸与する県	修学資金名	医師免許取得後の従事要件及び年数(貸与金及び利息の返還免除要件)	問合せ先
学校推薦型 選抜ⅡB (地域医療特別枠)	15	(15)	長崎県	長崎県医学 修学資金	一定期間(貸与期間の1.5倍)、長崎県病院企業団等に勤務(初期臨床研修含む)し、その期間の2分の1以上を離島に勤務	長崎県福祉保健部 医療人材対策室 (TEL 095-895-2421)
学校推薦型 選抜ⅡC (佐賀県枠)	2	(2)	佐賀県	佐賀県医師 修学資金	貸与期間の2分の3に相当する期間(1年未満切上げ)、佐賀県キャリア形成プログラムの適用を受け、県内での2年間の初期臨床研修後、県内の公的医療機関等の総合診療科、内科、小児科、外科、産婦人科、脳神経外科、麻酔科又は救急科等で勤務	佐賀県健康福祉部 医務課医療人材政策室 (TEL 0952-25-7358)
学校推薦型 選抜ⅡC (宮崎県枠)	2	(2)	宮崎県	宮崎県医師 修学資金	医療法のキャリア形成プログラム(原則9年間)の適用を受け、貸与期間の1.5倍の期間、県が指定する公的医療機関等で勤務(初期臨床研修含む)	宮崎県福祉保健部 医療薬務課 (TEL 0985-26-7451)

② 令和4年度までを期限とする暫定的な増員(地域枠増員除く)

前述①のとおり、本学医学部医学科の令和4年度入学定員には、令和4年度までを期限とする文部科学省から認可を受けた暫定的な増員25人が含まれていましたが、その増員のうち地域枠増員以外で6人の増員が以下の入試枠に含まれていました。このうち一般選抜(前期日程)増員分の5人については、令和5年度入学定員から廃止となり、学校推薦型選抜増員分1人についての令和5年度における取扱いについては、前述①の地域枠増員同様に、暫定的な措置により、概ね現状の増員が維持される可能性があります。現時点では未定となっておりますので、詳細は決まり次第、本学ホームページ(入試情報サイト)でお知らせする予定です。

<令和4年度時点>

入試枠名	募集人員	
		(うち暫定的な増員分)
一般選抜(前期日程)	76	(5)
学校推薦型選抜ⅡD(グローバルヘルス研究医枠)	10	(1)

(2) 推薦人員の変更

学校推薦型選抜Ⅱ A及びⅡ Bの1学校あたりの推薦人員を次のとおり変更します。

- (旧) 学校推薦型選抜Ⅱ A：学校推薦型選抜Ⅱ Bと合わせて「6人以内とする。」
- (新) 学校推薦型選抜Ⅱ A：学校推薦型選抜Ⅱ Bと合わせて「12人以内とする。」

- (旧) 学校推薦型選抜Ⅱ B：学校推薦型選抜Ⅱ Aと合わせて「6人以内とする。」
- (新) 学校推薦型選抜Ⅱ B：学校推薦型選抜Ⅱ Aと合わせて「12人以内とする。」

(3) 合否判定基準の変更

学校推薦型選抜Ⅱの合否判定基準を次のとおり変更します。

(旧) (1) 【学校推薦型選抜Ⅱ A/B】

①～② 略

③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として80%に満たない場合は不合格とする。
また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。

【学校推薦型選抜Ⅱ C】

高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び面接の評価を総合して合格者を決定する。

ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として80%に満たない場合は不合格とする。

また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。

【学校推薦型選抜Ⅱ D】

① 略

② 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として80%に満たない場合、あるいは大学入学共通テスト外国語科目の得点率が、原則として85%に満たない場合は不合格とする。

③ 略

(2) 略

(新) (1) 【学校推薦型選抜Ⅱ A/B】

①～② 略

③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。

また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。

【学校推薦型選抜Ⅱ C】

高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び面接の評価を総合して合格者を決定する。

ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。

また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。

【学校推薦型選抜Ⅱ D】

① 略

② 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。

③ 略

(2) 略

【医学部保健学科】

合否判定基準の変更

学校推薦型選抜Ⅱの合否判定基準を次のとおり変更します。

(旧) (1) 大学入学共通テスト、小論文、面接及び調査書・推薦書・志望理由書の成績を総得点で判定し、合格者を決定する。

ただし、小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者については、個別に審査して合否を決定する。

また、学校推薦型選抜①：一般推薦枠にあっては、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として60%に満たない場合は不合格とする。

(2) 略

(新) (1) 大学入学共通テスト、小論文、面接及び調査書・推薦書・志望理由書の成績を総得点で判定し、合格者を決定する。

ただし、小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者については、個別に審査して合否を決定する。

(2) 略

【歯学部】

(1) 採点・評価基準の変更

総合型選抜Ⅱの採点・評価基準を次のとおり変更します。

- (旧) 1. 第1次選考
略
2. 第2次選考
個人面接を課し、歯学部ゼミナール、大学入学共通テストの成績、自己推薦書、調査書と併せて総合的に評価する。
- (新) 1. 第1次選考
略
2. 第2次選考
面接を課し、歯学部ゼミナール、大学入学共通テストの成績、自己推薦書、調査書と併せて総合的に評価する。

(2) その他の変更

総合型選抜Ⅱの面接方法を個人又はグループに変更します。

【工学部】

(1) 選抜方法の変更

総合型選抜Ⅰ（第2次選考）における適性評価及び基礎学力評価を次のとおり変更します。

1. 適性評価

<令和4年度>

コース	形態・内容等	評価事項等
機械工学	個人面接（口述試験）	アドミッション・ポリシーとともに、本コースの特徴を理解しているか等を問う。また、分野関心度、論理的な発想の豊かさ等を評価。
電気電子工学	個人面接（口述試験）	面接では、本コースへの理解度、関心度、志望動機を評価。
構造工学	個人面接（口述試験）	志望動機、分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等を総合的に評価。
社会環境デザイン工学	個人面接（口述試験）と課題作文	分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等を問い、志望動機及び適性を評価。
化学・物質工学	個人面接（口述試験）と課題作文	本コースの特徴を理解しているか等を問う。また、志望動機、分野関心度、論理的思考、発想の豊かさ、課題解決能力と作文力を評価。



<令和5年度>

コース	形態・内容等	評価事項等
機械工学	個人面接（口述試験）	アドミッション・ポリシーとともに、本コースの特徴を理解しているか等を問う。また、分野関心度、論理的な発想の豊かさ等を評価。
電気電子工学	個人面接（口述試験）	面接では、本コースへの理解度、関心度、志望動機を評価。
構造工学	個人面接（口述試験）	志望動機、分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等を総合的に評価。
社会環境デザイン工学	個人面接（口述試験）と課題作文	分野関心度、論理的思考力、発想の豊かさ等を問い、志望動機及び適性を評価。
化学・物質工学	個人面接（口述試験）	本コースの特徴を理解しているか等を問う。また、志望動機、分野関心度、論理的思考、発想の豊かさ、課題解決能力を評価。

2. 基礎学力評価

<令和4年度>

コース	形態・内容等	評価事項等
機械工学	<u>個人面接（口述試験）</u>	数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎，物理の「様々な運動」と「波」）・英語（ <u>基礎的英単語，短文和訳</u> ）の基礎学力。
電気電子工学	基礎学力テスト	数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎，物理の「様々な運動」，「電気と磁気」）・英語（ <u>基礎的英単語，短文和訳</u> ）の基礎学力。
構造工学	<u>個人面接（口述試験）</u>	数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎（熱・波・電気を除く「物体の運動とエネルギー」），物理「様々な運動」）・英語（ <u>英文和訳</u> ）の基礎学力。
社会環境デザイン工学	基礎学力テスト	数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ（募集区分Bについては数Ⅲを除く。））・物理（物理基礎の「物体の運動とエネルギー」，物理の「様々な運動」）・英語の基礎学力。
化学・物質工学	<u>個人面接（口述試験）と基礎学力テスト</u>	数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B）・物理（物理基礎，物理）・化学（化学基礎，化学）・英語（ <u>英文和訳，和文英訳，語彙等</u> ）の基礎学力。



<令和5年度>

コース	形態・内容等	評価事項等
機械工学	<u>基礎学力テスト（筆記試験）</u>	数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎，物理の「様々な運動」と「波」）・英語の基礎学力。
電気電子工学		数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎，物理の「様々な運動」，「電気と磁気」）・英語の基礎学力。
構造工学		数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ）・物理（物理基礎（熱・波・電気を除く「物体の運動とエネルギー」），物理「様々な運動」）・英語の基礎学力。
社会環境デザイン工学		数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ（募集区分Bについては数Ⅲを除く。））・物理（物理基礎の「物体の運動とエネルギー」，物理の「様々な運動」）・英語の基礎学力。
化学・物質工学		数学（数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B）・物理（物理基礎，物理）・化学（化学基礎，化学）・英語の基礎学力。

(2) 帰国生徒選抜の廃止

帰国生徒選抜（募集人員若干人）を廃止します。

(3) 採点・評価基準の変更

総合型選抜Ⅰの採点・評価基準を次のとおり変更します。

(旧) 1. 第1次選考

略

2. 第2次選考

(1) 略

(2) 個人面接（口述試験）又は基礎学力テスト（コースによってはそれぞれを組合せる）で，教科に関する基礎学力や，志望コースの専門分野に関連する理科の科目等の基礎学力を総合的に評価する。調査書の各科目の学習成績の状況（評定平均値）も総合評価の参考にする。

(新) 1. 第1次選考

略

2. 第2次選考

(1) 略

(2) 基礎学力テスト（筆記試験）で，教科に関する基礎学力や，志望コースの専門分野に関連する理科の科目等の基礎学力を総合的に評価する。調査書の各科目の学習成績の状況（評定平均値）も総合評価の参考にする。

【環境科学部】

合否判定基準の変更

一般選抜（後期日程）の合否判定基準を次のとおり変更します。

(旧) (1)～(2) 略

(3) 総得点が著しく低い者は，不合格とすることがある。

(新) (1)～(2) 略

(3) 総得点の得点率が原則として40%未満の者は不合格とする。

【水産学部】

(1) 募集人員の変更

一般選抜（前期日程）及び一般選抜（後期日程）の募集人員を次のとおり変更します。

<令和4年度>

一般選抜（前期日程）	一般選抜（後期日程）
45人	45人



<令和5年度>

一般選抜（前期日程）	一般選抜（後期日程）
60人	30人

(2) 選抜方法及び配点の変更

- ① 一般選抜（前期日程）において大学入学共通テストの得点による第1段階選抜を廃止し、大学入学共通テストの得点と個別学力検査等との総得点で可否を決定することから、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点を次のとおり変更します。

<令和4年度>

区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	PI	調査書	配点合計
*共通テスト	*200	*100	*200	*200	*200			*900
個別学力検査等			125	125		20	10	280

* 大学入学共通テストを資格試験的に利用し、大学入学共通テストの得点は可否判定には利用せず、個別学力検査等の成績のみで判定する。



<令和5年度>

区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	PI	調査書	配点合計
共通テスト	200	100	200	200	200			900
個別学力検査等			400	400		80	20	900

- ② 学校推薦型選抜Ⅱの選抜方法及び配点を次のとおり変更します。

<令和4年度>

- 大学入学共通テスト 50点(注)
- 面接(論理的思考能力及び英語能力を問う口述を含む) 150点



<令和5年度>

- 大学入学共通テスト 50点(注)
- 面接(口述(論理的思考能力及び英語能力)は行わない) 100点

注) 国語(200点満点)、地歴・公民(100点満点)、数学(200点満点)、理科(200点満点)、外国語(200点満点)の合計得点(900点満点)を50点満点に換算します。

(3) 出願要件の変更

外国人留学生選抜の出願要件を次のとおり変更します。

(旧) 全学部共通の要件のみ

(新) 全学部共通の要件を満たし、かつ、TOEFL iBT (Test Date スコアに限る。)又はTOEIC L&R を受験していること(ただし、出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。)

(4) 採点・評価基準の変更

- ① 学校推薦型選抜Ⅱの採点・評価基準を次のとおり変更します。
- (旧) 調査書、推薦書、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学部への関心、将来展望、高校生活等について質疑応答及び学力素養に関わる口頭による試問を行い、入学への関心度と学力素養について総合的に評価する。
- (新) 調査書、推薦書、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学部への関心、将来展望、高校生活等について質疑応答を行い、入学への関心度と学力素養について総合的に評価する。
- ② 外国人留学生選抜の採点・評価基準を次のとおり変更します。
- (旧) 複数の面接員により行う。提出された書類、日本留学試験の成績を参考に、志望動機、学部への関心、将来展望等についての質疑応答及び学力素養に関わる口頭による試問を行い、入学への関心度と学力素養について総合的に評価する。
- (新) 複数の面接員により行う。提出された書類 (TOEFL iBT (Test Date スコアに限る。)) 又は TOEIC L&R の成績等、日本留学試験の成績を含め、志望動機、学部への関心、将来展望等についての質疑応答を行い、総合的に評価する。

(5) 合否判定基準の変更

- ① 一般選抜 (前期日程) の合否判定基準を次のとおり変更します。
- (旧) (1) 大学入学共通テストを資格試験的に利用する。
(2) 個別学力検査等の総得点で順位を決め、高得点順に合格者とする。
(大学入学共通テストの得点は合否判定には利用しない。)
ただし、ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には、個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。
(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
- (新) (1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点で順位を決め、高得点順に合格者とする。
ただし、ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には、個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。
(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
- ② 帰国生徒選抜の合否判定基準を次のとおり変更します。
- (旧) 面接と小論文の双方とも得点率が60%以上の者について、得点の高い順に合格者とする。
- (新) 面接と小論文の双方とも得点率が60%以上の者を対象として、得点の高い順に合格者を決定する。
- ③ 外国人留学生選抜の合否判定基準を次のとおり変更します。
- (旧) 面接員による評点を合計し、高得点順に並べる。合計点が満点の70%以上の者を対象にして、上位者から合格者とする。
- (新) 面接の得点率が70%以上の者を対象として、上位者から合格者を決定する。

上記以外の入試の詳細は、本冊子の関係ページで確認してください。

1. アドミッション・ポリシー

【全学共通のアドミッション・ポリシー】

長崎大学は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門的な知識や技術の習得に必要な知識・技能・理解の基礎が充実している。
- ・ ものごとの本質を学修するために必要となる基礎的な論理的・批判的思考力，判断力がある。
- ・ 日本語・英語・その他の外国語で積極的にコミュニケーションを行おうとする姿勢とその基盤となる基礎的な言語運用力を持っている。
- ・ 自ら考えようとする態度がある。
- ・ 自らを高めるために継続的に学ぼうとする態度・意欲がある。
- ・ 多様性を認め，他者と協働しようとする態度がある。
- ・ 国際社会，地域社会への関心を持っている。

本学では，これらの資質・素養を大学入学共通テスト，個別試験，調査書，小論文・課題論文，実技，面接等により総合的に評価し，入学者の選抜を行います。

【多文化社会学部のアドミッション・ポリシー】

多文化社会学部は、全学共通のアドミッション・ポリシーに加えて、学部の教育理念，教育研究上の目的，ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえて、入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の基礎的・基本的知識を有している。
- ・ 英語を主とする外国語の運用能力の基礎が充実している。
- ・ 世界規模の多種多様な考え方や価値観を尊重しつつ、それらについて批判的に思考できる基礎を有する。
- ・ 世界の多文化状況を客観的に捉え、見出された課題の解決に向けて論理的に思考できる基礎を有する。
- ・ 自らの考えを整理し、表現するライティング能力（文章力）を有する。
- ・ 多様な人々と共生的な関係を築き、協働する為に必要なコミュニケーション能力・自己表現力の基礎を有する。
- ・ 世界の多文化状況や異文化交流に興味・関心を持ち、グローバルな視点で自ら学ぼうとする意欲がある。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等	基礎学力	語学力(英語)	批判的・論理的 思考力	ライティング 能力	コミュニケーション・自己表現能力	多文化状況への 興味・関心
		(学力の3要素)	(知識・技能)	(知識・技能) (思考力等)	(思考力等) (主体性等)	(知識・技能)	(思考力等) (主体性等)	(思考力等) (主体性等)
一般選抜	前期日程 (4コース)	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査		○	◎	○		○
		調査書					○	
	前期日程 (オランダ)	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査		○	◎	○		○
		調査書					○	
	面接		○	◎		○	◎	
総合型選抜 I	一般枠 (4コース, オランダ)	筆記試験			◎	○		
		自己推薦書	○	○			○	○
		諸活動の記録	○	○			○	○
		調査書	○	○			○	○
		個人面接		○			○	◎
	グローバル・国際バカロレア枠 (4コース)	筆記試験			◎	○		
		自己推薦書	○	○			○	○
		諸活動の記録	○	○			○	○
		調査書	○	○			○	○
		個人面接		○			○	◎
学校推薦型選抜 II (4コース)	共通テスト	◎	◎					
	推薦書	○	○			○	○	
	志望理由書					◎	○	◎
	調査書	○	○			○	○	
	面接		○	◎		◎	◎	
帰国生徒選抜	提出書類	◎	○					
	面接	○	○	◎	○	○	◎	
外国人留学生選抜	提出書類 (日本留学試験を含む)	◎	○					
	面接	○	○	◎	○	○	◎	

【教育学部のアドミッション・ポリシー】

教育学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
- ・ 専門的な学修に必要な基礎的な論理的・批判的思考力や判断力、表現力がある。
- ・ 幼児・児童・生徒および保護者、同僚その他の人々との良好な対人関係を構築するために必要な非言語的要素を含むコミュニケーション能力がある。
- ・ 主体的に学修を継続し、発展させようとする意欲と態度がある。
- ・ 現代の教育課題への関心を持ち、教職を志望している。

選抜方法に関する別表(求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○))

【小学校教育コース】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	対人関係を構築するた めに必要なコミュニケ ーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)
一般 選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書	○			○
		面接			◎	◎
総合型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○			
	自己推薦書					○
	諸活動の記録					○
	調査書	○				○
	面接				◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎				
	小論文			◎		
	推薦書					○
	志望理由書					○
	調査書	○				○
	面接				◎	◎
外国人留学生選抜	日本留学試験	○				
	面接			○	◎	◎

【中学校教育コース 文系】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	対人関係を構築するた めに必要なコミュニケ ーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)	
一般 選抜	前期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書					○
		面接				◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎					
	小論文			◎			
	推薦書					○	
	志望理由書					○	
	調査書	○				○	
	面接				◎	◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	○					
	個別学力検査	◎		◎			
	面接				◎	◎	

【中学校教育コース 理系】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	対人関係を構築するた めに必要なコミュニケ ーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)	
一般 選 抜	前期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書					○
		面接				◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○				
	推薦書					○	
	志望理由書					○	
	調査書	○				○	
	面接	○	○		○	○	
外国人留学生選抜	日本留学試験	○					
	個別学力検査	○	○				
	面接				○	○	

【中学校教育コース 実技系】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	対人関係を構築するた めに必要なコミュニケ ーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)	
一般 選 抜	前期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	◎	◎			
		調査書					○
		面接				◎	◎
外国人留学生選抜	日本留学試験	○					
	個別学力検査	◎	◎				
	面接				◎	◎	

【幼児教育コース】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	対人関係を構築するた めに必要なコミュニケ ーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)	
一般 選 抜	前期日程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書					○
		面接				◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○				
	推薦書					○	
	志望理由書					○	
	調査書	○				○	
	面接			◎	◎	◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	◎					
	面接			○	◎	◎	

【特別支援教育コース】

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	対人関係を構築するた めに必要なコミュニケ ーション能力 (主体性等)	教職の志望 教育への関心 主体的学修の意欲・態度 (主体性等)	
一般 選 抜	前 期 日 程	共通テスト	◎	○			
		個別学力検査	○	◎			
		調査書					○
		面接				◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○				
	小論文			◎			
	推薦書					○	
	志望理由書					○	
	調査書	○				○	
	面接			○	◎	◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	◎					
	面接			○	◎	◎	

【経済学部のアドミッション・ポリシー】

経済学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 基礎的学力が身についている。
- ・ 論理的思考力が身についている。
- ・ 英語を含むコミュニケーション力が身についている。
- ・ 強い学習意欲、主体性や行動力がある。

選抜方法に関する別表 (求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○))

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎的学力が身についている (知識・技能)	論理的思考力が身についている (思考力等)	コミュニケーション力が身についている (思考力等)	学習意欲, 主体性や行動力がある (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○	○	
		個別学力検査	○	◎	◎	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー				○
	後期日程	共通テスト	◎	○	○	
		小論文	○	◎	○	
		調査書				○
		ペーパー・インタビュー				○
総合型選抜 I	筆記試験	◎	◎			
	自己推薦書		○		◎	
	調査書				○	
	面接 (プレゼンテーション型)		◎	◎	◎	
総合型選抜 II	共通テスト	○	○	○		
	自己推薦書				○	
	諸活動の記録				○	
	調査書				○	
	面接				○	
学校推薦型選抜 I	小論文	○	◎	○		
	推薦書				○	
	調査書				○	
	面接				○	
外国人留学生選抜	小論文	○	◎	○		
	英語外部試験	○			○	
	日本留学試験	◎			○	
	面接				○	

【医学部（医学科）のアドミッション・ポリシー】

医学科では入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 入学後の学修に必要な基礎学力を有している。
医学に関する専門的知識を修得するために必要な科学的素養を広く有する。
- ・ 専門的情報を収集・理解する上で必要な日本語および英語の読解力・表現力を有する。
- ・ 医学・医療分野の職業に生涯にわたり従事するというプロフェッショナルリズムを認知して、強い目的意識と高い志を持つ。また、その実践のために必要な思考力、判断力を有する。
- ・ 生命の尊厳を重んじ、高い倫理観と豊かな人間性を持つ。
- ・ チーム医療への貢献のために必要な協調性、コミュニケーション能力、リーダーシップと強い責任感を有する。
- ・ 広く生命科学分野への探求心を有し、さらに、社会的諸問題や国際問題などへのグローバルな問題意識を常に持つ。
- ・ 地域社会における問題点解決に取り組む積極性を有する。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	読解力・表現力 (知識・技能) (思考力等)	コミュニケーション能力 (思考力等)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	態度・意欲 倫理性・共感性 協調性・リーダーシップ 社会的関心 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		○	
		個別学力検査	○	◎		◎	
		調査書					○
		面接			◎		◎
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎		○	
		小論文 (学校推薦型 選抜ⅡBのみ)	○	○	○	◎	○
		推薦書	○			○	○
		志望理由書				○	○
		調査書	○				○
		面接			◎		◎
外国人留学生選抜		日本留学試験	◎	○		○	
		個別学力検査	○	◎		◎	
		面接			◎		◎

〔医学部（保健学科）のアドミッション・ポリシー〕

保健学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の学修の基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
- ・ 対人関係を構築するために必要なコミュニケーション能力がある。
実習では患者さんやその家族との間に良好な信頼関係を構築する必要があることから、非言語的要素を含むコミュニケーション能力を重視します。そのため全ての入学試験に面接を課します。
- ・ 専門的な学修に必要となる基礎的な論理的・批判的思考力や判断力、表現力がある。
- ・ 主体的に学修を継続する態度と意欲がある。
- ・ 基礎的な倫理性と、他者への共感性や協調性、リーダーシップを持つ。
- ・ 国際社会や地域社会における保健への関心がある。
- ・ 国際的な学術文献の講読に必要な基本的な英語読解力がある。

最新の科学的根拠を収集するために必要な英語読解力の基礎が養われていることを重視します。そのため前期日程と外国人留学生選抜では個別試験で英語、学校推薦型選抜Ⅱ及び社会人選抜では小論文で英語の問題を課します。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	コミュニケーション 能力 (思考力等) (主体性等)	思考力・判断力・ 表現力 (思考力等)	態度・意欲 倫理性・共感性 協調性・リーダー シップ 社会的関心 (思考力等) (主体性等)	英語読解力 (知識・技能) (思考力等)	
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎		○		○	
		個別学力検査			○		◎	
		調査書					○	
		面接			◎		◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎			○		○	
	小論文				◎		○	
	調査書	○				○		
	推薦書					○		
	志望理由書					○		
	面接			◎		◎		
外国人留学生選抜	日本留学試験	◎						
	個別学力検査				○		◎	
	面接			◎		◎		
社会人選抜	小論文				◎		○	
	面接			◎		◎		

【歯学部のアドミッション・ポリシー】

【一般コース】

歯学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 専門科目の修学に要する基礎学力を有している。
- ・ 専門科目の修学に要する思考力，判断力，表現力を有している。
- ・ 歯科口腔医学，歯科口腔医療に対する強い関心と明確な目的意識ならびに使命感を持っている。
- ・ 主体性を持って学ぶ態度と多様な人々と協働するコミュニケーション能力を有している。

【歯学研究コース】

一般コースに加え，以下の資質・素養を求めます。

- ・ 将来我が国の最先端歯科口腔医療，歯科口腔医学または歯科口腔医学教育を担うことを目指し，本学部卒業後，大学院医歯薬学総合研究科（歯学系）に進学するための，歯学研究コースを履修することを確約し，遂行する強い意思を持っている。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	思考力，判断力， 表現力 (思考力等)	歯科口腔医学，歯科 口腔医療に対する強 い関心と明確な目的 意識ならびに使命感 (主体性等)	主体性を持って学ぶ 態度と多様な人々と 協働するコミュニケ ーション能力 (主体性等)	最先端歯科医療，歯学 研究，歯学教育を担う ことを目指し，大学院 に進学する強い意思 (主体性等)	
一般 選 抜	前期日程	共通テスト	◎	◎				
		個別学力検査	○	◎				
		調査書	○				○	
		志願調書				○		
		面接				◎	◎	
総合型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎				
		歯学部ゼミナール	◎			◎		
		調査書	○					
		自己推薦書				○		
		面接				◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ		共通テスト	◎	◎				
		小論文		○		○		
		調査書	○					
		推薦書				○	○	
		志望理由書				○	○	
		面接				◎	◎	
外国人留学生選抜		日本留学試験	◎	◎				
		修了(修了見込)証明書 および成績証明書	○					
		個別学力検査	○	◎				
		面接				◎	◎	

【薬学部のアドミッション・ポリシー】

＜薬学科（6年制）＞

薬学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 幅広い知識と十分な基礎学力がある。
- ・ 専門的な学修に必要な数学と理科の学力が優れている。
- ・ 英語論文の読解・解説をはじめ、グローバルな視点を持って社会に貢献するために必要な英語の学力が優れている。
- ・ 論理的な思考能力や問題解決能力を持つ。
- ・ 協調性やコミュニケーション能力を持つ。
- ・ 薬学、生命科学に高い関心があり、研究や持続的な学修への意欲を持つ。

【薬学科】選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重:◎，大きい比重:○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	数学, 理科, 英語 の学力 (知識・技能)	思考能力, 問題解決 能力 (思考力等)	協調性, コミュニケーション能力, 関心, 意欲 (思考力等) (主体性等)	
一般選抜	前期日程	共通テスト	○	○			
		個別学力検査		◎	○		
		調査書					○
		ペーパー・インタビュー			○		○
	後期日程	共通テスト	○	◎			
		個別学力検査		○	○		
		調査書					○
		面接			○		◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	○	◎				
	推薦書					○	
	調査書					○	
	志望理由書					○	
	面接			○	○	◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○				
	個別学力検査			◎	○		
	面接				○	◎	

＜薬科学科（4年制）＞

薬科学科は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 幅広い知識と十分な基礎学力がある。
- ・ 専門的な学修に必要な数学と理科の学力が優れている。
- ・ 英語論文の読解・解説をはじめ、グローバルな視点を持って社会に貢献するために必要な英語の学力が優れている。
- ・ 論理的な思考能力や問題解決能力を持つ。
- ・ 積極的な自己表現力や行動力を持つ。
- ・ 薬学、生命科学に高い関心があり、研究や持続的な学修への意欲を持つ。

【薬科学科】選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重:◎，大きい比重:○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	数学, 理科, 英語 の学力 (知識・技能)	思考能力, 問題解決 能力 (思考力等)	自己表現力, 行動力, 関心, 意欲 (思考力等) (主体性等)	
一般選抜	前期日程	共通テスト	○	○			
		個別学力検査		◎	○		
		調査書					○
		ペーパー・インタビュー			○		○
	後期日程	共通テスト	○	◎			
		個別学力検査		○	○		
		調査書					○
		ペーパー・インタビュー				○	○
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	○	◎				
	推薦書					○	
	調査書					○	
	志望理由書					○	
	面接			○	○	◎	
外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○				
	個別学力検査			◎	○		
	面接				○	◎	

【情報データ科学部のアドミッション・ポリシー】

情報データ科学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・情報の収集、伝達、整理・分析、加工・提示に関する基礎的な知識または技能を有する。
- ・専門的な学修に必要なとなる高校程度の数学、理科および英語の基礎学力を有し、科学的な思考・判断・表現に応用できる。
- ・知識とデータに基づく推論がさまざまな課題解決や新たな価値の創出に活かされることを理解している。
- ・自ら学びを深めようとする姿勢と行動力を備え、多様な人々と協力して文系・理系の枠を超えた課題に取り組める。

選抜方法に関する別表(求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○))

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	知識・技能・基礎学力 (知識・技能)	思考力・判断力・表現力 (思考力等)	主体性・協調性 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	◎	
		調査書	○		○
		ペーパー・インタビュー			○
	後期日程	共通テスト	◎	○	
		個別学力検査	◎	◎	
		調査書	○		○
		ペーパー・インタビュー			○
学校推薦型選抜 I	面接(口述試験を含む。小テストを組み合わせることもある。)	◎	◎	○	
	推薦書			○	
	調査書	○	○	○	
学校推薦型選抜 II	共通テスト	◎			
	面接		◎	○	
	小テスト(課題作文)	○	◎	○	
	推薦書			○	
	調査書	○	○	○	
外国人留学生選抜 A	日本留学試験	◎			
	小テスト	◎			
	面接(口述試験を含む)		◎	○	
外国人留学生選抜 B	小テスト	◎			
	面接(口述試験を含む)		◎	○	
	成績証明書	◎			
	志望理由書			○	
外国人留学生選抜 C	IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書	○			
	面接(口述試験を含む)	○	◎	○	
	志望理由書			○	

【工学部のアドミッション・ポリシー】

工学部は、入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 数学，理科，英語の基礎学力を有している。
- ・ 論理的思考力や読解力を有している。
- ・ 工学に強い関心を持ち，主体的に学修を継続する強い意志と実行力がある。
- ・ 協調性やコミュニケーション能力がある。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等	数学・理科・英語の 基礎学力	論理的思考力 読解力	主体性 実行力 関心度	協調性・ コミュニケーション能力
		(学力の3要素)	(知識・技能)	(思考力等)	(主体性等)	(主体性等)
一般 選 抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書			◎	○
		ペーパー・インタ ビュー			○	◎
	後期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査	○	◎		
		調査書			◎	○
		ペーパー・インタ ビュー			○	◎
総合型選抜Ⅰ	基礎学力テスト	◎	○			
	面接（口述試験を 含む）	○	○	○	◎	
	調査書			◎	○	
	自己推薦書			○		
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	○	○			
	面接			○	◎	
	調査書	○		◎	○	
	志望理由書			○		
	推薦書			○	○	
外国人留学生選抜	面接（口述試験を 含む）	○	○	○	◎	
	日本留学試験	○				
	外部英語検定試験	○				

【環境科学部のアドミッション・ポリシー】

環境科学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 多様な環境科学を学修する基盤となる高等学校卒業程度の知識・技能・理解が充実している。
このため、大学入学共通テストでは幅広い科目に対して配点しています。前期日程試験の選抜方法A（文系受験）では国語、選抜方法B（理系受験）では理科の配点を高くしています。
- ・ 学修・研究に必要となる基本的な英語能力がある。
前期日程の選抜方法A（文系受験）の個別学力検査で英語を課し、選抜方法B（理系受験）では英語を選択可能な科目として位置づけています。
- ・ 環境科学を専門的に学修するために必要となる判断力や思考力を有する。
後期日程試験では、小論文試験でこれらの資質を評価します。
- ・ 環境をめぐる諸問題に強い関心を持ち、環境科学を学ぶ意欲にあふれ、主体的に学修を継続する姿勢がある。
このため、前期日程ではペーパー・インタビューで、後期日程や学校推薦型選抜、外国人留学生選抜等では面接で、これらの資質・素養を評価します。

選抜方法に関する別表（求める資質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎学力 (知識・技能)	英語能力 (知識・技能) (思考力等)	判断力・表現力・ 思考力 (思考力等)	意欲・積極性、環境への 関心度 (思考力等) (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	○		
		個別学力検査		○	○	
		調査書			○	○
		ペーパー・インタビュー			○	○
	後期日程	共通テスト	◎	○		
		小論文			○	○
		面接			○	○
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○			
	調査書			○	○	
	面接			○	○	
外国人留学生選抜	日本留学試験	◎				
	小論文			○	○	
	面接		○	○	○	

【水産学部のアドミッション・ポリシー】

水産学部は入学者に以下の資質・素養を求めます。

- ・ 海洋環境、海洋生物に代表される水圏と社会の関わりに強い関心を持っている。
- ・ 地域の様々な問題に対し地球規模の視野で柔軟に対応できる分野横断的な問題解決能力を獲得する意欲を有している。
- ・ 将来、国内外の第一線で活躍し各分野のリーダーになれるような自主的、主体的学修・研究姿勢を有している。
- ・ 知識偏重ではなく、将来、実社会で活躍できる論理的思考能力を有している。
- ・ 諸課題を解決するために必要な基礎的知識や技能を習得している。

選抜方法に関する別表(求める資質等の評価方法とその比重(特に大きい比重:◎, 大きい比重:○))

選抜方法等		求める資質等 (学力の3要素)	基礎的知識・技能 (知識・技能)	論理的思考力 (思考力等)	学修・研究姿勢 (主体性等)	問題解決能力 (思考力等)	水圏と社会の関わり への関心 (主体性等)
一般選抜	前期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査	◎	◎			
		調査書	○			○	
		ペーパー・インタビュー				○	○
	後期日程	共通テスト	◎	◎			
		個別学力検査 (総合問題)			○		
		調査書	○			○	
		面接				◎	○
総合型選抜Ⅰ	小テスト	◎	○			○	
	調査書	○					
	諸活動の記録	◎			◎	○	
	課題論文			○		○	
	自己推薦書				○	○	
	面接				◎	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	◎				
	調査書	○					
	推薦書	○	○		○	○	
	志望理由書				◎	○	
	面接				◎	◎	
帰国生徒選抜	小論文	○	◎				
	面接	○	○		◎	◎	
外国人留学生選抜	面接	○	◎		◎	◎	

2. 入学者選抜実施日程

※試験時間・場所等は各入試区分の「募集要項」に記載予定
「募集要項」の発表時期や入手方法は89ページ参照

〔一般選抜〕

区分	学 部 名	募集要項 発表予定	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続 締切
前期日程	全 学 部	11月下旬	1/23(月) ～ 2/ 1(水)	2/25(土) *教育学部, 医学部医学科 及び歯学部は, 2/26(日) も実施する。	3/ 8(水)	3/15(水)
後期日程	経 済 学 部 薬 学 部 情報データ科学部 工 学 部 環 境 科 学 部 水 産 学 部			3/12(日)	3/20(月)	3/27(月)

実施日程

〔総合型選抜〕

区分 (注1)	学 部 名	募集要項 発表予定	出願期間	第 1 次 選考日	第 1 次選考 結果発送	第 2 次 選考日	合格者 発表	入学手続 締切
総合型選抜 I	経済学部	7月上旬	9/ 1(木) ～ 9/ 7(水)	/	9/20(火)	10/22(土)	11/ 1(火)	11/28(月)
	水産学部				9/27(火)	10/13(木) 10/14(金)		
	工学部					10/14(金)		
	多文化社会学部				10/15(土)			
総合型選抜 II	教育学部	9/ 1(木) ～ 9/ 7(水)	/	/	9/27(火)	10/15(土)	2/ 8(水)	2/15(水)
	経済学部	11/ 8(火) ～ 11/14(月)			12/ 2(金)	1/27(金)		
	歯学部				11/26(土) 11/27(日) (注2)	12/19(月)		

注1) 「総合型選抜 I」は大学入学共通テストを課さないもの、「総合型選抜 II」は大学入学共通テストを課すものを表す。

2) 総合型選抜 II の歯学部において、第 1 次選考として「歯学部ゼミナール」を開講する。

〔学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜，外国人留学生選抜〕

区 分 (注1)	学 部 名	募集要項 発表予定	出願期間	試 験 日	合格者発表	入学手続 締切
学校推薦型選抜Ⅰ	経 済 学 部	9 月 上 旬	11/ 1(火) ～ 11/ 7(月)	11/18(金) (注2)	12/ 2(金)	12/16(金)
	情報データ科学部					
学校推薦型選抜Ⅱ	教 育 学 部		11/ 1(火) ～ 11/ 7(月)	11/15(火) (注3)	2/ 8(水)	2/15(水)
	水 産 学 部			11/17(木) (注3)		
	多文化社会学部			12/ 3(土)		
	薬 学 部		12/12(月) ～ 12/20(火)	1/19(木)	2/ 8(水)	
	医学部(医学科) 歯 学 部			1/20(金)		
	工 学 部			1/24(火)		
	医学部(保健学科) 情報データ科学部 環 境 科 学 部			1/27(金) (注3)		
帰国生徒選抜	多文化社会学部		10/17(月) ～ 10/21(金)	11/16(水)	12/ 2(金)	12/16(金)
	水 産 学 部			11/17(木)		
社会人選抜	医学部(保健学科)		10/11(火) ～ 10/14(金)	10/29(土)	11/18(金)	12/ 7(水)
外国人留学生選抜	多文化社会学部		10/17(月) ～ 10/21(金)	11/16(水)	12/ 2(金)	2/17(金)
	経 済 学 部					
	情報データ科学部 工 学 部 環 境 科 学 部		11/15(火) ～ 11/21(月)	1/25(水) (注4)	2/ 8(水)	
	水 産 学 部			1/27(金)		
	医学部(保健学科) 歯 学 部 薬 学 部		2/25(土)	3/ 8(水)	3/15(水)	
	教 育 学 部 医学部(医学科)					

注1) 「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの、「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。

2) 学校推薦型選抜Ⅰの試験日で、情報データ科学部は志願者多数の場合、面接が翌日にわたることがある。

3) 学校推薦型選抜Ⅱの試験日で、教育学部、情報データ科学部及び水産学部は志願者多数の場合、面接が翌日にわたることがある。

4) 外国人留学生選抜の試験日で、情報データ科学部は志願者多数の場合、選考が翌日にわたることがある。

3. 募集人員

学部	学科等		入学定員	募集人員									
				一般選抜 (分離・分割方式)		総合型選抜		学校推薦型選抜		帰国生徒選抜	社会人選抜	外国人留学生選抜	
				前期日程	後期日程	総合型選抜Ⅰ	総合型選抜Ⅱ	学校推薦型選抜Ⅰ	学校推薦型選抜Ⅱ				
多文化社会学部	多文化社会学科	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース オランダ特別コース	100	68		12			10	若干人		若干人	
		小計	100	75		15			10	若干人		若干人	
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	180	71			4		25			若干人	
		中学校教育コース		子ども理解系 教科授業開発系 離島・地域文化系	15					9			若干人
				文系	14					7			若干人
				理系	5								若干人
		実技系		10						5		若干人	
		幼児教育コース		11						4		若干人	
特別支援教育コース	小計	180	126			4		50					
経済学部	総合経済学科		295	190	40	20	25	20				若干人	
医学部	医学科		95+ α	71					24+ α			若干人	
	保健学科	看護学専攻	70	54					14		2	若干人	
		理学療法学専攻	28	24					3		1	若干人	
		作業療法学専攻	18	14					3		1	若干人	
		小計	116	92					20		4		
小計	211+ α	163						44+ α		4			
歯学部	歯学科		50	33			7	10			若干人		
薬学部	薬学科		40	28	6			6			若干人		
	薬科学科		40	21	15			4			若干人		
	小計		80	49	21			10					
情報データ科学部	情報データ科学科		120	75	15			8	12		10+ 若干人		
工学部	工学科	機械工学コース	330	160	50	53	A	B					
		電気電子工学コース						8		7		若干人	
		構造工学コース						9		6		若干人	
		社会環境デザイン工学コース					8	5		2		若干人	
		化学・物質工学コース						5		8		若干人	
		小計					330	210	53	37		30	
環境科学部	環境科学科	選抜方法A(文系)	130	40	10			9	4		8		
		選抜方法B(理系)	130	40	10			9					
	小計	130	80	20			22			8			
水産学部	水産学科		120	60	30	5		25	若干人		若干人		
合計			1,616+ α	1,061	179	77	36	28	213+ α		4	18	

注1) 経済学部, 医学部保健学科, 情報データ科学部及び水産学部の募集人員は, 概算要求事項のため, 変更の可能性あります。詳細は1ページI「経済学部, 医学部保健学科, 情報データ科学部及び水産学部の募集人員増について」参照。

- 「総合型選抜Ⅰ」及び「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの, 「総合型選抜Ⅱ」及び「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。
- 総合型選抜, 学校推薦型選抜(医学部医学科の学校推薦型選抜ⅡB及びCを除く。)及び社会人選抜による入学手続者数が募集人員に満たない場合は, その不足した人員を一般選抜の前期日程の募集人員に加えて選抜する。
- 外国人留学生選抜(情報データ科学部及び環境科学部)による入学手続者数が募集人員に満たない場合は, その不足した人員を一般選抜の募集人員に加えて選抜する。
- 多文化社会学部の国際公共政策コース, 社会動態コース, 共生文化コース及び言語コミュニケーションコースについては, 1年次終了時にコースを決定する。
- 教育学部小学校教育コースはコースで募集し, 入学後に所属する系を決定する。
- 教育学部中学校教育コース文系及び理系の入学後に専攻する教科は, 志願者が出願時に希望する教科を届け出, 合格発表時に通知する。
- 医学部医学科の入学定員は, 令和4年度までを期限とする文部科学省から認可を受けた学校推薦型選抜Ⅱへの暫定的な増員20人を除いているが, その増員は概ね現状が維持される可能性がある。現時点では未定となっているため, その増員人数を「+ α 」とする。募集人員等の詳細は決まり次第, 本学ホームページ(入試情報サイト)で発表する。
- 工学部工学科の一般選抜は工学科全体で募集し, 合格発表時にコースを決定する(前期日程のa方式, b方式, 合格者のコース決定方法, 受け入れ上限人数の目安は, 32ページ「②入学者選抜方法等 カ. 工学部(前・後期日程)」を参照のこと。)

4. 入学者選抜方法等

【選抜方法の概要】

* 一般選抜，総合型選抜

(○は実施するもの，×は実施しないものを表す。)

学部・学科名等			一般選抜（個別学力検査等）										総合型選抜		備考 〔欠員補充の方法等〕	
			個別学力検査を課す	実技検査等				2段階選抜					大学入学共通テストを課さない (総合型選抜Ⅰ)	大学入学共通テストを課す (総合型選抜Ⅱ)		
				実技検査を課す	面接又はペーパー・インタビューを行う(注1)	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	検査等を行う	大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階合格者	第2段階合格者	その他				
多文化社会学部	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース(注2)	前期日程	○	×	×	×	×	○	×	○	×	○(注3)	○	×	入学定員に欠員が生じたときは、原則として追加合格者を決定し補充することとするが、欠員補充第2次募集を行うこともある。	
	オランダ特別コース	前期日程	○	×	○	×	×	○	×	○	×	○(注3)				
教育学部	学校教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
		後期日程	後期日程は実施しない													
	中学校教育コース	文系	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×		×
		後期日程	後期日程は実施しない													
		理系	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×			
	後期日程	後期日程は実施しない														
実技系	前期日程	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
後期日程	後期日程は実施しない															
幼児教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
後期日程	後期日程は実施しない															
特別支援教育コース	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
後期日程	後期日程は実施しない															
経済学部		前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	○	○		
後期日程	後期日程は実施しない															
医学部	医学科	前期日程	○	×	○	×	×	×	○	約5倍	×	×	×	×		
		後期日程	後期日程は実施しない													
歯学部	保健学科	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		後期日程	後期日程は実施しない													
薬学部	薬学科	前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		後期日程	○	×	○	×	×	×	○	約20倍	×	×	×	×		
	薬科学科	前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		後期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
情報データ科学部		前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
後期日程	後期日程は実施しない															
工学部		前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	○	×		
後期日程	後期日程は実施しない															
環境科学部	選抜方法A (文系受験)	前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		後期日程	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×				
	選抜方法B (理系受験)	前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		後期日程	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×				
水産学部		前期日程	○	×	Ⓣ	×	×	×	×	×	×	×	○	×		
後期日程	後期日程は実施しない															

注1) ペーパー・インタビューはⓉと表示する。

2) 多文化社会学部の国際公共政策コース，社会動態コース，共生文化コース及び言語コミュニケーションコースについては，1年次終了時にコースを決定する。

3) 多文化社会学部における一般選抜の1段階選抜方法の詳細は，31ページ「②入学者選抜方法等 ア. 多文化社会学部（前期日程）」を参照すること。

* 学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜，外国人留学生選抜等

(○は実施するもの，×は実施しないものを表す。)

選抜方法等 学部・学科名等			学校推薦型選抜						帰国生徒，社会人等のための入学 者選抜			備 考		
			入学定員の一部について，出身学校長の推薦書，調査書等を用いて判定する						帰国生徒	社会人	外国人留学生			
			大学入学共通テストを課さない (学校推薦型Ⅰ)	大学入学共通テストを課す (学校推薦型Ⅱ)	実 技 検 査 等									
		実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	その他								
多文化社会学部			×	○	×	○	×	×	×	○	×	○		
教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	小学校教育コース	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○		
		中 学 校 教 育 課 程	文 系	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	
			理 系	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	
			実 技 系	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
		幼児教育コース	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	
		特別支援教育コース	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	○	
経 済 学 部			○	×	×	○	○	×	×	×	×	○		
医 学 部	医 学 科		×	○	×	○ (注1)	○ (注2)	×	×	×	×	○		
	保 健 学 科	看護学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○		
		理学療法学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○		
		作業療法学専攻	×	○	×	○	○	×	×	×	○	○		
歯 学 部			×	○	×	○	○	×	×	×	×	○		
薬 学 部	薬学科		×	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
	薬科学科		×	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
情 報 デ ー タ 科 学 部			○	○	×	○ (注3)	×	×	○ (注4)	×	×	○		
工 学 部			×	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
環 境 科 学 部			×	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
水 産 学 部			×	○	×	○	×	×	×	○	×	○		

注1) 学校推薦型選抜ⅡD(研究医枠)については，日本語による面接に併せて，英語による面接も行う。

2) 学校推薦型選抜ⅡB(地域医療特別枠)については，小論文を課す。

3) 学校推薦型選抜Ⅰは面接の中で，数学・情報関連科目・英語の基礎学力を総合的に問う口述を含む。また，ペーパーによる小テストを組み合わせる場合がある。

4) 学校推薦型選抜Ⅱでは「課題作文」を課す。

(1) 一般選抜

一般選抜の大綱は、次のとおりである。詳細については、11月下旬頃発表予定の「令和5年度長崎大学一般選抜学生募集要項」を参照すること。

① 出願資格

次のア～ケのいずれかに該当する者で、かつ、令和5年度大学入学者選抜大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験したものとします。

- ア. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- イ. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- ウ. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- エ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者
- オ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者
- カ. 文部科学大臣の指定した者
- キ. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で令和5年3月31日までに18歳に達するもの
- ク. 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ケ. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの

② 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績、個別学力検査等の成績、高等学校長等から提出された調査書等の審査を総合して行います。

ただし、大学入学共通テストにおいて、志望する学部・学科等が指定した教科・科目を全科目受験していなければ、本学・学部に出願できません。

なお、本学では入学者選抜において、過去の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績は利用しません。

また、個別学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全科目受験していなければ、合格者とはなりません。

上記によるもののほか、多文化社会学部（前期日程）、教育学部（前期日程）、経済学部（前期日程）、医学部医学科（前期日程）、薬学部薬学科（後期日程）、工学部（前・後期日程）及び環境科学部（前・後期日程）については次の方法により入学者の選抜を行います。

ア. 多文化社会学部（前期日程）

- 1) 大学入学共通テストの外国語の得点率が75%以上の者は第1段階選抜の合格者としてします。
- 2) 1)にかかわらず、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における英語の平均点（リーディングとリスニングの平均点を本学が指定する配点比率に応じて200点満点に換算）を考慮して、1)の得点率（英語に限る。）を引き下げることがあります。
なお、得点率の見直しの有無及び見直し後の得点率は、令和5年1月20日頃に長崎大学ホームページ（入試情報サイト）で発表します。
- 3) TOEFL iBT（Home Edition を含む。）61点以上、TOEIC L&R 730点以上、TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000点以上、実用英語技能検定（英検、英検 CBT 又は英検 S-CBT）準1級以上、IELTS 5.5以上、GTEC(4技能版) 1140点以上又はTEAP 334点以上のいずれかのスコア・級を有する者で出願時に申請したものは、大学入学共通テストの外国語の得点を満点として取り扱います。よって、第1段階選抜の合格者としてします。ただし、外国語検定試験のスコア・級を申請する場合であっても、大学入学共通テストにおける「外国語」を受験する必要があります。

注1) 本学における大学入学共通テストの外国語（英語）の配点（200点満点）は、リーディング（160点満点）、リスニング（40点満点）の4：1の比率とします。

- 2) 外国語検定試験は、令和3年1月以降に受験した試験に限ります。ただし、実用英語技能検定（英検）については、二次試験を令和3年1月以降に受験した試験とします。
- 3) 外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT（Home Edition を含む。）は Test Date スコアに限る。）を対象とし、TOEFL ITP、TOEIC IP は対象としません。

イ. 教育学部（前期日程）

- 1) 中学校教育コース文系における合格者の入学後に専攻する教科は、受験者が出願時に届け出た教科とし、合格発表時に通知します。
- 2) 中学校教育コース理系における合格者の入学後に専攻する教科は、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点の高い者から、受験者が出願時に届け出た第1希望を優先しますが、次に掲げる各教科の受入れ上限の目安（※）を超えるときには、第1希望以外の教科とし、合格発表時に通知します。
 (※)〔受入れ上限の目安〕各教科で教育の質を保証できる人員数に相当します。
 ○ 数学 6人程度 ○ 理科 8人程度

ウ. 経済学部（前期日程）

配点 a 及び配点 b の2つの配点方式を用いて入学者の選抜を行います（詳細は「④学力検査の実施教科・科目等及び配点」の35, 36ページ並びに42ページ記載のiii「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」欄の（注16）を参照してください。）。

エ. 医学部医学科（前期日程）

前期日程において、入学志願者が募集人員（71人）の約5倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため、大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜を行い、個別学力検査等の受験者を決定します。

オ. 薬学部薬学科（後期日程）

後期日程において、入学志願者が募集人員（6人）の約20倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施することが極めて困難となるため、大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜を行い、個別学力検査等の受験者を決定します。

カ. 工学部（前・後期日程）

前期日程において、出願時に選択した a 方式（共通テスト重視型）又は b 方式（個別学力検査等重視型）の中で合格者の決定を行います。

また、工学部工学科における合格者のコースの決定は、前期日程においては各方式の中で各コースの受入れ上限の目安（※）を設定し、後期日程においては各コースで受入れ上限の目安を設定し、受験者が出願時に届け出た第1～4希望のコースに基づき、第1希望を優先して次のように決定し、合格発表時に通知します。

合格者は、大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い者から、第1希望のコースに決定されます。ただし、各コースの第1希望者数が受入れ上限の目安を超えるときには、第2希望以下のコースに決定されることがあります。また、下位の希望コースを届け出なかった（例：第3, 4希望を書かなかった）などの事由で、出願の際に希望したコース以外になる場合もあります。

a 方式（共通テスト重視型）：個別学力検査等に比べ共通テストの配点を高く設定します。

b 方式（個別学力検査等重視型）：共通テストに比べ個別学力検査等の配点を高く設定します。

各コースの受入れ上限の目安は次のとおりです。

前期日程	(a 方式 (共通テスト重視型))	(b 方式 (個別学力検査等重視型))
○機械工学コース	46人程度	14人程度
○電気電子工学コース	44人程度	14人程度
○構造工学コース	25人程度	8人程度
○社会環境デザイン工学コース	22人程度	7人程度
○化学・物質工学コース	54人程度	17人程度

後期日程	
○機械工学コース	14人程度
○電気電子工学コース	14人程度
○構造工学コース	7人程度
○社会環境デザイン工学コース	6人程度
○化学・物質工学コース	17人程度

(※) 受入れ上限の目安は、各コースで教育の質を保証できる人員数に相当します。

キ. 環境科学部（前・後期日程）

文理融合教育を行う学部として、文系と理系からそれぞれ学生を受け入れるため、選抜方法A（文系受験）、選抜方法B（理系受験）の2つの方法により入学者の選抜を行います。

③ 医学部保健学科出願における注意事項

保健師、助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため、学部教育では保健師国家試験、助産師国家試験受験資格を取得できません。

④ 学力検査の実施教科・科目等及び配点

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選抜
		教科	科目名	教科等	科目名等	
多文化社会学部 多文化社会学科 100人 前期 75 総合型 15 その他 10	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース 前期 68 総合型 12 その他 10	前期	国 国 地歴 世B, 日B, 地理B 公民 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B 理 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は } から1(注5) 物理, 化学, 生物, 地学から1 外 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科4科目]又は[4教科5科目]	外	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題)	2段階選抜の詳細は、 31ページ「②入学選 抜方法等」ア、多文化 社会学部(前期日程)」 を参照すること。
		後期	実 施 し な い			
オランダ特別コース 10人 前期 7 総合型 3	前期 2月25日	国 国 地歴 世B, 日B, 地理B 公民 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B 理 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は } から1(注5) 物理, 化学, 生物, 地学から1 外 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [4教科4科目]又は[4教科5科目]	外	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題) 面接	2段階選抜の詳細は、 31ページ「②入学選 抜方法等」ア、多文化 社会学部(前期日程)」 を参照すること。	
		後期	実 施 し な い			
教育学部 学校教育教員養 成課程 180人 前期 126 総合型 4 その他 50	小学校教育コース 子ども理解系 教科授業開発系 離島・地域文化系 100人 前期 71 総合型 4 その他 25	前期	国 国 地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2) 公民 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注6) 理 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ } から1(注7) (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 数 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1(注7) 外 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目]	国 国語総合 地歴・公民 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 } から1 数 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B } (注10) 理 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 外 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ その他 面接		
		後期	実 施 し な い			
中学校教育コース 文系 24人 前期 15 その他 9	前期 2月25日 ・26日	国 国 地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2(注2)(注8) 公民 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注7) 数 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1(注7) 理 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1(注4) ※ } から1(注11) (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 外 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目]	国 国語総合・現代文B・古典B 地歴・公民 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 } から1(注11) 数 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 外 面接 その他			
		後期	実 施 し な い			
中学校教育コース 理系 21人 前期 14 その他 7	前期 2月25日 ・26日	国 国 地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注1) 公民 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注7) 数 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 理 ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び } ①又は② 物理, 化学, 生物, 地学から1 ②物理, 化学, 生物, 地学から2 外 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目]	数 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B } から1 理 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 } (注12) 外 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ その他 面接			
		後期	実 施 し な い			
中学校教育コース 実技系 5人 前期 5	前期 2月25日 ・26日	国 国 地歴 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2) 公民 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注6) 理 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ } から1(注13) (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 数 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 外 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[6教科7科目]	数 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B } から1(注13) 外 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ その他 実技検査(体育) 面接			
		後期	実 施 し な い			

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												特別選抜の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接又はバーチャル面接	調査書		配点合計
共通テスト	100	*50		*50		200						400	総合型 学校推薦型 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等						100	230				30	360	
計	100	*50		*50		300	230				30	760	
実 施 し な い													
共通テスト	100	*50		*50		200						400	総合型 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等						100	230			30	30	390	
計	100	*50		*50		300	230			30	30	790	
実 施 し な い													
共通テスト	200	*200		200	*100	200						900	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
		*100			*200								
個別学力検査等	*300	*300		*300	*300	300				100	100	800	
計	*500	*500		*500	*400	500				100	100	1700	
		*400			*500								
実 施 し な い													
共通テスト	200	*200		100	100	200						800	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	*300	*300				*300				100	20	420	
計	*500	*500		100	100	*500				100	20	1220	
実 施 し な い													
共通テスト	200	*100		200	200	200						900	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				*400	*400	100				100	35	635	
計	200	*100		*600	*600	300				100	35	1535	
実 施 し な い													
共通テスト	200	*200		200	*100	200						900	外国人 追加合格 欠員補充
		*100			*200								
個別学力検査等				*100		*100			600	100	100	900	
計	200	*200		*300	*100	*300			600	100	100	1800	
		*100			*200								
実 施 し な い													

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選抜
		教科	科目名	教科等	科目名等	
教育学部 学校教育教員養成課程 15人 前期 10 その他 5	前期 2月25日 ・26日	国	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注1)	国 地歴・公民 数 理 外 その他	国語総合 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ 面接	から1 (注10)
		公民 理 数 外	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注7) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1(注4)※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1(注7) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科5科目]			
	後期	実 施 し な い				
特別支援教育コース 15人 前期 11 その他 4	前期 2月25日 ・26日	国	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2(注2)	国 地歴・公民 数 理 外 その他	国語総合 世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ 面接	から1 (注10)
		公民 理 数 外	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から3(注6) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1(注7) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目]			
	後期	実 施 し な い				
経済学部 総合経済学科 295人 前期 190 後期 40 総合型 45 その他 20	前期 2月25日	国	国 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	数 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー	
		外 地歴・公民及び理科については, [a]又は[b] (注9)	[a] 地歴 公民 理 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2(注2) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2又は 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注4)			
	後期 3月12日	公民 理 外	[b] 地歴 公民 理 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注1) 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 物理, 化学, 生物, 地学から2 [5教科7科目], [5教科8科目], [6教科7科目]又は[6教科8科目]	その他	小論文 ペーパー・インタビュー	
医学部 211人+α 前期 163 その他 48+α	前期 2月25日 ・26日	国	国 世B, 日B, 地理B } から1(注1)	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から2 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面接	募集人員の約5倍
		公民 数 理 外	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]			
	後期	実 施 し な い				
医学部 保健学科 116人 看護学専攻 70人 前期 54 その他 16 理学療法専攻 28人 前期 24 その他 4 作業療法専攻 18人 前期 14 その他 4	前期 2月25日	国	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1(注1)	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面接	
		公民 数 理 外	現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は 物理, 化学, 生物から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]			
	後期	実 施 し な い				

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												特別選抜 の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接又はペーパーインタビュー	調査書		配点合計
共通テスト	200	*100		200	100	200						800	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等	*300	*300		*300	*300	300				150	50	800	
計	*500	*400		*500	*400	500				150	50	1600	
実 施 し な い													
共通テスト	200	*200		200	*100	200						900	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
		*100			*200								
個別学力検査等	*300	*300		*300	*300	300				150	50	800	
計	*500	*500		*500	*400	500				150	50	1700	
		*400		*500	*500								
実 施 し な い													
共通テスト	配点a (注16)	100	*100		100	50	100					450	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
	配点b (注16)	100	*50		100	100	100					450	
個別学力検査等				150		150				5	15	320	
計	配点a	100	*100		250	50	250			5	15	770	
	配点b		*50			100							
共通テスト	100	*50		100	50	100						400	
個別学力検査等								200		5	15	220	
計	100	*50		100	50	100		200		5	15	620	
共通テスト	100	*50		100	100	100						450	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				250	250	200				60	40	800	
計	100	*50		350	350	300				60	40	1250	
実 施 し な い													
共通テスト	100	*50		100	100	100						450	学校推薦型 社会人 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等						200				90	10	300	
計	100	*50		100	100	300				90	10	750	
実 施 し な い													

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選 抜	
		教科	科 目 名	教科等	科 目 名 等		
歯学部 歯学科 50人 前期 33 後期 7 総合型 7 その他 10	前期 2月25日 ・26日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物から2 英, 独, 仏から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, } から1 「生物基礎, 生物」から1 (注14) コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面接		
		後期	実 施 し な い				
薬学部 80人 前期 49 後期 21 その他 10	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から1 コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー		
		後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした 試験) 面接	募集人員の約20倍
	薬科学科 40人 前期 21 後期 15 その他 4	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー	
			後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした 試験) ペーパー・インタビュー
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 75 後期 15 その他 30	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ ペーパー・インタビュー		
		後期 3月12日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 [3教科5科目]	数 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B ペーパー・インタビュー	
工学部 工学科 330人 前期 210 後期 53 総合型 37 その他 30	前期 2月25日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ ペーパー・インタビュー		
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とした筆記試験) ペーパー・インタビュー	

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												特別選抜の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合 問題	小論文	実技 検査	面接又はペー パーインタビュー	調査書		配点 合計
共通テスト	200	*100		200	200	200						900	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				*300	*300	300				段階評価 (注17)	10	610	
計	200	*100		*500	*500	500					10	1510	
実 施 し な い													
共通テスト	100	*50		100	100	100						450	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				100	100	100				30	20	350	
計	100	*50		200	200	200				30	20	800	
共通テスト				100	100	100						300	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等							150			80	20	250	
計				100	100	100	150			80	20	550	
共通テスト	100	*50		100	100	100						450	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				150	200	150				30	20	550	
計	100	*50		250	300	250				30	20	1000	
共通テスト				200	200	200						600	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等							150			30	20	200	
計				200	200	200	150			30	20	800	
共通テスト	100	*50		200	200	150						700	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				250	250	100				30	20	650	
計	100	*50		450	450	250				30	20	1350	
共通テスト				200	200	200						600	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				200						30	20	250	
計				400	200	200				30	20	850	
a方式 (注18)	共通テスト	100	*50		200	150	100					600	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等				200	150	50			10	10	420	
	計	100	*50		400	300	150			10	10	1020	
b方式 (注18)	共通テスト	25	*25		100	100	50					300	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査等				300	300	100			10	10	720	
	計	25	*25		400	400	150			10	10	1020	
共通テスト	25	*25		200	200	200						650	総合型 学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等							300		20	10	330		
計	25	*25		200	200	200	300		20	10	980		

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		2段階 選 抜	
		教科	科 目 名	教科等	科 目 名 等		
環境科学部 環境科学科 130人 前期 80 後期 20 その他 30	選抜方法A (文系受験) 50人 前期 40 後期 10	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]	外 その他	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー	
		後期	国 地歴 公民 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2(注2) 英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [3教科4科目]又は[4教科4科目]	その他	小論文 面接	
	選抜方法B (理系受験) 50人 前期 40 後期 10	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注4) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュー } から2 (注15)	
		後期	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注3) } ①又は② ②物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]又は[3教科6科目]	その他	小論文 面接	
水産学部 水産学科 120人 前期 60 後期 30 総合型 5 その他 25		前期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注3) } ①又は② ②物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目]	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」から1 ペーパー・インタビュー	
		後期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注3) } ①又は② ②物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目]	その他	総合問題 (高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした 試験) 面接	

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												特別選抜の方法等	
試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技検査	面接又はペーパーインタビュー	調査書		配点計
共通テスト	200	*100		200	100	200						800	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等						200				50	50	300	
計	200	*100		200	100	400				50	50	1100	
共通テスト	200	*200				200						600	
個別学力検査等								100		100		200	
計	200	*200				200		100		100		800	
共通テスト	100	*100		200	200	200						800	学校推薦型 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				*200	*200	*200				50	50	500	
計	100	*100		*400	*400	*400				50	50	1300	
共通テスト				200	200	200						600	
個別学力検査等								100		100		200	
計				200	200	200		100		100		800	
共通テスト	200	*100		200	200	200						900	総合型 学校推薦型 帰国生徒 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査等				400	400					80	20	900	
計	200	*100		600	600	200				80	20	1800	
共通テスト	200	*50		300	300	250						1100	
個別学力検査等							100			90	10	200	
計	200	*50		300	300	250	100			90	10	1300	

【 教科・科目名の表記方法について 】

i. 大学入学共通テストの出題教科・科目名は、次のように略してあります。

教科名		科目名					
略称	正式な教科名	略称	正式な科目名	略称	正式な科目名	略称	正式な科目名
国	国語	国	国語				
地歴	地理歴史	世A	世界史A	世B	世界史B		
		日A	日本史A	日B	日本史B		
公民	公民	現社	現代社会	倫	倫理		
		政経	政治・経済	倫・政経	倫理, 政治・経済		
数	数学	数I	数学I	数I・数A	数学I・数学A		
		数II	数学II	数II・数B	数学II・数学B		
		簿	簿記・会計	情報	情報関係基礎		
理	理科	科目名については略していない。					
外	外国語	英	英語	独	ドイツ語	仏	フランス語
		中	中国語	韓	韓国語		

ii. 個別学力検査の出題教科・科目名は、上記 i によるほか次のように略してあります。

科目名					
略称	正式な科目名	略称	正式な科目名	略称	正式な科目名
数III	数学III	数A	数学A	数B	数学B

【 大学入学共通テストの理科について 】

教科	グループ	出題科目
理科	①	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」
	②	「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」

(注) 「グループ」はそれぞれ独立した試験時間帯であることを示す。

上記出題科目の8科目のうちから下記のいずれかの選択方法により科目を選択し、解答する。

- A : 理科①から2科目
- B : 理科②から1科目
- C : 理科①から2科目及び理科②から1科目
- D : 理科②から2科目

なお、受験する科目の選択方法については、大学入学共通テストの出願時に申し出ることになる。

【「学力検査の実施教科・科目等及び配点」に関する注意事項について】

i. 「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄

- 地歴・公民及び「基礎を付していない」理科の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする
 - (注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。
 - (注2) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。
 - (注3) 理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。
 - (注4) 理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合
 - ①「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を受験している場合は、高得点科目を採用する。
 - ②「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。
 - (注5) 数学及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、理科については第2解答科目は採用しない。(多文化社会学部)
 - (注6) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。(教育学部)
 - (注7) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。(教育学部)
 - (注8) 世B、日B、地理B、倫・政経から1科目以上選択すること。(教育学部)
 - (注9) 学部が指定したパターン（【a】又は【b】）で高得点となるパターンを採用する。(経済学部)

ii. 「個別学力検査等」欄

- 個別学力検査等において複数教科、科目、科目群等から選択する場合は、出願の際に届け出ること。
 - (注10) 国語、地歴・公民（世B、日B、地理B、倫・政経から1科目）、数学及び理科（物理、化学、生物、地学から1科目）の4教科から1教科を選択（ただし、地歴・公民は1教科とみなす。）。複数教科を受験することもできるが、数学と地歴・公民、理科と国語の組合せで受験することはできない。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。(教育学部)
 - (注11) 国語、地歴・公民（世B、日B、地理B、倫・政経から1科目）及び外国語の3教科から1教科を選択（ただし、地歴・公民は1教科とみなす。）。複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。なお、地歴・公民の世B、日B、地理B、倫・政経の各科目には、一部、共通論述問題を含む。(教育学部)
 - (注12) 数学及び理科（物理、化学、生物、地学から1科目）の2教科から1教科選択。2教科を受験することもできる。2教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。(教育学部)
 - (注13) 数学及び外国語の2教科から1教科を選択する（2教科とも受験することは不可）。(教育学部)
 - (注14) 数学及び理科（物理、化学、生物から1科目）の2教科から1教科選択。2教科を受験することもできる。2教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。(歯学部)
 - (注15) 数学、理科（物理、化学、生物、地学から1科目）及び外国語から2教科選択。3教科を受験することもできる。3教科を受験している場合は、高得点の2教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。(環境科学部)

iii. 「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」欄

- 大学入学共通テストの配点は、配点等欄のとおり換算して利用する教科等がある。ただし、外国語（英語）はリーディング（160点満点）とリスニング（40点満点）の4：1の比率に変更し、その合計得点を配点等欄のとおり換算して利用する。なお、リスニング免除者においては、リーディング（100点満点）を2倍したものを外国語の得点とし、各学部の配点に換算する。
- 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。
 - (注16) 配点aは、理科（100点満点）及び外国語（200点満点）のそれぞれの得点を0.5倍し、配点bは、地歴・公民（100点満点）及び外国語（200点満点）のそれぞれの得点を0.5倍する。配点a又は配点bで高得点となる配点を採用する。(経済学部)
 - (注17) 面接は点数化せず段階評価を行い、評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とすることがある。(歯学部)
 - (注18) 出願時に、個別学力検査等に比べ共通テストの配点を高く設定したa方式（共通テスト重視型）又は共通テストに比べ個別学力検査等の配点を高く設定したb方式（個別学力検査等重視型）を選択する。(工学部)

⑤ 個別学力検査の出題範囲

教科・科目	出題範囲
数 学	学部・学科等が指定する4科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B（数列・ベクトル）」）又は5科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B（数列・ベクトル）」）を出題範囲とする。 ただし、情報データ科学部は、出題範囲に「数B（確率分布と統計的な推測）」を加え、選択問題として出題する。
物 理	「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。
化 学	「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。
生 物	「生物基礎」及び「生物」の全てを出題範囲とする。
地 学	「地学基礎」及び「地学」の全てを出題範囲とする。
英 語	学部・学科等が指定する3科目（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」）又は5科目（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）を出題範囲とする。 リスニングテストは実施しない。

⑥ 個別学力検査等における実技検査の内容

教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース実技系の志願者に対し、以下の実技検査を行う。

実技検査（体育）

「陸上競技」、「器械運動」、「球技」の3領域にわたり検査を行う。

領 域 及 び 運 動	受 験 方 法
陸 上 競 技	全員が受験すること。
器 械 運 動	全員が受験すること。
球 技	①バレーボール ②バスケットボール ③サッカー ①～③の3種目から、2種目選択し、受験すること。

注1) 運動のできる服装を用意すること。

2) 専門の用具を使用してもよい。

3) 運動靴は、屋内用と屋外用を用意すること。

(2) 総合型選抜

総合型選抜の大綱は、次のとおりである。詳細については、7月上旬頃発表予定の「令和5年度長崎大学総合型選抜学生募集要項」を参照すること。なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはなれない。

【多文化社会学部】(一般枠)

〔総合型選抜Ⅰ〕

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科	
募集人員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	10人
	オランダ特別コース	3人
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、かつ、TOEFL iBT (Special Home Edition 及び Home Edition を含む。) 61点以上, TOEFL ITP 500点以上, TOEIC L&R 730点以上, TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000点以上, 実用英語技能検定(英検, 英検 CBT 又は 英検 S-CBT) 準1級以上, IELTS 5.5以上, GTEC(4技能版) 1140点以上又は TEAP 334点以上のいずれかのスコア・級を有し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者 5. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者 6. 文部科学大臣の指定した者(ただし、国際バカロレア資格等については、令和5年3月31日までに取得見込みの者を含む。) 7. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で、かつ、18歳に達するもの 8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの <p>注1) 外国語検定試験は、令和2年9月以降に受験した試験に限る。ただし、実用英語技能検定(英検)については、二次試験を令和2年9月以降に受験した試験とする。</p> <p>2) 外国語検定試験は公式スコア(TOEFL iBT (Special Home Edition 及び Home Edition を含む。))はTest Dateスコアに限る。)を対象(TOEFL ITPを除く。)とし、TOEIC IPは対象としない。</p>	
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、個人面接、筆記試験の結果等を総合して合格者を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、個人面接(日本語及び英語による)及び筆記試験(論理的思考力と洞察力(観察力)を問う)※を行う。 <p>※参考:筆記試験について、令和4年度入試では課題文をもとに小論文試験を行った。</p>	
出願期間	令和4年9月1日(木) ~ 令和4年9月7日(水)	
試験日	第1次選考(書類選考)	選考結果は令和4年9月27日(火)に本人宛送付する。
	第2次選考(筆記試験・面接(個人))	令和4年10月15日(土)
合格者発表	令和4年11月1日(火)	
その他	入学手続者に対しては、入学までの期間、在学する学校長の許諾を得た上で、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。	

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科			
募集人員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	2人		
出願要件	<p>【グローバル枠】 次の各号のすべてに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) 人文社会科学の観点からグローバルな課題について、学校教育プログラムにより2年以上にわたり課題研究に取り組み、高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者 (2) 全体の学習成績の状況が4.0以上であり、かつ、外国語(英語)の学習成績の状況が4.6以上である者</p> <p>【国際バカロレア枠】 次の各号のすべてに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格(International Baccalaureate Diploma(以下「IB」という。))を取得した者又は令和5年3月31日までに取得見込みの者 (2) IBフルディプロマのスコアが32ポイント以上の者又は令和5年3月31日までにIBを取得見込みの者でIB Predicted Gradesが出願時に32ポイント以上であるもの (3) 日本語を母語とする者、日本語B(HL)のスコアが6ポイント以上の者又は日本語B(HL)のIB Predicted Gradesが出願時に6ポイント以上の者 (4) IBの取得において、本学の指定する次表の科目を履修していること。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th style="text-align: center;">科目</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会・文化人類学」及び「グローバル政治」から1科目を高度レベル(HL)で履修</td> </tr> </table> <p>※ IBを取得見込みで出願した者が、令和5年3月31日までにIB資格証書の写しとIB最終試験の成績証明書を提出できない場合、IBフルディプロマのスコアが32ポイントに満たなかった場合又は日本語B(HL)のスコアが6ポイントに満たなかった場合は、合格取消となる。</p>		科目	6つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会・文化人類学」及び「グローバル政治」から1科目を高度レベル(HL)で履修
科目				
6つの教科群のグループ「3. 個人と社会」のうち「経済」、「地理」、「歴史」、「情報テクノロジーとグローバル社会」、「哲学」、「社会・文化人類学」及び「グローバル政治」から1科目を高度レベル(HL)で履修				
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、個人面接、筆記試験の結果等を総合して合格者を決定する。</p> <p>1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等(グローバル枠の志願者については学校教育プログラムの概要及び所定の様式による志願者の課題研究報告書を含む。)により選考を行う。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、個人面接(日本語及び英語による)及び筆記試験(論理的思考力と洞察力(観察力)を問う)※を行う。</p> <p>※参考:筆記試験について、令和3年度入試では課題文をもとに小論文試験を行った。</p>			
出願期間	令和4年9月1日(木)～令和4年9月7日(水)			
試験日	第1次選考(書類選考)	選考結果は令和4年9月27日(火)に本人宛送付する。		
	第2次選考(筆記試験・面接(個人))	令和4年10月15日(土)		
合格者発表	令和4年11月1日(火)			
その他	入学手続者に対しては、入学までの期間、在学する学校長の許諾を得た上で、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。			

実施学部・学科名	教育学部 学校教育教員養成課程																																
募集人員	小学校教育コース	4人																															
出願要件	<p>大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で、次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (本学では、過去の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者 5. 文部科学大臣の指定した者(ただし、国際バカロレア資格等については、令和5年3月31日までに取得見込みの者を含む。) 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で、かつ、18歳に達するもの 																																
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、大学入学共通テスト、面接(自己表現を含む。)の結果等を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考において、面接の得点率が20%以下の者は、大学入学共通テストの成績にかかわらず、不合格とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、面接(自己表現を含む。)を課し、大学入学共通テストの成績と合わせて選考を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">国 : 国</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} から1又は2</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">(注1)</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} から3</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">(注2)</td> </tr> <tr> <td>地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5">(*基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。)</td> </tr> <tr> <td>数 : 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科6科目] 又は [6教科6科目]</p> </div> <p>(注1) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。 (注2) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。 (注3) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。</p>		国 : 国	} から1又は2	(注1)	} から3	(注2)	地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経					理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※					(*基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。)					数 : 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報					外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1				
国 : 国	} から1又は2	(注1)	} から3					(注2)																									
地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B																																	
公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経																																	
理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※																																	
(*基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。)																																	
数 : 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B, 簿, 情報																																	
外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1																																	
出願期間	令和4年9月1日(木) ~ 令和4年9月7日(水)																																
試験日	第1次選考(書類選考)	選考結果は令和4年9月27日(火)に本人宛送付する。																															
	第2次選考(面接)	令和4年10月15日(土)																															
合格者発表	令和5年2月8日(水)																																
その他	<p>小学校教育コース各系(子ども理解系, 教科授業開発系, 離島・地域文化系)への所属は、入学後に、所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は、入学後のオリエンテーションで説明する(小学校教育コース各系の説明に関しては、教育学部ホームページを参照すること。)(URL : http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/)</p>																																

実施学部・学科名	経済学部 総合経済学科	
募集人員	20人	
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月修了見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 5. 文部科学大臣の指定した者 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で令和5年3月31日までに18歳に達するもの 7. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの。 	
選抜方法等	<p>自己推薦書、調査書（調査書が提出できない者については、活動報告書）、筆記試験、プレゼンテーション型面接（口頭試問を含む。）の成績等を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考において、筆記試験又はプレゼンテーション型面接の点数が著しく低い者については、個別に審査して可否を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、調査書（または、活動報告書）等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、筆記試験及びプレゼンテーション型面接（口頭試問を含む。）を課し評価する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 筆記試験：高校までの学習を前提とした、論理的に分析・思考して結論を導く能力を問う数理に関する基礎的な問題を課す。 ② プレゼンテーション型面接（注）：予め提示されたテーマについて、プレゼンテーションを行い、その後、プレゼンテーションの内容及び提出された書類による質疑応答を行う（20分程度）。 <p>（注）プレゼンテーションのテーマ及び要領等については、第1次選考合格者への合格通知と併せて送付する。</p> 	
出願期間	令和4年9月1日（木）～令和4年9月7日（水）	
試験日	第1次選考 （書類選考）	選考結果は令和4年9月20日（火）に本人宛送付する。
	第2次選考 （筆記試験・プレゼンテーション型面接）	令和4年10月22日（土）
合格者発表	令和4年11月1日（火）	
その他	入学手続者に対しては、入学までの期間、在学する学校長の許諾を得た上で、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。	

実施学部・学科名	経済学部 総合経済学科																		
募集人員	25人																		
出願要件	<p>次のいずれかに該当し、大学入学共通テストを受験する者で、かつ、合格した場合は入学することを確約できるもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者 5. 文部科学大臣の指定した者 ただし、国際バカロレア資格等については、令和3年4月以降に取得した者及び令和5年3月31日までに取得見込みの者 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で、かつ、18歳に達するもの 7. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの 																		
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、大学入学共通テスト及び個人面接の成績等を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考において、大学入学共通テスト又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については、個別に審査して可否を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録、調査書等により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、大学入学共通テスト及び個人面接を課し、評価する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">【大学入学共通テストの指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 65%;">： 国</td> <td rowspan="7" style="width: 20%; vertical-align: middle; font-size: 3em;">}</td> <td rowspan="7" style="vertical-align: middle;">から2科目 (注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>： 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>： 現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>： 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>： 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。)</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>： 英, 独, 仏, 中, 韓</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">[1教科2科目] 又は [2教科2科目]</td> </tr> </table> <p>(注) 受験している科目をそれぞれ25点満点に換算し、高得点順に2科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。</p> </div>		国	： 国	}	から2科目 (注)	地歴	： 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	公民	： 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	： 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報	理	： 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。)	外	： 英, 独, 仏, 中, 韓	[1教科2科目] 又は [2教科2科目]		
国	： 国	}	から2科目 (注)																
地歴	： 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B																		
公民	： 現社, 倫, 政経, 倫・政経																		
数	： 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報																		
理	： 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。)																		
外	： 英, 独, 仏, 中, 韓																		
[1教科2科目] 又は [2教科2科目]																			
出願期間	令和4年11月8日(火) ～ 令和4年11月14日(月)																		
試験日	第1次選考 (書類選考)	選考結果は令和4年12月2日(金)に本人宛送付する。																	
	第2次選考 (面接(個人))	令和5年1月27日(金)																	
合格者発表	令和5年2月8日(水)																		
その他																			

実施学部・学科名	歯学部 歯学科																
募 集 人 員	7 人																
出 願 要 件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの（本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯学部歯学科における勉学を強く志望し、第一志望とする者 2. 本学が開講する歯学部ゼミナールを受講する者 3. 大学入学共通テストで、歯学部が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																
選 抜 方 法 等	<p>自己推薦書，調査書，歯学部ゼミナールの評価及び大学入学共通テストの成績並びに面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>ただし，大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が，原則として70%に満たない場合は不合格とする。</p> <p>また，第2次選考において，面接の評価が著しく低い場合には，大学入学共通テストの成績，自己推薦書及び調査書の評価結果にかかわらず，不合格とすることがある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 歯学部ゼミナールの評価により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して面接を課し，歯学部ゼミナール，大学入学共通テストの成績，自己推薦書及び調査書の評価と合わせて選考を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 45%;">国</td> <td rowspan="4" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} から1 (注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理, 化学, 生物</td> <td>から2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏</td> <td>から1</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科7科目]</p> </div> <p>(注) 地歴・公民を2科目受験している場合は，第1解答科目を採用する。</p>		国	国	} から1 (注)	地歴	世B, 日B, 地理B	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	理	物理, 化学, 生物	から2	外	英, 独, 仏	から1
国	国	} から1 (注)															
地歴	世B, 日B, 地理B																
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経																
数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B																
理	物理, 化学, 生物	から2															
外	英, 独, 仏	から1															
出 願 期 間	令和4年11月8日(火) ～ 令和4年11月14日(月)																
試 験 日	第1次選考 (歯学部ゼミナール)	令和4年11月26日(土)～令和4年11月27日(日) 選考結果は令和4年12月19日(月)に本人宛送付する。															
	第2次選考 (面接)	令和5年1月20日(金)															
合 格 者 発 表	令和5年2月8日(水)																
そ の 他	<p>「歯学部ゼミナール」の概要</p> <p>11月26日(土)午後：歯科口腔医学，歯科口腔医療に関する高校生レベルのゼミナールを開講(2～3コマ程度)</p> <p>11月27日(日)午前：前日に開講したゼミナールの理解度を測る評価試験を実施</p>																

実施学部・学科名	工学部 工学科		
募 集 人 員	総合型選抜 I・A	社会環境デザイン工学コース	8人
	総合型選抜 I・B	機械工学コース	8人
		電気電子工学コース	9人
		構造工学コース	2人
		社会環境デザイン工学コース	5人
		化学・物質工学コース	5人
出 願 要 件	<p>【総合型選抜 I・A】 次のいずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を令和 3 年 4 月以降に卒業した者及び令和 5 年 3 月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第 3 年次を令和 3 年 4 月以降に修了した者及び令和 5 年 3 月に修了見込みの者 2. 外国において、学校教育における 12 年の課程を令和 3 年 4 月以降に修了した者及び令和 5 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 3 年 4 月以降に修了した者及び令和 5 年 3 月 31 日までに修了見込みの者 4. 文部科学大臣の指定した者 ただし、国際バカロレア資格等については、令和 3 年 4 月以降に取得した者及び令和 5 年 3 月 31 日までに取得見込みの者 5. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和 5 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、かつ、18 歳に達するもの 6. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 5 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの 		
	<p>【総合型選抜 I・B】 次の各号に該当し、合格した場合は入学することを確約できる者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校の専門教育を主とする学科又は総合学科を令和 3 年 4 月以降に卒業した者及び令和 5 年 3 月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）又は高等専門学校の第 3 年次を令和 3 年 4 月以降に修了した者及び令和 5 年 3 月に修了見込みの者 2. 出身学校において開設される科目のうち、工業に関する科目を 20 単位以上修得した者及び令和 5 年 3 月までに修得見込みの者（ただし、電気電子工学コースについては、工業又は水産（電気・通信）に関する科目を 20 単位以上修得した者及び令和 5 年 3 月までに修得見込みの者、社会環境デザイン工学コースについては、工業又は農業（土木）に関する科目を 20 単位以上修得した者及び令和 5 年 3 月までに修得見込みの者） 		

選 抜 方 法 等	<p>自己推薦書，調査書の評価，適性評価，基礎学力評価の結果等を総合して合格者を決定する。</p> <p>1. 第1次選考 自己推薦書及び調査書により選考を行う。</p> <p>2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して，適性評価として個人面接（コースによっては課題作文を含む。）を行うとともに基礎学力評価として基礎学力テスト（筆記試験）を課す。</p> <p>※ 第2次選考についての各コースの内容は次表のとおりである。</p> <p>・適性評価の内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース</th> <th>形態・内容等</th> <th>評価事項等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械工学</td> <td>個人面接(口述試験)</td> <td>アドミッション・ポリシーとともに，本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，分野関心度，論理的な発想の豊かさ等を評価。</td> </tr> <tr> <td>電気電子工学</td> <td>個人面接(口述試験)</td> <td>面接では，本コースへの理解度，関心度，志望動機を評価。</td> </tr> <tr> <td>構造工学</td> <td>個人面接(口述試験)</td> <td>志望動機，分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を総合的に評価。</td> </tr> <tr> <td>社会環境デザイン工学</td> <td>個人面接(口述試験)と課題作文</td> <td>分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を問い，志望動機及び適性を評価。</td> </tr> <tr> <td>化学・物質工学</td> <td>個人面接(口述試験)</td> <td>本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，志望動機，分野関心度，論理的思考，発想の豊かさ，課題解決能力を評価。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・基礎学力評価の内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース</th> <th>形態・内容等</th> <th>評価事項等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械工学</td> <td rowspan="5">基礎学力テスト (筆記試験)</td> <td>数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎，物理の「様々な運動」と「波」)・英語の基礎学力。</td> </tr> <tr> <td>電気電子工学</td> <td>数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎，物理の「様々な運動」，「電気と磁気」)・英語の基礎学力。</td> </tr> <tr> <td>構造工学</td> <td>数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎(熱・波・電気を除く「物体の運動とエネルギー」)，物理「様々な運動」)・英語の基礎学力。</td> </tr> <tr> <td>社会環境デザイン工学</td> <td>数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ(募集区分Bについては数Ⅲを除く。))・物理(物理基礎の「物体の運動とエネルギー」，物理の「様々な運動」)・英語の基礎学力。</td> </tr> <tr> <td>化学・物質工学</td> <td>数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B)・物理(物理基礎，物理)・化学(化学基礎，化学)・英語の基礎学力。</td> </tr> </tbody> </table>		コース	形態・内容等	評価事項等	機械工学	個人面接(口述試験)	アドミッション・ポリシーとともに，本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，分野関心度，論理的な発想の豊かさ等を評価。	電気電子工学	個人面接(口述試験)	面接では，本コースへの理解度，関心度，志望動機を評価。	構造工学	個人面接(口述試験)	志望動機，分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を総合的に評価。	社会環境デザイン工学	個人面接(口述試験)と課題作文	分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を問い，志望動機及び適性を評価。	化学・物質工学	個人面接(口述試験)	本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，志望動機，分野関心度，論理的思考，発想の豊かさ，課題解決能力を評価。	コース	形態・内容等	評価事項等	機械工学	基礎学力テスト (筆記試験)	数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎，物理の「様々な運動」と「波」)・英語の基礎学力。	電気電子工学	数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎，物理の「様々な運動」，「電気と磁気」)・英語の基礎学力。	構造工学	数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎(熱・波・電気を除く「物体の運動とエネルギー」)，物理「様々な運動」)・英語の基礎学力。	社会環境デザイン工学	数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ(募集区分Bについては数Ⅲを除く。))・物理(物理基礎の「物体の運動とエネルギー」，物理の「様々な運動」)・英語の基礎学力。	化学・物質工学	数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B)・物理(物理基礎，物理)・化学(化学基礎，化学)・英語の基礎学力。
	コース	形態・内容等	評価事項等																															
	機械工学	個人面接(口述試験)	アドミッション・ポリシーとともに，本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，分野関心度，論理的な発想の豊かさ等を評価。																															
電気電子工学	個人面接(口述試験)	面接では，本コースへの理解度，関心度，志望動機を評価。																																
構造工学	個人面接(口述試験)	志望動機，分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を総合的に評価。																																
社会環境デザイン工学	個人面接(口述試験)と課題作文	分野関心度，論理的思考力，発想の豊かさ等を問い，志望動機及び適性を評価。																																
化学・物質工学	個人面接(口述試験)	本コースの特徴を理解しているか等を問う。また，志望動機，分野関心度，論理的思考，発想の豊かさ，課題解決能力を評価。																																
コース	形態・内容等	評価事項等																																
機械工学	基礎学力テスト (筆記試験)	数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎，物理の「様々な運動」と「波」)・英語の基礎学力。																																
電気電子工学		数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎，物理の「様々な運動」，「電気と磁気」)・英語の基礎学力。																																
構造工学		数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ)・物理(物理基礎(熱・波・電気を除く「物体の運動とエネルギー」)，物理「様々な運動」)・英語の基礎学力。																																
社会環境デザイン工学		数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B，数Ⅲ(募集区分Bについては数Ⅲを除く。))・物理(物理基礎の「物体の運動とエネルギー」，物理の「様々な運動」)・英語の基礎学力。																																
化学・物質工学		数学(数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数B)・物理(物理基礎，物理)・化学(化学基礎，化学)・英語の基礎学力。																																
出 願 期 間	令和4年9月1日(木) ～ 令和4年9月7日(水)																																	
試 験 日	第1次選考 (書類選考)	選考結果は令和4年9月27日(火)に本人宛送付する。																																
	第2次選考 (適性評価・基礎学力評価)	令和4年10月14日(金)																																
合 格 者 発 表	令和4年11月1日(火)																																	
そ の 他	入学手続者に対しては，入学までの期間，在学する学校長の許諾を得た上で，入学前教育を行うこととしている。その内容については，合格者発表後に通知する予定である。																																	

実施学部・学科名	水産学部 水産学科	
募集人員	5人	
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校における専門教育を主とする学科又は総合学科を令和5年3月卒業見込みの者又は高等専門学校第3年次を令和5年3月修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 職業教育に関する教科・科目を20単位以上修得した者及び令和5年3月までに修得見込みの者 2. 合格した場合は、入学することを確約できる者 	
選抜方法等	<p>自己推薦書、諸活動の記録、調査書、課題論文、小テスト、面接の結果を総合して合格者を決定する。ただし、第2次選考の学力検査等（課題論文、小テスト及び面接）において、いずれかの評価が著しく低い場合には、総得点にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録及び調査書により選考を行う。 2. 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して、課題論文、小テスト（論理的思考能力及び英語に関する基礎学力を問う）及び面接を行う。 	
出願期間	令和4年9月1日（木）～令和4年9月7日（水）	
試験日	第1次選考 （書類選考）	選考結果は令和4年9月27日（火）に本人宛送付する。
	第2次選考 （課題論文・小テスト・面接）	令和4年10月13日（木）・14日（金）
合格者発表	令和4年11月1日（火）	
その他	入学手続者に対しては、入学までの期間、在学する学校長の許諾を得た上で、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。	

*** 総合型選抜の第2次選考における実施教科・科目等及び配点**

区分	学部学科等名	大学入学共通テスト・学力検査等の配点等																		
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	筆記試験	課題論文	歯学部ゼミナール	適性評価(注4)	基礎学力評価(注4)	小テスト	自己推薦書	調査書	配点合計		
総合型選抜Ⅰ	多文化社会学部	多文化社会学科(一般枠)	共通テスト																	
		学力検査等							50	100								150		
	計							50	100								150			
	多文化社会学科(グローバル・国際バカロレア枠)	共通テスト																		
学力検査等								50	100								150			
計								50	100								150			
総合型選抜Ⅱ	教育学部	小学校教育コース	共通テスト	200				200		*200	*100	200						900		
			学力検査等							200									200	
			計	200				200		*200	*100	200	200						1100	
総合型選抜Ⅰ	経済学部	総合経済学科	共通テスト																	
			学力検査等								70	30							100	
			計								70	30							100	
総合型選抜Ⅱ	経済学部	総合経済学科	共通テスト	*25	*25	*25	*25	*25										50		
			学力検査等								50								50	
			計	*25	*25	*25	*25	*25		50									100	
総合型選抜Ⅱ	歯学部	歯学科	共通テスト	100	50	200	250	250										850		
			学力検査等							100		200					50		350	
			計	100	50	200	250	250	100		200					50			1200	
総合型選抜Ⅰ	工学部	機械工学コース	共通テスト																	
			学力検査等											100	100				200	
			計											100	100				200	
		電気電子工学コース	共通テスト																	
			学力検査等												100	100				200
			計												100	100				200
		構造工学コース	共通テスト																	
			学力検査等												100	100				200
			計												100	100				200
		社会環境デザイン工学コース	共通テスト																	
			学力検査等												100	100				200
			計												100	100				200
化学・物質工学コース	共通テスト																			
	学力検査等												100	100				200		
	計												100	100				200		
総合型選抜Ⅰ	水産学部	水産学科	共通テスト																	
			学力検査等								40					40			100	
			計								40					40			100	

注1) 「総合型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの、「総合型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。
 2) 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。
 3) 大学入学共通テストの配点は、配点等欄のとおり換算して利用する教科等がある。ただし、外国語(英語)はリーディング(160点満点)とリスニング(40点満点)の4:1の比率に変更し、その合計得点を配点等欄のとおり換算して利用する。なお、リスニング免除者においては、リーディング(100点満点)を2倍したものを外国語の得点とし、各学部の配点に換算する。
 4) 工学部各コースの「適性評価」及び「基礎学力評価」の詳細については51ページ「選抜方法等」参照のこと。

(3) 学校推薦型選抜

学校推薦型選抜の大綱は次のとおりである。詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和5年度長崎大学学校推薦型選抜学生募集要項」を参照すること。なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはなれない。

【多文化社会学部】

【学校推薦型選抜Ⅱ】

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科																																																																				
募集人員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース 10人																																																																				
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入試センター試験及び大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、多文化社会学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																																																																				
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>個人面接では、プレゼンテーション(注1)を課す。個人面接のプレゼンテーション及びその後の質疑応答を通じて意欲や思考力などを評価する。質疑応答では提出された書類を参考にする。</p> <p>大学入学共通テストの外国語の得点率が、原則として70%に満たない場合は不合格とする。ただし、指定の外国語検定試験のスコア・級(注2)を有する者で出願時に申請したものは、大学入学共通テストの外国語の得点率が70%に満たない場合であっても、外国語の得点率を理由とした不合格の対象者とししない。なお、外国語検定試験のスコア・級を申請する場合であっても、大学入学共通テストにおける「外国語」を受験する必要がある。</p> <p>また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">国</td> <td style="width: 10%;">: 国</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 世B, 日B, 地理B</td> <td rowspan="2">}</td> <td rowspan="2">から1(注3)</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>: 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B</td> <td colspan="8">から1</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎</td> <td colspan="8">から2又は</td> </tr> <tr> <td></td> <td>: 物理, 化学, 生物, 地学</td> <td colspan="8">から1(注4)</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>: 英, 独, 仏, 中, 韓</td> <td colspan="8">から1(注5)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科5科目]又は[5教科6科目]</p> </div> <p>(注1) プレゼンテーションは、出願時に提出した「プレゼンテーション資料」を基に、多文化社会において相対する見解が生じている時事問題(ニュースを含む。)について一つ取り上げ、それについて説明し、自分の見解を述べる。時間は5分以内とする。</p> <p>(注2) 指定の外国語検定試験のスコア・級は、TOEFL iBT (Home Editionを含む。)61点以上、TOEIC L&R 730点以上、TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000点以上、実用英語技能検定(英検, 英検CBT又は英検S-CBT)準1級以上、IELTS 5.5以上、GTEC(4技能版)1140点以上又はTEAP334点以上のいずれかのスコア・級を指す。なお、外国語検定試験は、令和2年11月以降に受験した試験に限る。ただし、実用英語技能検定(英検)については、二次試験を令和2年11月以降に受験した試験とする。外国語検定試験は公式スコア・級(TOEFL iBT (Home Editionを含む。))はTest Dateスコアに限る。)を対象とし、TOEFL ITP, TOEIC IPは対象としない。</p> <p>(注3) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p> <p>(注4) 理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は、以下のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。 ②「基礎を付していない2科目」を受験した場合は第1解答科目を採用する。 <p>(注5) 本学における大学入学共通テストの外国語(英語)の配点(200点満点)は、リーディング(160点満点)、リスニング(40点満点)の4:1の比率とする。また、外国語は大学入学共通テストの配点合計に含めない。</p>	国	: 国									地歴	: 世B, 日B, 地理B	}	から1(注3)							公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経							数	: 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B	から1								理	: 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎	から2又は									: 物理, 化学, 生物, 地学	から1(注4)								外	: 英, 独, 仏, 中, 韓	から1(注5)							
国	: 国																																																																				
地歴	: 世B, 日B, 地理B	}	から1(注3)																																																																		
公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経																																																																				
数	: 数I, 数I・数A, 数II, 数II・数B	から1																																																																			
理	: 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎	から2又は																																																																			
	: 物理, 化学, 生物, 地学	から1(注4)																																																																			
外	: 英, 独, 仏, 中, 韓	から1(注5)																																																																			
出願期間	令和4年11月1日(火)～令和4年11月7日(月)																																																																				
試験日	令和4年12月3日(土)																																																																				
合格者発表	令和5年2月8日(水)																																																																				
その他	1学校あたりの推薦人員は、1人とする。																																																																				

選 学 校 推 薦 型 選 抜

【教育 学 部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜A：一般推薦枠)

実施学部・学科名	教育学部 学校教育教員養成課程
募 集 人 員	小学校教育コース 20人 中学校教育コース 文系(国語, 社会, 英語) 9人, 理系(数学, 理科) 7人 幼児教育コース 5人 特別支援教育コース 4人
出 願 要 件	<p>大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で、次のコース・系ごとに掲げる各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <p>1. 小学校教育コース</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 地域とともにすすめる小学校教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評が㊤又はA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>2. 中学校教育コース 文系(国語, 社会, 英語)</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 国語科教育, 社会科教育又は英語科教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評が㊤又はA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>3. 中学校教育コース 理系(数学, 理科)</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 数学教育又は理科教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評が㊤又はA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>4. 幼児教育コース</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 幼児教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評が㊤又はA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>5. 特別支援教育コース</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) 特別支援教育に対して特に熱意のある者</p> <p>(3) 学習成績概評が㊤又はA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者</p> <p>(4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
選 抜 方 法 等 (次ページへ続く)	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、各コース・系が指定する次の検査及び大学入学共通テストの成績等を審査し、その結果を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <p>(1) 各コース・系が指定する大学入学共通テスト及び学力検査等の総合計の得点率が、原則として60%以上の者について総得点で合否を決定する。 (中学校教育コースにおいては、出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。)</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <p>(3) 面接の得点率が20%以下の者は、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。 なお、中学校教育コース文系及び理系は、次のとおり実施する。</p> <p>① 文系 志願者は、出願時に、入学後に専攻する希望教科「国語, 社会, 英語」のうちから1教科選択する。 面接は、希望教科ごとに実施し、「国語」又は「社会」を選択した場合は日本語で、「英語」を選択した場合は日本語及び英語でそれぞれ行う。</p> <p>② 理系 志願者は、出願時に、入学後に専攻する希望教科「数学, 理科」のうちから1教科選択する。 面接は、希望教科ごとに実施する。</p>

選 抜 方 法 等	小学校教育コース 【小論文, 面接】 中学校教育コース 文系 (国語, 社会, 英語) 【小論文, 面接】 中学校教育コース 理系 (数学, 理科) 【面接】 幼児教育コース 【面接】 特別支援教育コース 【小論文, 面接】												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース・系</th> <th>大学入学共通テスト指定教科・科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校教育コース</td> <td> 国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2 } から3 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 (注1) } (注2) 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数 : 数I, 数I・数A } から1 (注3) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [5教科6科目] 又は [6教科6科目] </td> </tr> <tr> <td>中学校教育コース 文系</td> <td> 国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 (注1) (注4) 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [3教科4科目] 又は [4教科4科目] </td> </tr> <tr> <td>中学校教育コース 理系</td> <td> 国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 (注5) 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数 : 数I・数A } 数II・数B } 理 : ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び } ①又は② 物理, 化学, 生物, 地学から1 } ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [5教科7科目] 又は [5教科8科目] </td> </tr> <tr> <td>幼児教育コース</td> <td> 国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 } 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注6) 数 : 数I, 数I・数A } 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 } [2教科2科目] </td> </tr> <tr> <td>特別支援教育コース</td> <td> 国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 } 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注6) 数 : 数I, 数I・数A } 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 } [1教科1科目] </td> </tr> </tbody> </table>	コース・系	大学入学共通テスト指定教科・科目	小学校教育コース	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2 } から3 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 (注1) } (注2) 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数 : 数I, 数I・数A } から1 (注3) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [5教科6科目] 又は [6教科6科目]	中学校教育コース 文系	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 (注1) (注4) 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [3教科4科目] 又は [4教科4科目]	中学校教育コース 理系	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 (注5) 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数 : 数I・数A } 数II・数B } 理 : ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び } ①又は② 物理, 化学, 生物, 地学から1 } ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [5教科7科目] 又は [5教科8科目]	幼児教育コース	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 } 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注6) 数 : 数I, 数I・数A } 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 } [2教科2科目]	特別支援教育コース	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 } 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注6) 数 : 数I, 数I・数A } 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 } [1教科1科目]
	コース・系	大学入学共通テスト指定教科・科目											
	小学校教育コース	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2 } から3 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 (注1) } (注2) 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 数 : 数I, 数I・数A } から1 (注3) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [5教科6科目] 又は [6教科6科目]											
	中学校教育コース 文系	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 (注1) (注4) 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [3教科4科目] 又は [4教科4科目]											
	中学校教育コース 理系	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 (注5) 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数 : 数I・数A } 数II・数B } 理 : ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び } ①又は② 物理, 化学, 生物, 地学から1 } ②物理, 化学, 生物, 地学から2 } 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 } [5教科7科目] 又は [5教科8科目]											
幼児教育コース	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 } 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注6) 数 : 数I, 数I・数A } 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 } [2教科2科目]												
特別支援教育コース	国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 } 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注6) 数 : 数I, 数I・数A } 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } 物理, 化学, 生物, 地学 ※ } (※基礎を付した理科の科目については, 2科目で1科目とみなす。) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 } [1教科1科目]												
出 願 期 間	令和4年11月1日(火) ~ 令和4年11月7日(月)												
試 験 日	令和4年11月15日(火)												
合 格 者 発 表	令和5年2月8日(水)												
そ の 他	1. 1学校あたりの推薦人員は次のとおり。 (1) 小学校教育コース : 2人以内とする。 (2) 中学校教育コース 文系 : 3人以内とする。 (3) 中学校教育コース 理系 : 2人以内とする。 (4) 幼児教育コース : 制限しない。 (5) 特別支援教育コース : 1人とする。 2. 志願者が多数の場合は, 面接が11月16日(水)にわたることがある。 3. 中学校教育コース文系及び理系における合格者の入学後に専攻する教科は, 出願時に選択した教科とし, 合格発表時に通知する。 4. 小学校教育コース各系(子ども理解系, 教科授業開発系, 離島・地域文化系)への所属は, 入学後に, 所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は, 入学後のオリエンテーションで説明する(小学校教育コース各系の説明に関しては, 教育学部ホームページを参照すること。) (URL : http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/)												

【教育 学 部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜B:離島教育推薦枠)

実施学部・学科名	教育学部 学校教育教員養成課程
募 集 人 員	小学校教育コース 5人
出 願 要 件	<p>大学入学共通テストで教育学部が指定した教科・科目を受験する者で、次に掲げる各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者 (2) 離島における教育に強い関心を持ち、卒業後は長崎県内の離島地区小学校において教職に就くことを強く希望する者 (3) 学習成績概評が㊤又はA段階に属し、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者</p>
選 抜 方 法 等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、小論文、面接及び大学入学共通テストの成績等を総合して以下のとおり合格者を決定する。</p> <p>(1) コースが指定する大学入学共通テスト及び学力検査等の総合計の得点率が、原則として60%以上の者について総得点で可否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 (3) 面接の得点率が20%以下の者は、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>国 : 国</p> <p>地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } (注1)</p> <p>理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, } から3 物理, 化学, 生物, 地学から1又は2 ※ } (注2)</p> <p>(※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。)</p> <p>数 : 数I, 数I・数A } から1 (注3) 数II, 数II・数B, 簿, 情報 } (注3)</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p style="text-align: right;">[5教科6科目] 又は [6教科6科目]</p> </div> <p>(注1) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。 (注2) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。 (注3) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。</p>
出 願 期 間	令和4年11月1日(火) ~ 令和4年11月7日(月)
試 験 日	令和4年11月15日(火)
合 格 者 発 表	令和5年2月8日(水)
そ の 他	<p>1. 1学校あたりの推薦人員は、2人以内とする。 2. 志願者が多数の場合は、面接が11月16日(水)にわたることがある。 3. 入学後の所属する系は、離島・地域文化系とする。</p>

実施学部・学科名	経済学部 総合経済学科								
募集人員	20人								
出願要件	<p>次の1, 2及び3(3-1又は3-2)を満たすもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 合格した場合は、入学することを確約できる者 2. 学習成績概評が㊤又はA段階に属し、人物が優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 3-1. 高等専門学校第3年次を令和5年3月修了見込みの者 3-2. 高等学校若しくは中等教育学校の専門教育を主とする学科若しくは総合学科を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部を令和5年3月に修了見込みの者。ただし、以下の(1)から(5)までのいずれかに該当する者には出願資格がない。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 普通科に在籍している者 (2) 国語を主とする学科、系等に在籍し、下表の数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） (3) 理数を主とする学科、系等に在籍し、下表の国語及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） (4) 外国語又は国際関係を主とする学科、系等に在籍し、下表の国語及び数学のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） (5) 専門教育を主とする学科、系等（国語、理数、外国語又は国際関係を主とする学科、系等を除く。）又は総合学科に在籍し、下表の国語、数学及び英語のすべての科目を履修した者（履修中を含む。） <table border="1" data-bbox="512 1205 1318 1451" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>国語総合(又は国語表現), 現代文B, 古典B(又は古典A)</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 数学B</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ</td> </tr> </tbody> </table> 	教科	科目	国語	国語総合(又は国語表現), 現代文B, 古典B(又は古典A)	数学	数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 数学B	英語	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ
教科	科目								
国語	国語総合(又は国語表現), 現代文B, 古典B(又は古典A)								
数学	数学Ⅰ, 数学A, 数学Ⅱ, 数学B								
英語	コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ, 英語表現Ⅱ								
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、小論文（英語の問題を含む。）及び面接の成績等を総合して合格者を決定する。ただし、小論文又は面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して可否を決定する。</p>								
出願期間	令和4年11月1日（火）～令和4年11月7日（月）								
試験日	令和4年11月18日（金）								
合格者発表	令和4年12月2日（金）								
その他	1学校あたりの推薦人員は、5人以内とする。								

(学校推薦型選抜ⅡA：長崎医療枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科																																	
募集人員	15人																																	
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 次のいずれかに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> 長崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者 長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 長崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者 長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者 地域医療を志し、学習成績概評が(A)又はA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 令和4年度「地域医療ゼミナール」を受講修了している者 入学後は地域医療枠所定のカリキュラムを履修し、大学卒業後は長崎大学病院及び長崎大学が指定する医療機関等で、①2年間の初期研修に従事すること、②初期研修終了後から引続き3年間の業務に従事することを確約できる者。 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 合格した場合は、入学することを確約できる者 																																	
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 学校推薦型選抜ⅡA・Bは、出願時に届け出た第1希望及び第2希望に基づき、第1希望を優先して次のように合格者を決定する。 まず、第1希望について、①の総得点の高い順に合格者を決定する。第1希望の合格者で募集人員に満たない場合は、その不足した人員を第2希望の受験者を対象に①の総得点の高い順に合格者を決定する。 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。 また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">国</td> <td style="width: 5%;">：</td> <td style="width: 45%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 5%; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="width: 15%; vertical-align: middle;">から1 (注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>：</td> <td>世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>：</td> <td>現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>：</td> <td>数Ⅰ・数A</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>数Ⅱ・数B</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>：</td> <td>物理, 化学, 生物から2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>：</td> <td>英, 独, 仏から1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">[5教科7科目]</p> </div> <p>(注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	：	国	}	から1 (注)	地歴	：	世B, 日B, 地理B	公民	：	現社, 倫, 政経, 倫・政経			数	：	数Ⅰ・数A					数Ⅱ・数B			理	：	物理, 化学, 生物から2			外	：	英, 独, 仏から1		
国	：	国	}	から1 (注)																														
地歴	：	世B, 日B, 地理B																																
公民	：	現社, 倫, 政経, 倫・政経																																
数	：	数Ⅰ・数A																																
		数Ⅱ・数B																																
理	：	物理, 化学, 生物から2																																
外	：	英, 独, 仏から1																																
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)																																	
試験日	令和5年1月20日(金)																																	
合格者発表	令和5年2月8日(水)																																	
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1学校あたりの推薦人員は、学校推薦型選抜ⅡBと合わせて12人以内とする。 学校推薦型選抜ⅡA・Bは、入学希望順位を付して併せて出願することができる。ただし、第2希望の出願は任意である。 学校推薦型選抜ⅡBを第2希望として出願する者は、長崎県の推薦を受け、小論文を受験すること。 学校推薦型選抜ⅡC、Dのいずれとも併願することはできない。 「地域医療ゼミナール」の概要 開講日時 令和4年7月30日(土) 午後：講義(約60分)、グループディスカッション・レポート作成(約90分) ※ゼミナールにおいて提出されるレポート等は、入学者選抜時の面接の参考資料とする。 																																	

【医学部】

【学校推薦型選抜Ⅱ】

(学校推薦型選抜ⅡB：地域医療特別枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科															
募集人員	未定 ※詳細は6ページ「【医学部医学科】(1)募集人員について①地域の医師確保の観点による募集人員」参照															
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 次のいずれかに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> 長崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者 長崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 長崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者 長崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者 地域医療を志し、学習成績概評が(A)又はA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 長崎県の推薦がある者 令和4年度「地域医療ゼミナール」を受講修了している者 長崎県と本人及び保護者もしくは法定代理人が地域医療特別枠の従事要件等に同意していること。また、入学後は「長崎県医学修学資金」の貸与を受け、医学部医学科の地域医療特別枠所定のカリキュラムを履修し、在学中にキャリア形成卒前支援プランの適用を受けること。また、大学卒業後は「長崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け、新専門医制度における専門医選択について、原則として県指定基本領域(内科、外科、小児科、産婦人科、整形外科又は総合診療科)を選択し、長崎県が指定する医療機関等で一定期間勤務することを確約できる者 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 合格した場合は、入学することを確約できる者 															
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> 高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、小論文及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。 学校推薦型選抜ⅡA・Bは、出願時に届け出た第1希望及び第2希望に基づき、第1希望を優先して次のように合格者を決定する。 まず、第1希望について、①の総得点の高い順に合格者を決定する。第1希望の合格者で募集人員に満たない場合は、その不足した人員を第2希望の受験者を対象に①の総得点の高い順に合格者を決定する。 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。 また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">国</td> <td style="width: 50%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} から1 (注)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理, 化学, 生物から2</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏 から1</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科7科目]</p> </div> <p>(注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	} から1 (注)	地歴	世B, 日B, 地理B	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経		数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	理	物理, 化学, 生物から2		外	英, 独, 仏 から1
国	国	} から1 (注)														
地歴	世B, 日B, 地理B															
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経															
数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B															
理	物理, 化学, 生物から2															
外	英, 独, 仏 から1															
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)															
試験日	令和5年1月20日(金)															
合格者発表	令和5年2月8日(水)															
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1学校あたりの推薦人員は、学校推薦型選抜ⅡAと合わせて12人以内とする。 学校推薦型選抜ⅡA・Bは、入学希望順位を付して併せて出願することができる。ただし、第2希望の出願は任意である。 学校推薦型選抜ⅡC、Dのいずれとも併願することはできない。 合格者の受験番号・氏名・住所・連絡先電話番号については、長崎県における医師修学資金の手続きで用いるため、本学から長崎県に提供する。よって、受験予定者はこのことに同意の上で出願すること。なお、本学では出願書類を受理した時点で同意したものとして取扱う。 「長崎県医学修学資金」及び「長崎県キャリア形成プログラム」については、長崎県福祉保健部医療人材対策室(TEL.095-895-2421)まで問い合わせること。 「地域医療ゼミナール」の概要 開講日時 令和4年7月30日(土) 午後：講義(約60分)、グループディスカッション・レポート作成(約90分) ※ゼミナールにおいて提出されるレポート等は、入学者選抜時の面接の参考資料とする。 															

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜ⅡC：佐賀県枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科												
募集人員	<p>未定</p> <p>※詳細は6ページ「【医学部医学科】(1)募集人員について①地域の医師確保の観点による募集人員」参照</p>												
出願要件	<p>佐賀県内の高等学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月に卒業見込みの者、あるいは佐賀県内の特別支援学校の高等部を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評が㊤又はA段階に属する者 2. 人物に優れ、佐賀県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できる者 3. 入学後は、6年間の「佐賀県医師修学資金」の貸与を受け、在学中にキャリア形成卒前支援プランの適用を受けること。また、大学卒業後は「佐賀県キャリア形成プログラム」の適用を受け、佐賀県内の基幹型臨床研修病院における2年間の初期臨床研修後、総合診療科、内科、小児科、外科、産婦人科、脳神経外科、麻酔科又は救急科等の医師として、当該プログラムに定める医療機関等で9年間診療に従事することを確約し、佐賀県にその旨の同意書を提出した者 4. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 5. 合格した場合は、入学することを確約できる者 												
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。</p> <p>また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">国</td> <td style="width: 50%;">国</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理, 化学, 生物から2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏から1</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">} から1 (注)</p> <p style="text-align: right;">[5教科7科目]</p> </div> <p>(注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	地歴	世B, 日B, 地理B	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	理	物理, 化学, 生物から2	外	英, 独, 仏から1
国	国												
地歴	世B, 日B, 地理B												
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経												
数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B												
理	物理, 化学, 生物から2												
外	英, 独, 仏から1												
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)												
試験日	令和5年1月20日(金)												
合格者発表	令和5年2月8日(水)												
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は、2人以内とする。 2. 学校推薦型選抜ⅡA, B, C(宮崎県枠), Dのいずれとも併願することはできない。 3. 合格者の受験番号・氏名・住所・連絡先電話番号については、佐賀県における医師修学資金の手続きで用いるため、本学から佐賀県に提供する。よって、受験予定者はこのことに同意の上で出願すること。なお、本学では出願書類を受理した時点で同意したものとして取扱う。 4. 「佐賀県医師修学資金」及び「佐賀県キャリア形成プログラム」については、佐賀県健康福祉部医務課医療人材政策室(TEL. 0952-25-7358)まで問い合わせること。 												

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜ⅡC：宮崎県枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科												
募集人員	<p>未定</p> <p>※詳細は6ページ「【医学部医学科】(1)募集人員について①地域の医師確保の観点による募集人員」参照</p>												
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 次のいずれかに該当するもの <ol style="list-style-type: none"> 宮崎県内の小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校を卒業した者 宮崎県内の高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者 宮崎県内の特別支援学校の小学部、中学部若しくは高等部又は高等専門学校第3年次を修了した者 宮崎県内の特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を修了見込みの者 学習成績概評が(A)又はA段階に属し、人物に優れた者で、高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 宮崎県の推薦がある者 入学後は「宮崎県医師修学資金」の貸与を受け、在学中にキャリア形成卒前支援プランの適用を受けること。また、大学卒業後は原則9年間「宮崎県キャリア形成プログラム」の適用を受け、宮崎県内の医療機関に一定期間勤務することを確約できる者 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 合格した場合は、入学することを確約できる者 												
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。</p> <p>また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">国</td> <td style="width: 50%;">国</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>世B、日B、地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社、倫、政経、倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理、化学、生物から2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英、独、仏から1</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">} から1 (注)</p> <p style="text-align: right;">[5教科7科目]</p> </div> <p>(注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	地歴	世B、日B、地理B	公民	現社、倫、政経、倫・政経	数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	理	物理、化学、生物から2	外	英、独、仏から1
国	国												
地歴	世B、日B、地理B												
公民	現社、倫、政経、倫・政経												
数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B												
理	物理、化学、生物から2												
外	英、独、仏から1												
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)												
試験日	令和5年1月20日(金)												
合格者発表	令和5年2月8日(水)												
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1学校あたりの推薦人員は、2人以内とする。 学校推薦型選抜ⅡA、B、C(佐賀県枠)、Dのいずれとも併願することはできない。 「宮崎県医師修学資金」及び「宮崎県キャリア形成プログラム」については、宮崎県福祉保健部医療政策課(TEL.0985-26-7451)まで問い合わせること。 												

【医学部】

【学校推薦型選抜Ⅱ】

(学校推薦型選抜ⅡD：研究医枠)

実施学部・学科名	医学部 医学科																
募集人員	9人+α ※詳細は6ページ「【医学部医学科】(1)募集人員について②令和4年度までを期限とする暫定的な増員(地域枠除く)」参照																
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評が(A)又はA段階に属し、人物に優れた者で、高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 入学後は所定のカリキュラムを履修し、大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科(医学系基礎研究分野)に進学し、グローバルヘルスあるいは基礎医学研究等に貢献する者 3. 大学入学共通テストで、医学部医学科が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																
選抜方法等	<ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、日本語による面接及び英語による面接の評価を総合して合格者を決定する。 ② 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。 ③ 日本語による面接及び英語による面接のいずれかの評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 45%;">： 国</td> <td rowspan="5" style="width: 10%; vertical-align: middle;">} から1 (注)</td> <td rowspan="5" style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>： 世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>： 現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>： 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>： 物理, 化学, 生物から2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>： 英, 独, 仏 から1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科7科目]</p> </div> <p>(注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	： 国	} から1 (注)		地歴	： 世B, 日B, 地理B	公民	： 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	： 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	理	： 物理, 化学, 生物から2	外	： 英, 独, 仏 から1		
国	： 国	} から1 (注)															
地歴	： 世B, 日B, 地理B																
公民	： 現社, 倫, 政経, 倫・政経																
数	： 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B																
理	： 物理, 化学, 生物から2																
外	： 英, 独, 仏 から1																
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)																
試験日	令和5年1月20日(金)																
合格者発表	令和5年2月8日(水)																
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は、4人以内とする。 2. 学校推薦型選抜ⅡA, B, Cのいずれとも併願することはできない。 3. 入学後は、以下の4つのプログラムのいずれか1つに所属する。 <ol style="list-style-type: none"> ①熱帯医学研究医プログラム(熱帯医学の基礎研究に貢献する者) ②国際保健医療プログラム(国際保健医療, 放射線健康科学分野に貢献する者) ③一般研究医プログラム(基礎医学研究に貢献する者) ④法医学プログラム(法医学研究に貢献する者) 																

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜①：一般推薦枠)

実施学部・学科名	医学部 保健学科
募集人員	看護学専攻 12人 理学療法学専攻 3人 作業療法学専攻 3人
出願要件	高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。) 1. 医療技術者を志し、学習成績概評が(A)又はA段階に属し、人物に優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、医学部保健学科が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、小論文(英語の問題を含む)及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし、小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者については、個別に審査して合否を決定する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>国 : 国 数 : 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は物理, 化学, 生物から1 (注) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p style="text-align: center;">[4教科5科目] 又は [4教科6科目]</p> </div> (注) 理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は、以下のとおりとする。 (1) 「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。 (2) 「基礎を付していない2科目」を受験した場合は第1解答科目を採用する。
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)
試験日	令和5年1月27日(金)
合格者発表	令和5年2月8日(水)
その他	1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 保健師, 助産師国家試験受験資格について 保健師, 助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため、学部教育では保健師国家試験, 助産師国家試験受験資格を取得できない。

【医学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜②：離島看護師推薦枠)

実施学部・学科名	医学部 保健学科
募集人員	看護学専攻 2人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評が㊤又はA段階に属し、人物に優れ、長崎県の離島医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 卒業後は、長崎県内の離島に勤務することを確約できる者 3. 大学入学共通テストで、医学部保健学科が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、小論文(英語の問題を含む)及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし、小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者については、個別に審査して合否を決定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>国 : 国 数 : 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎から2 又は物理, 化学, 生物から1 (注) 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1</p> <p style="text-align: center;">[4教科5科目] 又は [4教科6科目]</p> </div> <p>(注) 理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は、以下のとおりとする。 (1) 「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。 (2) 「基礎を付していない2科目」を受験した場合は第1解答科目を採用する。</p>
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)
試験日	令和5年1月27日(金)
合格者発表	令和5年2月8日(水)
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 保健師, 助産師国家試験受験資格について 保健師, 助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため, 学部教育では保健師国家試験, 助産師国家試験受験資格を取得できない。

実施学部・学科名	歯学部 歯学科														
募集人員	10人														
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評が㊤又はA段階に属する者で、人物に優れ、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科(歯学系)まで進学することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 入学後は歯学研究コース(大学院の進学を目指す学生を対象とした所定のカリキュラムコースで、第3年次から履修する。)を履修し、大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科(歯学系)に進学することを確約できる者 3. 大学入学共通テストで、歯学部が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者 														
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、小論文及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として70%に満たない場合は不合格とする。</p> <p>また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">国</td> <td style="width: 50%;">国</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A</td> </tr> <tr> <td></td> <td>数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>物理, 化学, 生物から2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏 から1</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">} から1 (注)</p> <p style="text-align: right;">[5教科7科目]</p> </div> <p>(注) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>	国	国	地歴	世B, 日B, 地理B	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	数Ⅰ・数A		数Ⅱ・数B	理	物理, 化学, 生物から2	外	英, 独, 仏 から1
国	国														
地歴	世B, 日B, 地理B														
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経														
数	数Ⅰ・数A														
	数Ⅱ・数B														
理	物理, 化学, 生物から2														
外	英, 独, 仏 から1														
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)														
試験日	令和5年1月20日(金)														
合格者発表	令和5年2月8日(水)														
その他	1学校あたりの推薦人員は、制限しない。														

実施学部・学科名	薬学部 薬学科
募集人員	6人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域医療を志し、学習成績概評が㊤又はA段階に属する者で、人物に優れ、長崎県の地域医療に貢献することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 大学卒業後あるいは博士課程修了後、長崎大学病院あるいは長崎大学病院の推薦する病院、薬局等にて3年間、薬剤師業務に従事することを確約できる者 3. 大学入学共通テストで、薬学部が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として80%に満たない場合は不合格とする。また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</p> <p>理 : 物理, 生物から1 化学</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 から1</p> <p style="text-align: right;">[3教科5科目]</p> </div>
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)
試験日	令和5年1月19日(木)
合格者発表	令和5年2月8日(水)
その他	1学校あたりの推薦人員は、2人以内とする。

実施学部・学科名	薬学部 薬科学科
募集人員	4人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 薬学・生命科学分野の研究者・技術者を志し、学習成績概評がⒶ又はA段階に属する者で、人物に優れ、博士号の取得を目指して長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士後期課程又は博士課程まで進学することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. 大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士前期課程に進学し、その後、博士号の取得を目指して同研究科博士後期課程又は博士課程に進学することを確約できる者 3. 大学入学共通テストで、薬学部が指定した教科・科目を受験する者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として70%に満たない場合は不合格とする。また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</p> <p>理 : 物理, 生物から1 化学</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 から1</p> <p style="text-align: right;">[3教科5科目]</p> </div>
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)
試験日	令和5年1月19日(木)
合格者発表	令和5年2月8日(水)
その他	1学校あたりの推薦人員は、2人以内とする。

実施学部・学科名	情報データ科学部 情報データ科学科
募集人員	8人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校の専門教育を主とする学科又は総合学科を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習指導要領に記載の主として専門学科において開設される各教科に属する科目のうち、工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上修得した者及び令和5年3月までに修得見込みの者 2. 学習成績概評がB段階以上に属し、数学の学習成績の状況が4.0以上あり、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書及び面接（数学・情報関連科目・英語の基礎学力を総合的に問う口述試験を含む。また、ペーパーによる小テストを組み合わせる場合もある。）の評価を総合して合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とする。</p>
出願期間	令和4年11月1日（火）～令和4年11月7日（月）
試験日	令和4年11月18日（金）
合格者発表	令和4年12月2日（金）
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 志願者が多数の場合は、面接が11月19日（土）にわたることがある。 3. 入学手続き者に対しては、入学までの期間、入学前教育を行うこととしている。その内容については、合格者発表後に通知する予定である。

実施学部・学科名	情報データ科学部 情報データ科学科
募集人員	12人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB段階以上に属し、数学の学習成績の状況が4.0以上あり、人物が優秀で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、情報データ科学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、課題作文及び面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</p> <p>理 : 物理, 化学, 生物, 地学 から1 (注)</p> <p>外 : 英</p> <p style="text-align: right;">[3教科4科目]</p> </div> <p>(注) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。</p>
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)
試験日	令和5年1月27日(金)
合格者発表	令和5年2月8日(水)
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 志願者が多数の場合は、面接が1月28日(土)にわたることがある。

実施学部・学科名	工学部 工学科	
募集人員	機械工学コース	7人
	電気電子工学コース	6人
	構造工学コース	7人
	社会環境デザイン工学コース	2人
	化学・物質工学コース	8人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの （本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 工学を志し、全体の学習成績の状況が3.6以上あり、人物、学業に優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、工学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者 	
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し、その結果を総合して合格者を決定する。 ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目及び面接の総合計の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テストの成績にかかわらず、不合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 数Ⅰ・数A : 数Ⅱ・数B</p> <p>理 : 物理 : 化学</p> <p style="text-align: right;">[2教科4科目]</p> </div>	
出願期間	令和4年12月12日（月） ～ 令和4年12月20日（火）	
試験日	令和5年1月24日（火）	
合格者発表	令和5年2月8日（水）	
その他	1学校あたりの推薦人員は制限しない。	

【環境科学部】

【学校推薦型選抜Ⅱ】

(学校推薦型選抜①：普通科等)

実施学部・学科名	環境科学部 環境科学科											
募集人員	選抜方法A（文系受験）	9人										
	選抜方法B（理系受験）	9人										
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和3年4月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの （本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。）</p> <ol style="list-style-type: none"> 環境科学を志し、人物、学業に優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 大学入学共通テストで、環境科学部が指定した教科・科目を受験する者 合格した場合は、入学することを確約できる者 											
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し、その結果を総合して合格者を決定する。 ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。また、面接の評価が50点以下の者は不合格とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; border-right: 1px solid black; padding: 5px;">選抜方法A（文系受験）</th> <th style="width: 50%; padding: 5px;">選抜方法B（理系受験）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> 国：国 地歴：世B, 日B, 地理B 公民：現社, 倫, 政経, 倫・政経 </td> <td style="padding: 5px;"> 国：国 地歴：世B, 日B, 地理B 公民：現社, 倫, 政経, 倫・政経 </td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> 数：数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1 </td> <td style="padding: 5px;"> 数：数I・数A 数II, 数II・数Bから1 </td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> 理：物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は物理, 化学, 生物, 地学から1（注2） </td> <td style="padding: 5px;"> 理：物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は物理, 化学, 生物, 地学から1（注2） </td> </tr> <tr> <td style="border-right: 1px solid black; padding: 5px;"> 外：英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目又は5教科7科目] </td> <td style="padding: 5px;"> 外：英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目又は5教科7科目] </td> </tr> </tbody> </table> </div> <p style="margin-top: 10px;"> （注1）地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。 （注2）理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は、以下のとおりとする。 (1)「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。 (2)「基礎を付していない2科目」を受験した場合は第1解答科目を採用する。 </p>		選抜方法A（文系受験）	選抜方法B（理系受験）	国：国 地歴：世B, 日B, 地理B 公民：現社, 倫, 政経, 倫・政経	国：国 地歴：世B, 日B, 地理B 公民：現社, 倫, 政経, 倫・政経	数：数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1	数：数I・数A 数II, 数II・数Bから1	理：物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は物理, 化学, 生物, 地学から1（注2）	理：物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は物理, 化学, 生物, 地学から1（注2）	外：英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目又は5教科7科目]	外：英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目又は5教科7科目]
選抜方法A（文系受験）	選抜方法B（理系受験）											
国：国 地歴：世B, 日B, 地理B 公民：現社, 倫, 政経, 倫・政経	国：国 地歴：世B, 日B, 地理B 公民：現社, 倫, 政経, 倫・政経											
数：数I, 数I・数Aから1 数II, 数II・数Bから1	数：数I・数A 数II, 数II・数Bから1											
理：物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は物理, 化学, 生物, 地学から1（注2）	理：物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2又は物理, 化学, 生物, 地学から1（注2）											
外：英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目又は5教科7科目]	外：英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目又は5教科7科目]											
出願期間	令和4年12月12日（月）～令和4年12月20日（火）											
試験日	令和5年1月27日（金）											
合格者発表	令和5年2月8日（水）											
その他	1学校あたりの推薦人員は、制限しない。											

【環境科学部】

〔学校推薦型選抜Ⅱ〕

(学校推薦型選抜②：普通科等以外)

実施学部・学科名	環境科学部 環境科学科
募集人員	4人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校の専門教育を主とする学科又は総合学科を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部（専門教育を主とする学科）又は高等専門学校第3年次を令和5年3月修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境科学を志し、人物、学業に優れ、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、環境科学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 在籍する高校（学科）での成績（学習成績の状況）が最上位の者又はそれに準ずる者 4. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の成績等を審査し、その結果を総合して合格者を決定する。 ただし、大学入学共通テスト、調査書及び面接の総合計の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。また、大学入学共通テストの最高得点科目の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。 大学入学共通テストについては、下表の科目の中から2科目以上を受験すること。ただし、基礎を付した理科科目を含む場合は、基礎を付した理科2科目を含む3科目以上を受験すること。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>国 : 国 地歴 : 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B (注1) (注3) 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 (注1) (注3) 数 : 数I, 数I・数A 数II, 数II・数B, 簿, 情報 理 : 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎 物理, 化学, 生物, 地学 (注2) (注3) 外 : 英</p> </div> <p>受験した全科目の中で合計点が最も高くなるように2科目（基礎を付した理科科目を含む場合は3科目）の成績を採用する。(例：数I, 物理基礎, 化学基礎) (注1) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。 (注2) 理科で「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を選択する際、同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せで受験している場合は、高得点科目のみ採用する。 (注3) 地歴・公民及び理科それぞれの第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合に限り採用する。</p>
出願期間	令和4年12月12日(月) ～ 令和4年12月20日(火)
試験日	令和5年1月27日(金)
合格者発表	令和5年2月8日(水)
その他	1学校あたりの推薦人員は、制限しない。

<p>実施学部・学科名</p>	<p>水産学部 水産学科</p>																				
<p>募集人員</p>	<p>25人</p>																				
<p>出願要件</p>	<p>高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者、あるいは、特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和5年3月修了見込みの者で、次の各号に該当するもの (本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学習成績概評がB段階以上に属し、人物が優秀で、高等学校長等が責任をもって推薦できる者 2. 大学入学共通テストで、水産学部が指定した教科・科目を受験する者 3. 合格した場合は、入学することを確約できる者 																				
<p>選抜方法等</p>	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし、面接の評価が著しく低い場合には、個別に審査して可否を決定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【大学共通テスト指定教科・科目】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国</td> <td style="width: 45%;">国</td> <td rowspan="2" style="width: 10%; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="width: 30%; vertical-align: middle;">から1(注1)</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">①又は②</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注2) ②物理, 化学, 生物, 地学から2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科7科目] 又は [5教科8科目]</p> </div> <p>(注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。 (注2) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称(「物理基礎」と「物理」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。</p>	国	国	}	から1(注1)	地歴	世B, 日B, 地理B	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	}	①又は②	数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B	理	①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注2) ②物理, 化学, 生物, 地学から2			外	英, 独, 仏, 中, 韓から1		
国	国	}	から1(注1)																		
地歴	世B, 日B, 地理B																				
公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経	}	①又は②																		
数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B																				
理	①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2及び 物理, 化学, 生物, 地学から1(注2) ②物理, 化学, 生物, 地学から2																				
外	英, 独, 仏, 中, 韓から1																				
<p>出願期間</p>	<p>令和4年11月1日(火) ～ 令和4年11月7日(月)</p>																				
<p>試験日</p>	<p>令和4年11月17日(木)</p>																				
<p>合格者発表</p>	<p>令和5年2月8日(水)</p>																				
<p>その他</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1学校あたりの推薦人員は制限しない。 2. 志願者が多数の場合は、面接が11月18日(金)にわたることがある。 																				

* 学校推薦型選抜の実施教科・科目等及び配点

区分	学部学科等名	大学入学共通テスト・学力検査等の配点等															
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	課題 作文	面接	英語 面接	実技 検査	志望 理由書	調査書	推薦書	配点 合計
学校推薦型 Ⅱ	多文化社会学部 国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	共通テスト	80	*40		40	40	(注4)									200
		学力検査等									170			30	(注5)	(注5)	200
		計	80	*40		40	40				170			30			400
学校推薦型選抜Ⅱ	教育部 小学校教育コース 学校推薦型選抜A・B	共通テスト	200	*200		200	*100	200									900
		学力検査等								200	100						300
		計	200	*200		200	*100	200	200	200	100						1200
		共通テスト	200	*200					200								600
		学力検査等								200	100						300
		計	200	*200					200	200	100						900
	理系	共通テスト	500(注6)														500
		学力検査等								300				200			500
	幼児教育コース	共通テスト	100	*100	*100	*100	*100	*100									200
		学力検査等									200						200
	特別支援教育コース	共通テスト	*100	*100	*100	*100	*100	*100									100
		学力検査等							100	120							220
総合経済学科	共通テスト																
	学力検査等								80	20						100	
学校推薦型選抜Ⅱ	医学部 医学科 学校推薦型選抜ⅡA/C	共通テスト	200	*100		200	200	200									900
		学力検査等								120				80		200	
		計	200	*100		200	200	200		120				80		1100	
		共通テスト	600(注7)													600	
	医学科 学校推薦型選抜ⅡB	学力検査等							100	120				80		300	
		計	600(注7)						100	120				80		900	
	医学科 学校推薦型選抜ⅡD	共通テスト	200	*100		200	200	200									900
		学力検査等								120	100			80		300	
	保健学科 (学校推薦型選抜①・②)	共通テスト	50			50	50	50									200
		学力検査等							100	90				10		200	
	歯学部 歯学科	共通テスト	200	*100		200	250	250									1000
		学力検査等							150	100				50		300	
薬学部 薬学科	共通テスト				200	200	200									600	
	学力検査等								120				80		200		
	計				200	200	200		120				80		800		
	共通テスト				200	200	200								600		
	学力検査等								120				80		200		
	計				200	200	200		120				80		800		

区分	学部学科等名	大学入学共通テスト・学力検査等の配点等																		
		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	課題文	面接	英語面接	実技検査	志望理由書	調査書	推薦書	配点合計			
学校推薦型選抜Ⅰ	情報データ科学科	共通テスト																		
		学力検査等									200									
		計									200						200			
学校推薦型選抜Ⅱ	情報データ科学科	共通テスト				200	100	100									400			
		学力検査等							100	100							200			
		計				200	100	100	100	100							600			
学校推薦型選抜Ⅱ	工学部	機械工学コース	共通テスト				200	200									400			
			学力検査等								100							100		
			計				200	200			100							500		
		電気電子工学コース	共通テスト				200	200(注8)										400		
			学力検査等									100						100		
			計				200	200(注8)			100							500		
	構造工学コース	共通テスト				250	150(注8)										400			
		学力検査等									100						100			
		計				250	150(注8)			100							500			
	社会環境デザイン工学コース	共通テスト				200	200										400			
		学力検査等									100						100			
		計				200	200			100							500			
	化学・物質工学コース	共通テスト				200	200										400			
		学力検査等									100						100			
		計				200	200			100							500			
	学校推薦型選抜Ⅱ	環境科学部	学校推薦型選抜Ⅱ①	(文系受験) 選抜方法A	共通テスト	200	*200	100	100	200								800		
					学力検査等								150				50			200
					計	200	*200	100	100	200			150				50		1000	
学校推薦型選抜Ⅱ②			(理系受験) 選抜方法B	共通テスト	100	*100	200	200	200									800		
				学力検査等								150				50			200	
				計	100	*100	200	200	200			150				50		1000		
学校推薦型選抜Ⅱ②		学校推薦型選抜Ⅱ②	共通テスト	*100	*100	*100	*100	*100	*100								200			
			学力検査等									100				100		200		
			計	*100	*100	*100	*100	*100	*100			100			100		400			
学校推薦型選抜Ⅱ	水産学部	水産学科	共通テスト	50(注9)													50			
			学力検査等														100			
			計	50(注9)													150			

- 注1) 「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの、「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表す。
- 2) 配点に*印を付してある教科は選択科目を表す。
- 3) 大学入学共通テストの配点は、配点等欄のとおり換算して利用する教科等がある。なお、外国語(英語)の配点(200点満点)は、「リーディング(100点満点)」、「リスニング(100点満点)」の1:1の比率となっているが、「リーディング(160点満点)」、「リスニング(40点満点)」の4:1の比率に変更し、その合計得点を各学部・学科等の配点に換算する。なお、リスニング免除者においては、リーディング(100点満点)を2倍したものを外国語の得点とし、各学部の配点に換算する。
- 4) 大学入学共通テストの外国語の得点率が、原則として70%に満たない場合は不合格とする。
- 5) 調査書と推薦書については、面接の中で評価をおこなう。
- 6) 国語(200点満点)、地歴・公民(100点満点)、数学(200点満点)、理科(200点満点)、外国語(200点満点)の合計得点(900点満点)を500点満点に換算する。
- 7) 国語(200点満点)、地歴・公民(100点満点)、数学(200点満点)、理科(200点満点)、外国語(200点満点)の合計得点(900点満点)を600点満点に換算する。
- 8) 電気電子工学コースにあつては物理(150点満点)と化学(50点満点)の合計200点満点に、構造工学コースにあつては物理(100点満点)と化学(50点満点)の合計150点満点に換算する。
- 9) 国語(200点満点)、地歴・公民(100点満点)、数学(200点満点)、理科(200点満点)、外国語(200点満点)の合計得点(900点満点)を50点満点に換算する。

(4) 帰国生徒選抜

帰国生徒選抜の大綱は次のとおりである。詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和5年度長崎大学帰国生徒選抜学生募集要項」を参照すること。なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはならない。

【 多文化社会学部 】

〔 帰国生徒 〕

実施学部・学科名	多文化社会学部 多文化社会学科	
募 集 人 員	国際公共政策コース・社会動態コース・共生文化コース・言語コミュニケーションコース	若干人
	オランダ特別コース	若干人
出 願 要 件	<p>日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し、外国の教育を受けた者で、次のいずれかに該当し、かつ、TOEFL iBT（Home Editionを含む。）75点以上、TOEIC L&R 750点以上、実用英語技能検定（英検、英検CBT又は英検S-CBT）準1級以上又はIELTS 6.0以上のいずれかのスコア・級を有するもの</p> <p>1. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育の12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を、令和3年4月1日から令和5年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者</p> <p>ただし、外国において、最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けている者に限る。</p> <p>2. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を原則として2年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校の第2学年又は第3学年に編入学を認められた者で、令和5年3月31日までに卒業見込みのもの</p> <p>3. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を3年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校に入学又は第1学年に編入学した者で、令和5年3月31日までに卒業見込みのもの</p> <p>4. 次のいずれか一つを令和3年度又は令和4年度に外国において授与された者</p> <p>(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格</p> <p>(2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格</p> <p>(3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格</p> <p>(4) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格（3科目以上合格（E評価以上）していること）</p> <p>注1) 外国語検定試験は、令和2年11月以降に受験した試験に限る。ただし、実用英語技能検定（英検）については、二次試験を令和2年11月以降に受験した試験とする。</p> <p>2) 外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT（Home Edition）を含む。）はTest Dateスコアに限る。）を対象とし、TOEFL ITP及びTOEIC IPは対象としない。</p>	
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、提出された書類及び面接（日本語及び英語による）の成績の結果を総合して合格者を決定する。	
出 願 期 間	令和4年10月17日（月）～ 令和4年10月21日（金）	
試 験 日	令和4年11月16日（水）	
合 格 者 発 表	令和4年12月 2日（金）	
そ の 他		

実施学部・学科名	水産学部 水産学科
募集人員	若干人
出願要件	<p>日本国籍（日本国の永住権を有する外国籍を含む。）を有し、保護者の海外勤務等の事情により外国に在留（保護者の帰国等により単身で在留する場合も含む。）し、外国の教育を受けた者で、次のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育の12年の課程（日本における通常の課程による学校教育期間を含む。）を、令和3年4月1日から令和5年3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者 ただし、外国において、最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を受けている者に限る。 2. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を原則として2年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校の第2学年又は第3学年に編入学を認められた者で、令和5年3月31日までに卒業見込みのもの 3. 外国において、正規の教育制度に基づく学校教育（外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校での教育は含まない。）を3年以上継続して受け、引き続き、日本の高等学校に入学又は第1学年に編入学した者で、令和5年3月31日までに卒業見込みのもの 4. 次のいずれか一つを令和3年度又は令和4年度に外国において授与された者 <ol style="list-style-type: none"> (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格 (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格 (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格 (4) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格（3科目以上合格（E評価以上）していること）
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し、提出された書類の審査、面接及び小論文の成績の結果を総合して合格者を決定する。
出願期間	令和4年10月17日（月）～ 令和4年10月21日（金）
試験日	令和4年11月17日（木）
合格者発表	令和4年12月 2日（金）
その他	

(5) 社会人選抜

社会人選抜の大綱は次のとおりである。詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和5年度長崎大学社会人選抜学生募集要項」を参照すること。

なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはならない。

【医 学 部】

〔社会人〕

実施学部・学科名	医学部 保健学科
募 集 人 員	看護学専攻 2人 理学療法学専攻 1人 作業療法学専攻 1人
出 願 要 件	<p>次のいずれかに該当し、令和5年3月31日までに23歳に達し、社会人経験（注）3年以上を有する者で、合格した場合は必ず本学に入学することが確約でき、卒業後は看護、理学療法、作業療法の分野に就業する意志のあるもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第3年次を修了した者 3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 5. 文部科学大臣の指定した者 6. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和5年3月31日までに合格見込みの者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。） <p>注1) 就業しながら、定時制又は通信制の高等学校（大学の夜間部を含む。）に在学した期間を含む。 2) 家事・家業・パート等の従事期間も含む。</p>
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、調査書、履歴書及び本人自筆の志望理由書並びに小論文（英語の問題を含む。）及び面接の評価を総合して合格者を決定する。
出 願 期 間	令和4年10月11日（火）～ 令和4年10月14日（金）
試 験 日	令和4年10月29日（土）
合 格 者 発 表	令和4年11月18日（金）
そ の 他	保健師、助産師教育に関しては大学院の修士課程で行うため、学部教育では保健師国家試験、助産師国家試験受験資格を取得できない。

(6) 外国人留学生選抜

外国人留学生選抜の大綱は次のとおりである。詳細については、9月上旬頃発表予定の「令和5年度長崎大学外国人留学生選抜学生募集要項」を参照すること。なお、学力検査等において、志望する学部・学科等が指定した教科・科目等を全て受験していなければ、合格者とはなれない。

実施学部	多文化社会学部、教育学部、経済学部、医学部、歯学部、薬学部、情報データ科学部、工学部（※1）、環境科学部、水産学部
募集人員	情報データ科学部（外国人留学生選抜A（一般枠）5人、外国人留学生選抜B（推薦枠）5人、外国人留学生選抜C（国際バカロレア枠）若干人）、環境科学部8人、他の学部はいずれも若干人
出願要件	<p>≪全学部（情報データ科学部 外国人留学生選抜B及びCを除く）≫</p> <p>外国人〔日本国籍を有しない者（日本国永住許可を受けている者を除く。）〕で、次の(1)～(5)のいずれかに該当し、令和3年度又は令和4年度の日本留学試験において各学部が指定する教科・科目を受験したもの。</p> <p><u>日本留学試験において各学部が指定する教科・科目等については、82～83ページで確認すること。</u></p> <p>(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者（令和5年3月修了見込みの者を含む。）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。</p> <p>(2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>(5) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格（科目数及び評価については次ページ下部の別表参照）を外国において取得した者</p> <p>【多文化社会学部】 上記の要件を満たし、かつ、TOEFL iBT（Home Editionを含む。）61点以上、TOEIC L&R 730点以上又はIELTS 5.5以上のいずれかのスコアを有すること。 注1）外国語検定試験は、令和2年11月以降に受験した試験に限る。 2）外国語検定試験は公式スコア（TOEFL iBT（Home Editionを含む。）はTest Dateスコアに限る。）を対象とし、TOEFL ITP及びTOEIC IPは対象としない。</p> <p>【教育学部（小学校教育コース・幼児教育コース・特別支援教育コース）】 上記の要件を満たし、かつ、TOEFL iBT 41点以上（Test Dateスコアに限る。）、TOEIC L&R 400点以上のいずれかのスコアを有すること（ただし、出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。</p> <p>【教育学部（中学校教育コース 文系）】 入学後に専攻する希望教科として、出願時に「社会」又は「英語」を選択する者は、次の要件を満たすこと。</p> <p>① 社会 上記の要件を満たし、かつ、TOEFL iBT 41点以上（Test Dateスコアに限る。）、TOEIC L&R 400点以上のいずれかのスコアを有すること（ただし、出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。</p> <p>② 英語 上記の要件を満たし、かつ、TOEFL iBT（Test Dateスコアに限る。）又はTOEIC L&Rを受験していること（ただし、出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。</p> <p>【経済学部】 上記の要件を満たし、かつ、TOEFL iBT 39点以上（Test Dateスコアに限る。）又はTOEIC L&R 385点以上を有すること（ただし、出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。</p> <p>【歯学部】 上記の要件を満たし、かつ、日本留学試験の日本語（聴解・聴読解、読解及び記述）合計360点以上、基礎学力（数学、理科2科目）320点以上の得点を有すること。</p> <p>【情報データ科学部（外国人留学生選抜A（一般枠））】 上記の要件を満たし、かつ、日本留学試験の日本語（聴解・聴読解及び読解）合計240点以上の得点を有すること。</p> <p>【工学部】 上記の要件を満たし、かつ、日本留学試験の日本語（聴解・聴読解及び読解）合計240点以上の得点を有すること。 また、TOEFL iBT又はTOEIC L&Rを受験していること（ただし、出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。</p> <p>【水産学部】 上記の要件を満たし、かつ、TOEFL iBT（Test Dateスコアに限る。）又はTOEIC L&Rを受験していること（ただし、出願期間最終日から過去2年以内に受験した外国語検定試験に限る。）。</p> <p>（次ページに続く）</p>

選
社
会
抜
人

学
外
生
選
人
抜
留

出願要件	《情報データ科学部 外国人留学生選抜B（推薦枠）》 外国人〔日本国籍を有しない者(日本国永住許可を受けている者を除く。)〕で、外国において学校教育における12年の課程を令和3年4月以降に修了した者及び令和5年3月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者で、次の各号に該当するもの (1) 情報データ科学分野を志し、人物、学業に優れた者で、大学教育を受けるにふさわしい能力、適性を備え、中等教育の学校長（日本の高等学校長相当）が責任をもって推薦できるもの (2) 在籍する中等教育の学校での成績（評定値平均）がGrade Point Average（GPA）3.0以上の者又はそれに準ずる者 (3) 入学後は所定のカリキュラムを履修し、大学卒業後は長崎大学大学院に進学する強い意志をもつ者 (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者		
	《情報データ科学部 外国人留学生選抜C（国際バカロレア枠）》 外国人〔日本国籍を有しない者(日本国永住許可を受けている者を除く。)〕で、次の各号のすべてに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者 (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア機構事務局が授与する国際バカロレア資格（International Baccalaureate Diploma（以下「IB」という。））を取得した者又は令和5年3月までに取得見込みのもの (2) 日本語を母語とする者又は日本語A・日本語Bのいずれかを履修している者若しくは情報データ科学部の科目を受講可能な日本語能力を備えていることを証明する書類を提出できるもの (3) IBの取得において次の科目を履修した者（HL：Higher Level） 物理（HL）、化学（HL）、生物（HL）から2科目及び数学（HL）必修 ※ 国際バカロレア資格を取得見込みで出願した者が、令和5年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、合格取消となる。		
選抜方法等	82ページから85ページで確認すること。		
出願期間	多文化社会学部	【令和4年10月17日（月）～ 令和4年10月21日（金）】	
	その他の学部	【令和4年11月15日（火）～ 令和4年11月21日（月）】	
試験日	多文化社会学部	令和4年11月16日（水）	
	経済学部	令和5年 1月24日（火）	
	情報データ科学部，工学部，環境科学部	令和5年 1月25日（水）	
	水産学部	令和5年 1月27日（金）	
	教育学部	中学校教育コース	令和5年 2月25日（土）・26日（日）
		小学校教育コース，幼児教育コース，特別支援教育コース	令和5年 2月26日（日）
	医学部（医学科）	令和5年 2月25日（土）・26日（日）	
医学部（保健学科），歯学部，薬学部	令和5年 2月25日（土）		
合格者発表	多文化社会学部	令和4年12月 2日（金）	
	経済学部，情報データ科学部，工学部，環境科学部，水産学部	令和5年 2月 8日（水）	
	教育学部，医学部，歯学部，薬学部	令和5年 3月 8日（水）	

注) 日本の高等学校等を卒業した者は、この選抜には該当しない。

不明な点がある場合は、長崎大学学生支援部入試課（TEL095-819-2111）まで問い合わせること。

※1 工学部では、機械工学，電気電子工学，社会環境デザイン工学，化学・物質工学コースの4コースで募集を行う。

※2 情報データ科学部は志願者多数の場合、選考が翌日にわたることがある。

（別表） 本学の出願に必要なGCE-Aレベル資格の科目数及び評価について

学部等	科目数及び評価
多文化社会学部，教育学部，経済学部	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。
医学部（医学科）	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。 ただし、「数学」，「化学」，「生物」の3科目を含むものとする。
医学部（保健学科）	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。
歯学部，薬学部，情報データ科学部	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。 ただし、「数学」1科目と「物理」，「化学」，「生物」のうち2科目の計3科目を含むものとする。
工学部，環境科学部，水産学部	Aレベル試験を3科目以上合格（E評価以上）していること。

① 選抜方法等

外国人留学生選抜は、日本留学試験、本学が実施する学力検査等の成績及び出願書類の審査の結果を総合して行う。
なお、日本留学試験において各学部が指定する教科・科目等及び本学の学力検査等については次表のとおりとする。

学部・学科等		日本留学試験において指定する教科・科目等			本学の学力検査等		
		出題教科・科目	出題言語の指定	成績の利用方法	実施教科等	摘要	
多文化社会学部		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月実施分のいずれか1回分の成績	面接 (日本語及び英語による面接)	個人面接で実施し、英語の能力は、面接の中でみる。	
		総合科目	日本語・英語のどちらでも良い				
		数学 コース1	日本語・英語のどちらでも良い				
小学校教育コース (注1)		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し、日本語で行う。	
		総合科目	日本語				
		数学 コース1	日本語				
教育学部	中 学 校 教 育 科 ス	文系 (注2)	日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	国語 地歴・公民 外国語 から1 (注3)	国語(国語総合・現代文・古典)地歴・公民(世B, 日B, 地理B, 倫・政経から1。なお、各科目には一部、共通論述問題を含む。)外国語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)(注4)個人面接(入学後に専攻する希望教科として、出願時に「国語」又は「社会」を選択した場合は日本語で、「英語」を選択した場合は日本語及び英語でそれぞれ行う。)
			総合科目	日本語			
			数学 コース1	日本語			
	理系 (注5)	日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	数学 理科 から1 (注6)	数学[数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(注7)]理科[「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」から出願時に1科目群を選択]面接は個人面接で実施し、日本語で行う。	
		理科「物理」「化学」「生物」	日本語				
		数学 コース2	日本語				
	実技系	日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	実技検査 (体育) 面接	実技検査の内容は、85ページを参照すること。面接は個人面接で実施し、日本語で行う。	
		総合科目	日本語				
		数学 コース1	日本語				
	幼児教育コース		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し、日本語で行う。
			総合科目	日本語			
			数学 コース1	日本語			
特別支援教育コース		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接	個人面接で実施し、日本語で行う。	
		総合科目	日本語				
		数学 コース1	日本語				
経済学部		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績(ただし、日本語の満点(記述を除く)の400点を200点に換算したうえで、3教科合計の満点の600点を100点に換算する。)	小論文 面接 (TOEFL iBT(Test Dateスコアに限る。))又はTOEIC L&Rのスコアを評価に含む。)	小論文は日本語又は英語で解答すること。面接は個人面接で実施し、日本語で行う。	
		総合科目	日本語				
		数学 コース1	日本語				
医学部(医学科)		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	数学 理科 外国語 面接	数学[数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(注7)]、理科(物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物から2)、外国語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)(注4)理科は、「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」から出願時に2科目群を選択し届け出ること。面接は個人面接で実施し、日本語で行う。	
		理科「化学」「生物」	英語				
		数学 コース2	英語				
医学部(保健学科)		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	外国語 面接	外国語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)(注4)面接は個人面接で実施し、日本語で行う。	
		理科「化学」「生物」から1 (注8)	英語				

学部・学科等		日本留学試験において指定する教科・科目等			本学の学力検査等	
		出題教科・科目	出題言語の指定	成績の利用方法	実施教科等	摘 要
菌 学 部		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月実施分のいずれか1回分の成績	数学 } から1 理科 } 外国語 } 面接	数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(注7)〕、理科(物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から1)の2教科から出願時に1教科を選択すること。(2教科の受験可)(注6)ただし、理科を選択した場合は、「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から出願時に1科目群を選択し届け出ること。 外国語〔コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ(注4)〕 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。
		理科「物理」 「化学」 } から2 「生物」 }	日本語・英語のどちらでも良い			
		数学 コース2	日本語・英語のどちらでも良い			
薬 学 部	薬 学 科 薬 科 学 科	日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	数学 } から1 理科 } 外国語 } 面接	数学〔数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(注7)〕、理科(物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物から1)、外国語(コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)(注4) 理科は、「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から出願時に1科目群を選択し届け出ること。 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。
		理科「化学」 「物理」 } から1 「生物」 }	日本語・英語のどちらでも良い			
		数学 コース2	日本語・英語のどちらでも良い			
情 報 デ ー タ 科 学 部	外国人留学生選抜A (一般枠)	日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月実施分のいずれか1回分の成績	小テスト (筆記試験) 面接 (口述試験を含む。)	小テストは高等学校程度の数学(特に代数、微積分、確率・統計)を出題し基礎学力を評価する。 面接は個人面接で実施し、英語及び日本語で行う。 英語能力は、面接の中でみる。
		理科「物理」 「化学」 } から1 「生物」 } (注8)	日本語・英語のどちらでも良い			
		数学 コース2	日本語・英語のどちらでも良い			
外国人留学生選抜B (推薦枠)	外国人留学生選抜C (国際バカロレア枠) (注9)	/			小テスト (筆記試験) 面接 (口述試験を含む。)	小テストは高等学校程度の数学(特に代数、微積分、確率・統計)を出題し基礎学力を評価する。 面接は個人面接で実施し、英語及び日本語で行う。英語能力は、面接の中でみる。
		/			面接 (口述試験を含む。)	個人面接で実施し、英語及び日本語で行う。英語能力は、面接の中でみる。
		/			面接 (口述試験を含む。)	個人面接で実施し、英語及び日本語で行う。英語能力は、面接の中でみる。
工 学 部		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月実施分のいずれか1回分の成績	面接 (口述試験等を含む。 また、TOEFL iBT(Test Dateスコアに限る。)又はTOEIC L&Rのスコアを評価に含む。)	個人面接で実施し、日本語で行う。 社会環境デザイン工学コースにおいては、面接の際の資料とするため、面接前に基礎的な試問(筆記)を行う。
		理科「物理」 「化学」 } から1 「生物」 }	日本語・英語のどちらでも良い			
		数学 コース2	日本語・英語のどちらでも良い			
環 境 科 学 部	文系受験	日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	小論文 面接	小論文は日本語で解答すること。 面接は個人面接で実施し、日本語で行う。 英語能力は、面接の中でみる。 入学後は、英語の講義を必修科目として受講する必要がある。
		総合科目	日本語			
	数学(コース1又はコース2)	日本語				
	理系受験	日本語	日本語のみ			
理科「物理」 「化学」 } から2 「生物」 }		日本語				
水 産 学 部		日本語	日本語のみ	令和3年6月若しくは11月又は令和4年6月若しくは11月実施分のいずれか1回分の成績	面接 (TOEFL iBT(Test Dateスコアに限る。)又はTOEIC L&Rのスコアを評価に含む。)	個人面接で実施し、日本語で行う。 英語能力は、面接の中でみる。
		理科「物理」 「化学」 } から2 「生物」 }	日本語			
		数学(コース1又はコース2)	日本語			

- 注1) 小学校教育コース各系(子ども理解系、教科授業開発系、離島・地域文化系)への所属は、入学後に、所属系志望調査を行った上で決定する。詳細は、入学後のオリエンテーションで説明する(小学校教育コース各系の説明に関しては、教育学部ホームページを参照すること。)(URL: <http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/>)
- 2) 出願時に、入学後に専攻する希望教科(国語、社会、英語)を選択する。
- 3) 国語、地歴・公民(世B、日B、地理B、倫・政経から1科目)及び外国語の3教科から1教科を選択(ただし、地歴・公民は1教科とみなす。)。複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する(出願後の選択・変更は不可)。
- 4) 英語はリスニングテストを実施しない。
- 5) 出願時に、入学後に専攻する希望教科(数学、理科)を選択する。
- 6) 数学及び理科の2教科から1教科選択。2教科を受験することもできる。2教科を受験している場合は高得点の教科を採用する。
- 7) 表示の5科目「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(数列、ベクトル)」の範囲から出題する。
- 8) 日本留学試験の「理科」については、高得点の1科目を採用する。
- 9) 外国人留学生選抜C(国際バカロレア枠)志願者で、日本語を母語とせず、日本語A・日本語Bのいずれかを履修していない場合は、「情報データ科学部の科目を受講可能な日本語能力を備えていることを証明する書類」(例:日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書等)の提出を要する。

② その他

教育学部中学校教育コース文系及び理系における合格者の入学後に専攻する教科は、受験者が出願時に届け出た教科とし、合格発表時に通知する。

③ 外国人留学生選抜の実施教科・科目等及び配点

学部学科等名	試験の区分	日本留学試験・学力検査等の配点等															配点合計			
		日本留学試験							学力検査等											
		日本語		理科			総合科目	数学		国語	地歴・公民	外国語	数学	理科	実技検査	小テスト		小論文	面接	出願書類
読解、聴解・聴読解	記述	物理	化学	生物	コース1	コース2														
多文化社会学部	日本留学試験	100(注2)	100(注2)				100(注2)	100(注2)											100	
	学力検査等																200		200	
	計	100(注2)	100(注2)				100(注2)	100(注2)									200		300	
教育学部	小学校教育コース	日本留学試験	**	**			**	**												
		学力検査等																100		100
		計	**	**			**	**										100		100
	中学校教育コース(文系)	日本留学試験	400	50				200	200											850
		学力検査等									*300							100		400
		計	400	50				200	200		*300							100		1250
	中学校教育コース(理系)	日本留学試験	400	50	*200				200											850
		学力検査等											*400					100		500
		計	400	50	*200				200				*400					100		1350
	中学校教育コース(実技系)	日本留学試験	400	50				200	200											850
		学力検査等												600				100		700
		計	400	50				200	200					600				100		1550
	幼児教育コース	日本留学試験	**	**				**	**											
		学力検査等																100		100
		計	**	**				**	**									100		100
特別支援教育コース	日本留学試験	**	**				**	**												
	学力検査等																100		100	
	計	**	**				**	**									100		100	
経済学部	日本留学試験	100(注3)					100(注3)	100(注3)											100	
	学力検査等																40	60	100	
	計	100(注3)					100(注3)	100(注3)									40	60	200	
医学部	医学科	日本留学試験	400	50	100	100			200											850
		学力検査等									200	250	250						段階評価	700
		計	400	50	100	100			200		200	250	250						段階評価	1550
	保健学科	日本留学試験	100(注4)	100(注4)	*100(注4)															100
		学力検査等									100							100		200
		計	100(注4)	100(注4)	*100(注4)						100							100		300
歯学部	日本留学試験	400	50	*200				200											850	
	学力検査等									200	*200							段階評価	400	
	計	400	50	*200				200		200	*200							段階評価	1250	
薬学部	薬学科 薬科学科	日本留学試験	400	50	*100	100	*100		100											750
		学力検査等									100	100	100						段階評価	300
		計	400	50	*100	100	*100		100		100	100	100						段階評価	1050
情報データ科学部	外国人留学生選抜A(一般枠)	日本留学試験	100(注5)		*100(注5)				100(注5)											100
		学力検査等													100					200
		計	100(注5)		*100(注5)				100(注5)						100					300
	外国人留学生選抜B(推薦枠)	日本留学試験																		
		学力検査等													100			100	100	300
		計													100			100	100	300
外国人留学生選抜C(国際バカロレア枠)	日本留学試験																			
	学力検査等																100	100	200	
	計																100	100	200	
工学部	日本留学試験	100(注6)		100(注6)	100(注6)			100(注6)												100
	学力検査等																	200		200
	計	100(注6)		100(注6)	100(注6)			100(注6)										200		300
環境科学部	文系受験	日本留学試験	400	50			200	*200												850
		学力検査等														100	150			250
		計	400	50			200	*200							100	150				1100
	理系受験	日本留学試験	400	50	*200				*200											850
		学力検査等														100	150			250
		計	400	50	*200				*200							100	150			1100
水産学部	日本留学試験	**	**	**				**												
	学力検査等																10		10	
	計	**	**	**				**									10		10	

注1) 配点に*印を付してある教科は、選択科目を表す。

2) 日本語(450点満点)、総合科目(200点満点)、数学(コース1)(200点満点)の合計得点(850点満点)を100点満点に換算する。

3) 日本語の満点(記述を除く)の400点を200点に換算したうえで、3教科合計の満点の600点を100点に換算する。

4) 日本語(450点満点)、理科(100点満点)の合計得点(550点満点)を100点満点に換算する。

5) 日本語(記述を除く)(400点満点)、理科(100点満点)、数学(コース2)(200点満点)の合計得点(700点満点)を100点満点に換算する。

6) 日本語(記述を除く)(400点満点)、物理(100点満点)、化学(100点満点)、数学(コース2)(200点満点)の合計得点(800点満点)を100点満点に換算する。

④ 外国人留学生選抜における実技検査の内容

教育学部学校教育教員養成課程・中学校教育コース実技系の志願者に対し、以下の実技検査を行う。

実技検査（体育）

「陸上競技」、「器械運動」、「球技」の3領域にわたり検査を行う。

領 域 及 び 運 動		受 験 方 法
陸 上 競 技		全員が受験すること。
器 械 運 動		全員が受験すること。
球 技	①バレーボール ②バスケットボール ③サッカー	①～③の3種目から、2種目選択し、受験すること。

- 注1) 運動のできる服装を用意すること。
2) 専門の用具を使用してもよい。
3) 運動靴は、屋内用と屋外用を用意すること。

5. 個別の入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については、事前に本学の入学資格審査を受け、認定された場合に限り出願を認めるものとします。

(1) 入学資格審査の対象者

- ① 高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者及び卒業見込みの者
- ② 中学校卒業で、各種の学校等での学習歴、社会での実務経験等に基づいて高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(2) 申請期日及び申請先等

長崎大学の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする者は、選抜試験別にそれぞれ次の期日までに申請してください。

① 総合型選抜・・・・・・・・・・令和4年 7月20日(水)

② 一般選抜・・・・・・・・・・令和4年11月22日(火)

ただし、大学入学共通テストの出願に必要な場合は、①の期日までに申請してください。

申請書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒表面に「長崎大学入学資格認定申請書」と朱書きしてください。(持参でも可)

なお、不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。

※申請先：〒852-8521 長崎市文教町1-14

長崎大学学生支援部入試課 (TEL 095-819-2111)

(3) 申請書類

- ① 前記(1)①に該当する者
 - ア. 入学資格認定申請書(様式第1)
 - イ. 学習等の履歴書(様式第2)
 - ウ. 当該学校の教育が12年の課程であることを証明できるもの
 - エ. 当該学校の教育内容等を証明できるもの
 - オ. 卒業証明書又は卒業見込証明書(生年月日を記載したもの)
 - カ. 返信用封筒(長形3号封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、所定の郵便料金分(簡易書留・25gまで)の切手(404円分)を貼ったもの)
- ② 前記(1)②に該当する者
 - ア. 入学資格認定申請書(様式第1)
 - イ. 学習等の履歴書(様式第2)
 - ウ. 各種の学校等での学習歴を証明できるもの
 - エ. 社会経験等の履歴(様式第3)
 - オ. 今までに取得した資格等を証明できるもの
 - カ. 18歳に達した者であることを証明できるもの(健康保険証、運転免許証、パスポート等の写し)
 - キ. 返信用封筒(長形3号封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、所定の郵便料金分(簡易書留・25gまで)の切手(404円分)を貼ったもの)

申請書類のうち、本学所定の様式(様式第1～第3)については、長崎大学ホームページからダウンロードしてください。

また、他大学において個別の入学資格審査による認定を受けた者は、その認定を受けたことを証明する書類の写しを添付してください。

※申請書類（本学所定の様式（様式第1～第3））の入手方法

次の長崎大学ホームページからダウンロードしてください。

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/internet/application/file/R05/r05shinsa.pdf>

（4）入学資格審査基準

入学資格審査は、提出された申請書類によって行います。

① 前記（1）①の申請者

申請者の当該学校の教育内容等が、高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査します。

当該学校の年間及び週当たりの授業時数、履修する主要教科・科目及び卒業までに必要な単位数が「高等学校学習指導要領に定める標準授業時数、すべての生徒に履修させる各教科・科目及び卒業までに修得させる単位数」と同等以上であること。

② 前記（1）②の申請者

申請者の学習歴、社会での実績等について精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査します。

（5）審査機関

入学資格審査は、長崎大学入学者選抜委員会で行います。

（6）入学資格審査結果の通知

入学資格審査の結果は、それぞれ次の期日までに申請者宛に発送します。

① 総合型選抜・・・・・・・・・・令和4年 8月19日（金）

② 一般選抜・・・・・・・・・・令和5年 1月13日（金）

なお、大学入学共通テストの出願に必要な場合は、①の期日までに発送します。

入学資格が認められた者には、「長崎大学入学資格認定書」を交付します。

また、入学資格が認められなかった者には、理由を付して審査結果を通知します。

（7）長崎大学入学者選抜試験への出願

「長崎大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学者選抜試験に出願することができます。出願する際は、必ず「長崎大学入学資格認定書(写)」を添付してください。

なお、交付された本学の入学資格認定書は次年度以降も有効です。

（8）その他

入学資格が認められた後であっても、申請書類の内容に事実と異なる点があった場合には、入学資格を取り消します。

6. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、原則として出願期間開始2週間前迄に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）に医師の診断書を添え、本学学生支援部入試課に相談してください。上記期限経過後でも可能な限り事前相談に応じますが、十分な対応が出来なくなることもあります。

入学者選抜において、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはありません。

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行うこともあります。事前に相談がない場合は配慮が認められないこともあります。

*** 申請書の内容**（志願者の住所・氏名・連絡先電話番号・FAX番号等を明記してください。）

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ア. 入試区分・志願学部・学科（コース・専攻） | イ. 障がいの種類・程度 |
| ウ. 受験上の配慮を希望する事項 | エ. 修学上の配慮を希望する事項 |
| オ. 出身学校等でとられていた配慮 | カ. 日常生活の状況 |

☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

7. 学生寮への入居（多文化社会学部へ入学する者）

多文化社会学部に入学する学生のうち希望者については、入学時から1年間、大学キャンパス外でも多文化状況に触れることを目的とした学生寮「国際学寮ホルテンシア」に入居し、外国人留学生とのルームシェアによる共同生活を行うことができます。ただし、入寮希望者が多数の場合は、希望に沿えないことがあります。

学生寮の概要は、次のとおりです。

なお、防犯対策として、各ユニットの玄関にカードキー対応ドアを、各個室に暗証番号対応ドアを装備しています。

寮名称	国際学寮ホルテンシア
所在地	A棟：長崎市白鳥町8-77 B棟：長崎市白鳥町8-78 (大学まで徒歩12分程度)
収容人数	135人（A棟72人・B棟63人） 1ユニット4人（外国人留学生1人を含む。）のルームシェア形式 (ただし、1ユニットのみ車椅子対応の3人のルームシェア)
入居費用	寄宿料：25,000円/月（ただし、入学時及び在学中に寄宿料の改定が行われた場合には、改定時から新寄宿料が適用される。水道・ガス料金は別途自己負担） 共益費：2,500円/月（電気代及び管理運営費。追加徴収の可能性がある。） ※ 寄宿料及び共益費は原則4月及び10月に半期分（6カ月分）を徴収 ※ 退去時のクリーニング費用として10,000円（入居時に徴収） ※ 上記のほか、借家人賠償責任保険等の加入が必要（入居時のみ）
共用施設	集会室、駐輪場、中庭、ゴミ置き場
個室部分の設備 (洋室4.5帖)	机、椅子、電気スタンド、エアコン、ベッド（収納庫（ベッド下）及びマットレス付き）、光回線インターネット、TV端子、照明、暗証番号対応ドア
ユニット内の設備 (DK8.2帖)	シャワーブース、トイレ、洗面台、システムキッチン、ダイニングセット（テーブル、椅子）、冷蔵庫、食器棚、電子オーブンレンジ、洗濯乾燥機、衣類乾燥機、掃除機、炊飯器、エアコン、カードキー対応玄関ドア等
食事	食事の提供なし（各ユニットのキッチンで自炊可能）

注) 入学者の状況によっては、外国人留学生とのルームシェアとならない場合がある。

詳しくは、長崎大学多文化社会学部ホームページをご覧ください。

<http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/>



問い合わせ先：長崎大学学生支援センター（学生支援課生活支援班） TEL 095-819-2103

8. 募集要項の発表時期及び入手方法等

(1) 募集要項の発表時期

募集人員，出願期日，個別学力検査等の実施日程，その他必要な事項を記載した学生募集要項は，次のとおり発表する予定です。

- 総合型選抜学生募集要項 7月上旬
- 学校推薦型選抜，帰国生徒選抜，社会人選抜，外国人留学生選抜学生募集要項 . . . 9月上旬
- 一般選抜学生募集要項 11月下旬

(2) 募集要項の入手方法等

募集要項は冊子体での配布を廃止しています。

募集要項は本学ホームページ (<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/selection>)

(右のQRコードからアクセス可能) から電子ファイル (PDF形式) をダウンロードしてください (印刷した冊子はありません。)



(3) 大学案内，入学者選抜要項 (大綱) の請求方法 (参考) ※入学者選抜要項は募集要項ではありません。

① 長崎大学入試課窓口で受け取る方法

長崎大学入試課窓口 (長崎市文教町1-14 : 長崎大学正門を入ってすぐ右手の建物の1階) において無料で配布しております。(平日 8:45~17:30, 土・日・祝日を除く。)

② 長崎大学ホームページから請求する方法

長崎大学ホームページから  テレメールまたは大学情報センター「モバっちょ」を利用して大学案内及び入学者選抜要項を請求できます。

詳しくは，長崎大学ホームページ (入試情報サイト) をご覧ください。

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/pamphlet/>

③ テレメールで請求する方法

- i  テレメールのサイトにアクセスしてください。

<https://telemail.jp> 右のQRコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要



- ii 資料請求番号 (6桁) を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金(送料含む)
「大学案内(パンフレット)」	567642	250円
「入学者選抜要項(大綱)」	587642	250円

※料金は予定です。

- iii あとはガイダンスに従って登録してください。

注1) テレメールのパスワードをお持ちの方はお届け先の登録は不要です。

2) 資料は通常，発送日のおおむね3~5日後にお届けできます。お届け先地域や郵便事情によってはお届けに1週間ほど要する場合があります。

3) 随時発送の資料が1週間以上 (予約受付の資料は発送開始日から1週間以上) たっても届かない場合は，テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。

4) 資料の料金は，お届けする資料に同封の支払い方法をご確認の上，資料到達後2週間以内に表示料金をお支払いください。コンビニ支払いとスマホアプリの請求書支払い (LINE Pay, PayPay, au Pay) は118円，ケータイ払いとクレジットカード払いは50円が別途必要です。ケータイ払い，クレジットカード払い，コンビニ支払いは，1回分の手数料で複数資料の料金を同時に支払うこともできます。

※ テレメールでの請求方法についてのお問合せは
テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102 (9:30~18:00)

④ 大学情報センター「モバっちょ」で請求する場合

パソコン，スマートフォン，携帯電話のいずれかで下記にアクセスし，画面の案内に従って請求してください。

<https://djc-mb.jp/nagasaki-u3/>



※ 料金は，大学案内：250円，大学案内＋入学者選抜要項：350円です。

※ お支払い方法は，i 携帯払い，スマホ払い，クレジットカード払い（支払手数料は別途50円必要），ii コンビニ後払い（支払手数料は別途126円必要）の2種類から選択できます。

※ 携帯電話・スマートフォンから請求した場合，お使いの機種や携帯電話会社との契約状況によっては通話料金と一緒に支払いできない場合があります。その場合はコンビニ後払いを選択してください。

※ 上記④の請求方法についてのお問合せは
 大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター
 TEL 050-3540-5005（平日 10:00～18:00）

⑤ 郵送により請求する方法

郵送による場合は，郵便番号，住所，氏名を明記した返信用封筒（角形2号封筒）に送料分の切手〔大学案内：400円分，入学者選抜要項：400円分，大学案内＋入学者選抜要項：600円分〕を貼付したものを同封し，下記の請求先へ請求してください。

なお，請求する封筒の表に資料の名称（例：「大学案内請求」）を朱書きしてください。

※ 上記の金額については，郵便料金の改訂が行われた場合，変更の可能性があります。請求前に下記の連絡先へお問い合わせください。

⑥ 宅配便（送料着払い）により請求する方法

下記連絡先へ電話連絡の上，希望資料名・部数・送付先・送付先電話番号をFAXでお知らせください。

料金は，送付部数や送付先で異なりますが，おおよそ1,000円程度となります。

※ 上記⑤，⑥の請求先及び連絡先は
 〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学学生支援部入試課
 TEL. 095-819-2111 FAX. 095-819-2112

9. インターネット出願について

長崎大学では、学部入試（編入学試験を除く。）については、インターネットを利用した出願方法を導入しています。紙媒体の出願方法との併用は行いませんので、学生募集要項は、本学ホームページから電子ファイル（PDF形式）をダウンロードしてください。また、各募集要項の発表時期及び入手方法等については、89ページを参照してください。

【インターネット出願を導入している入試区分】

- ①一般選抜（前期日程・後期日程） ②総合型選抜（Ⅰ・Ⅱ） ③学校推薦型選抜（Ⅰ・Ⅱ）
④帰国生徒選抜 ⑤社会人選抜 ⑥外国人留学生選抜

【インターネットを利用した出願の流れ】※①～④まで行わなければ出願は完了しません。

①入試区分・入試制度の確認（事前準備書類の印刷）



本学HP「入試情報サイト」から「募集要項」をダウンロードし、受験希望の学部・学科等の出願条件・試験科目・出願期間や試験日等を確認します。

※志望理由書等、事前に印刷して準備する書類もありますので、ご注意ください。

②出願情報の登録（一時保存機能付き）



パソコン又はスマートフォンから本学HP「入試情報サイト」のインターネット出願ページにアクセスし、画面の指示に従って登録内容を入力します。

【登録内容】◎入試区分の選択 ◎学部・学科・受験科目等の選択
◎氏名・連絡先等の個人情報の入力

※一時保存機能により、検定料支払いの前に学校の先生や保護者の方の確認も可能です。
※登録後に発行される整理番号とセキュリティコードは、受験票を印刷する際に必要となりますので、必ずメモ等で控えてください。

※検定料支払い後は、登録内容の変更はできませんので、支払い前に再度確認してください。

③支払い方法の選択・支払い



入学検定料の支払い方法を選択します。

【支払い方法】◎クレジットカード ◎コンビニエンスストア ◎銀行ATM（ペイジー）
◎ネットバンキング

選択した支払い方法に従って、出願締切日時までに**出願書類を郵送（必着）**できるように入学検定料を支払います。

④必要書類の印刷・郵送



インターネット出願システムから出願確認票を印刷し、自分で準備した調査書等の必要書類とともに封筒に入れます。

その封筒にシステムから印刷した宛名ラベルを貼り、長崎大学へ出願締切日時までに**必着**するように**郵送**し、**出願完了**となります。

10. 入試情報の提供

(1) 個人成績

本学では、個人成績（一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜・帰国生徒選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）の提供については、インターネット出願時の希望の有無により提供します。出願期間後のメール、電話等による請求は受け付けませんのでご注意願います。

ただし、総合型選抜については、第2次選考のみの成績を提供します。

① 請求方法

インターネット出願時の個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。

② 提供内容

- (1) 大学入学共通テストの教科ごとの得点
(本学が合否判定に使用した教科の配点換算後の点数)
- (2) 本学が実施する学力検査等の得点
- (3) (1) + (2) の総得点及び順位

③ 開示期間

令和5年6月1日（木）から6月30日（金）

④ 開示請求者

受験者本人に限ります。

⑤ 開示手数料

1回の出願につき開示請求手数料600円が必要です。入学検定料と併せて支払ってください。

⑥ 閲覧方法

長崎大学ホームページ（入試情報サイト）から個人成績開示システムへ進んでください。

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/grades>

「氏名（フリガナ）」、「受験番号」、インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力すると閲覧できます。

(2) 正解・解答例等

正解・解答例又は出題の意図（一般選抜）については、当該日程の全試験終了後、本学が指定した日時に提供します。

(3) 採点・評価基準

採点・評価基準については、本要項の93ページから101ページに記載しています。

(4) 合否判定基準

合否判定基準については、本要項の102ページから108ページに記載しています。

採点・評価基準〔一般選抜〕

〔前期日程〕

学部名・教科名		採点・評価基準		
共通問題	数 学	数学の基礎を理解し、応用する力を測る意図で出題している。正しい推論のもとに結論に至っているかどうかを判定するため、推論の過程と結論をそれぞれ評価する。したがって、解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。結論が正しくても、途中の推論及び計算式が十分でない場合は減点される。		
	理 科	物 理	物理現象に関する思考力・考察力・表現力などを総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
		化 学	基礎的な学習の到達度とともに、科学的な思考力及び応用力を総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
		生 物	生物学についての思考力及び応用力を総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
		地 学	自然科学についての思考力、独創性、発想力、表現力などを総合的に評価する。解答が完全には正しくない場合でも、理解の程度に応じた部分点を与える。	
外 国 語		読解力、表現力など総合的な能力をみることを主眼とする。		
全学部	調 査 書	調査書（調査書に準じるもの及び調査書の代わりに提出された書類を含む。）の各項目から、各学部のアドミッション・ポリシーに記載する求める資質等を評価する。ただし、調査書にあつては、記入担当者の主観で記入する項目の評価は行わない。		
多文化社会学部	批判的・論理的思考力テスト（総合問題）	批判的思考力と思考内容を論理的に表現することができる力及び世界の多文化状況に関する関心と理解を評価する。		
	面接（個人） （オランダ特別コースのみ）	複数の面接員により行う。 日本語及び英語により実施し、意欲・積極性、思考力及び語学力（英語）を評価する。		
教育学部	小学校教育コース	国 語	高等学校までの国語科（「国語総合」の範囲）の知識、読解力、思考力及び言語表現能力を評価する。	
		地歴・公民	世界史B、日本史B、地理B、倫理・政治経済のそれぞれに関する知識、考察力、記述力等を評価する。	
		面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。	
	中学校教育コース	文 系	国 語	高等学校までの国語科（「国語総合」「現代文B」「古典B」の範囲）の知識、読解力、思考力及び言語表現能力を評価する。
			地歴・公民	世界史B、日本史B、地理B、倫理・政治経済のそれぞれに関する知識、考察力、記述力等に加え、共通論述問題に関しては理解力、論理的思考力をも評価する。
			面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		理 系	面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		実技系	実技検査（体育）	出題する領域のスポーツや運動に関する基礎的及び応用的な実践能力と技能を評価する。
面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。			

学部名・教科名		採点・評価基準	
教育学部	幼児教育コース	国語	高等学校までの国語科（「国語総合」の範囲）の知識、読解力、思考力及び言語表現能力を評価する。
		地歴・公民	世界史B、日本史B、地理B、倫理・政治経済のそれぞれに関する知識、考察力、記述力等を評価する。
		面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
	特別支援教育コース	国語	高等学校までの国語科（「国語総合」の範囲）の知識、読解力、思考力及び言語表現能力を評価する。
		地歴・公民	世界史B、日本史B、地理B、倫理・政治経済のそれぞれに関する知識、考察力、記述力等を評価する。
		面接（個人）	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
経済学部	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、学習意欲、主体性、行動力等を評価する。評価は点数化する。	
医学部	医学科	面接（個人）	志願調書を参考に、以下の項目を評価する。 ①応用力（問題解決力）②意欲（積極性）③協調性 ④総合能力
	保健学科	面接（個人又はグループ）	志望動機、コミュニケーション能力等から医療技術者としての適性を判断する。評価は点数化する。
歯学部	面接（個人）	アドミッション・ポリシーに基づき、志願調書を参考に、志望動機、意欲、目的意識、コミュニケーション能力、協調性等を総合的に判断する。点数化せず、段階評価する。	
薬学部	薬学科	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、志望動機、意欲、将来展望、積極性、コミュニケーション能力、協調性等から薬剤師としての適性を評価する。評価は点数化する。
	薬科学科	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、志望動機、意欲、将来展望、積極性、自己表現能力、行動力等から創薬研究者・技術者としての適性を評価する。評価は点数化する。
情報データ科学部	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、主体性、協調性等を評価する。評価は点数化する。	
工学部	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、主体性、協調性、実行力等を評価する。評価は点数化する。	
環境科学部	ペーパー・インタビュー	環境への関心度、意欲・積極性、思考力等から判断し評価する。評価は点数化する。	
水産学部	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき、主体性、思考力、協調性、学修・研究意欲等を評価する。評価は点数化する。	

〔後期日程〕

学部名・教科名		採 点 ・ 評 価 基 準	
全学部	調 査 書	調査書(調査書に準じるもの及び調査書の代わりに提出された書類を含む。)の各項目から、各学部のアドミッション・ポリシーに記載する求める資質等を評価する。ただし、調査書にあつては、記入担当者の主観で記入する項目の評価は行わない。	
経済学部	小 論 文	基礎学力, 論理的思考力, コミュニケーション力等を評価する。	
	ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき, 学習意欲, 主体性, 行動力等を評価する。評価は点数化する。	
薬学部	薬学科	総 合 問 題	高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした試験であり, 考察力, 論理的思考力, 理解力, 記述力, 表現力等を総合的に問う。
		面 接 (個人)	アドミッション・ポリシーに基づき, 志望動機, 意欲, 将来展望, 積極性, コミュニケーション能力, 協調性等から薬剤師としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
	薬科学科	総 合 問 題	高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした試験であり, 考察力, 論理的思考力, 理解力, 記述力, 表現力等を総合的に問う。
		ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき, 志望動機, 意欲, 将来展望, 積極性, 自己表現能力, 行動力等から創薬研究者・技術者としての適性を評価する。評価は点数化する。
情報データ科学部	数 学	高等学校の学習一般(数学)を前提とした筆記試験であり, 成績を点数評価する。 ・出題範囲 5科目(「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学Ⅲ」, 「数A」, 「数B(数列・ベクトル)」)を出題範囲とする。ただし, 出題範囲に「数B(確率分布と統計的な推測)」を加え, 選択問題として出題する。 ・成績評価 情報データ科学部で学ぶ資質や適性を基礎学力で問う。	
		ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき, 主体性, 協調性等を評価する。評価は点数化する。
工学部	総 合 問 題	高等学校の学習一般(数学, 物理, 化学)を前提とした筆記試験であり, 数学(基本的な計算問題を主とする)2問, 物理2問, 化学2問の計6問からその場で任意の4問を選択する方式とし, 成績を点数評価する。 ・出題範囲 数学: 数Ⅰ, 数A, 数Ⅱ, 数B, 数Ⅲ。 物理: 「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。 化学: 「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。 ・成績評価 工学部で学ぶ資質や適性を基礎学力で問う。	
		ペーパー・インタビュー	アドミッション・ポリシーに基づき, 主体性, 協調性, 実行力等を評価する。評価は点数化する。
環境科学部	小 論 文	基礎的学力, 読解力, 記述力, 考察力, 論理的思考力などを評価の対象とする。	
	面 接 (個人)	環境への関心度, 意欲・積極性, 思考力等から判断し評価する。評価は点数化する。	
水産学部	総 合 問 題	高等学校の学習一般を前提とし, 筆記を主体とした試験であり, 考察力, 論理的思考力, 理解力, 記述力, 表現力等を総合的に問う。	
	面 接 (個人)	志望動機, 学部への関心, 将来展望, 高校生活等についての質疑応答から, 入学への関心度, 学力素養について総合的に評価する。各面接員の評価を平均して点数化する。	

採点・評価基準〔総合型選抜〕

学部	区分	採 点 ・ 評 価 基 準
多文化社会学部	総合型選抜Ⅰ (一般枠)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等を評価する。 2. 第2次選考 個人面接（日本語及び英語による。）及び筆記試験（論理的思考能力と洞察力（観察力）を問う。）を課し，評価する。
	総合型選抜Ⅰ (グローバル枠・国際バカロレア枠)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等（グローバル枠については，学校教育プログラムの概要及び所定の様式による志願者の課題研究報告書を含む。）を評価する。 2. 第2次選考 個人面接（日本語及び英語による。）及び筆記試験（論理的思考能力と洞察力（観察力）を問う。）を課し，評価する。
教育学部	総合型選抜Ⅱ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書等を評価する。 2. 第2次選考 面接（自己表現を含む。）では，個人面接時の自己表現に関するやり取りをとおして，教職への志望の強さ，主体的な学修意欲，教育への関心等を評価する。
経済学部	総合型選抜Ⅰ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書，調査書（調査書が提出できない者については，活動報告書）により，基礎的学力，論理的思考力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。 2. 第2次選考 筆記試験により，基礎的学力，論理的思考力等を評価し，プレゼンテーション型面接（口頭試問を含む）により，論理的思考力，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。
	総合型選抜Ⅱ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 自己推薦書，諸活動の記録，調査書により，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。 2. 第2次選考 大学入学共通テストにより，基礎的学力，論理的思考力，コミュニケーション力等を評価し，個人面接により，コミュニケーション力，学習意欲，主体性，行動力等を評価する。評価は点数化する。
歯学部	総合型選抜Ⅱ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1次選考 歯学部ゼミナールを点数化し評価する。 2. 第2次選考 面接を課し，歯学部ゼミナール，大学入学共通テストの成績，自己推薦書，調査書と併せて総合的に評価する。

学部	区分	採 点 ・ 評 価 基 準
工 学 部	総合型選抜 I・A	<p>1. 第1次選考 自己推薦書及び調査書を点数化する。 自己推薦書では、志望する理由についての記述内容を総合的に評価する。 調査書では、①各科目の学習成績の状況（評定平均値）、②出欠の記録、 ③「指導上参考になる諸事項」又は「備考」の欄等に記載された諸活動（生徒会活動、各種オリンピック、チャレンジ、グランプリ等への参加活動等）の記録を点数化する。なお、区分Bの受験者については、③にジュニアマイスター顕彰を含める。</p>
	総合型選抜 I・B	<p>2. 第2次選考 (1) 適性評価 個人面接（口述試験）を行うとともにコースによっては課題作文を課す。 志望動機及び志望コースで学ぶ適性（アドミッション・ポリシーに対する適性）を、分野関心度、基礎知識、論理的思考力、理解力、日本語による表現力、発想の豊かさ等の観点から、総合的に評価する。 (2) 基礎学力評価 基礎学力テスト（筆記試験）で、教科に関する基礎学力や、志望コースの専門分野に関連する理科の科目等の基礎学力を総合的に評価する。調査書の各科目の学習成績の状況（評定平均値）も総合評価の参考にする。</p>
水 産 学 部	総合型選抜 I	<p>1. 第1次選考 自己推薦書、諸活動の記録及び調査書を点数化する。 2. 第2次選考 課題論文、小テスト（論理的思考能力及び英語に関する基礎学力を問う）及び面接の評価を点数化する。 面接は個人面接で行い、志望動機、学部への関心、将来展望、高校生活等についての質疑応答から、入学への関心度、学力素養について総合的に評価する。</p>

採点・評価基準〔学校推薦型選抜〕

学 部 名 ・ 教 科 名		採 点 ・ 評 価 基 準			
多文化社会学部	面 接 (個人)		<p>複数の面接員により行う。</p> <p>日本語及び英語により実施し、提出された書類（志望理由書、調査書、推薦書等）とプレゼンテーションを参考に、志望動機、批判的・論理的思考力、コミュニケーション・自己表現能力、多文化状況への興味・関心、英語能力等を総合的に判断する。</p>		
	志望理由書		志望理由書を点数化する。		
教育学部	小学校教育コース	学校推薦型A	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。	
			面 接 (個人)	調査書、志望理由書、推薦書等の出願書類を参考に、地域とともにすすめる小学校教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。	
		学校推薦型B	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。	
			面 接 (個人)	調査書、志望理由書、推薦書等の出願書類を参考に、離島における教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。	
	中学校教育コース	文 系		小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。
				面 接 (個人)	調査書、志望理由書、推薦書等の出願書類を参考に、国語科教育、社会科学教育又は英語科教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		理 系		面 接 (個人)	調査書、志望理由書、推薦書等の出願書類を参考に、数学教育又は理科教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、併せて、数学の教科に関する知識、理解力、数理的思考能力等又は理科の教科に関する知識と能力を口頭試問（理科においては観察、実験に関する簡単な操作を含む。）し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
				調査書	学業成績を点数化する。
	幼児教育コース		面 接 (個人)	調査書、志望理由書、推薦書等の出願書類を参考に、幼児教育に関する問題意識、コミュニケーション能力、表現活動に対する体験や関心等から、教育者を目指すにあたっての適性を総合的に判断する。	
	特別支援教育コース			小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。
				面 接 (個人)	調査書、志望理由書、推薦書等の出願書類を参考に、特別支援教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
	経済学部	小 論 文 (英語の問題を含む)		基礎的学力、論理的思考力、コミュニケーション力等を評価する。	
面 接 (個人)		調査書、推薦書等の出願書類を参考に、コミュニケーション力、学習意欲、主体性、行動力等を評価する。評価は点数化する。			
医学部	医学科	調査書・推薦書 ・志望理由書		調査書の学業成績及び他の特記事項、推薦書並びに志望理由書を点数化する。	
		面 接 (個人又はグループ)		<p>推薦書・志望理由書を参考に、以下の項目を評価する。</p> <p>①応用力（問題解決力） ②意欲（積極性） ③協調性 ④総合能力</p>	
		選抜ⅡB 学校推薦型	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力、記述力等を評価する。	

学部名・教科名		採 点 ・ 評 価 基 準	
医学部	保健学科	小論文	英語を含む論理的思考力，論文構成力等をみる。
		調査書・推薦書 ・志望理由書	調査書の学業成績及び他の特記事項（調査書記入担当者の主観で記入する箇所は除く。），推薦書並びに志望理由書から，思考力等，主体性等を判断する。評価は点数化する。
		面接 (個人又はグループ)	志望動機，コミュニケーション能力等から，医療技術者としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
歯学部		小論文	基礎的学力，論理的思考力，論文構成力，独創力等を見る。
		調査書・推薦書 ・志望理由書	調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面接 (個人)	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，コミュニケーション能力，協調性等から歯科医師としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
薬学部	薬学科	調査書・推薦書 ・志望理由書	調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面接 (個人)	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，コミュニケーション能力，協調性等から薬剤師としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
	薬科学科	調査書・推薦書 ・志望理由書	調査書の学業成績及び他の特記事項，推薦書並びに志望理由書を点数化する。
		面接 (個人)	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，意欲，将来展望，積極性，自己表現能力，行動力等から研究者としての適性を総合的に判断する。評価は点数化する。
情報データ科学部	学校推薦型選抜Ⅰ	面接 (個人) (口述試験を含む)	複数の面接員により実施する。調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学習意欲，基礎知識，社会性，修学状況等についての質疑応答及び数学・情報関連科目・英語の口述試験によって適性と基礎学力をそれぞれ点数化する。英語は基礎的な短文の音読・読解・会話で評価する。数学の範囲は数Ⅰ，数A，数Ⅱ，数Bの全般とし，情報関連科目は情報技術検定程度の基礎学力を評価する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。
		課題作文	分野関心度，論理的思考力，表現力，発想の豊かさ等の観点から総合的に評価する。
	学校推薦型選抜Ⅱ	面接 (個人)	複数の面接員により実施する。調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学習意欲，基礎知識，社会性，修学状況等及び課題作文についての質疑応答によって適性を点数化する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。
工学部		面接 (個人)	アドミッション・ポリシーに基づき，志望動機，コースに対する関心度，発想の豊かさ，勉学意欲，将来展望等について総合的に評価する。調査書及び志望理由書も総合評価の参考にする。
環境科学部	学校推薦型選抜Ⅰ	面接 (個人)	調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，環境への関心度，意欲・積極性，思考力等から判断し評価する。評価は点数化する。
		調査書	学業成績を点数化する。
	学校推薦型選抜Ⅱ	面接 (個人)	調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，環境への関心度，意欲・積極性，思考力等から判断し評価する。評価は点数化する。
		調査書	学業成績を点数化する。
水産学部		面接 (個人)	調査書，推薦書，志望理由書等の出願書類を参考に，志望動機，学部への関心，将来展望，高校生活等について質疑応答を行い，入学への関心度と学力素養について総合的に評価する。

採点・評価基準〔帰国生徒選抜〕

学部名・教科名		採点・評価基準
多文化社会学部	面接 (個人)	複数の面接員により行う。 日本語及び英語により実施し、提出された書類を参考に、志望動機、勉学意欲、思考力、英語能力等を総合的に判断する。
水産学部	面接 (個人)	複数の面接員により行う。成績通知書を含む提出書類を参考に志望動機、学部への関心、将来展望、学力素養について総合的に評価し10点満点で点数化する。
	小論文	課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力等を評価する。 5点満点で点数化し、複数の評価者の平均点を得点とする。

採点・評価基準〔社会人選抜〕

学部名・教科名		採点・評価基準
医学部	保健学科 小論文 (英語の問題を含む)	論理的思考力、基礎的学力、論文構成力等をみる。配点100点。
	面接 (個人)	調査書、志望理由書、履歴書など出願書類を参考に実施し、社会人経験、志望動機、勉学意欲、将来展望等から医療技術者としての適性を総合的に判断する。 配点100点。

採点・評価基準〔外国人留学生選抜〕

学部名・教科名		採点・評価基準		
多文化社会学部	面接 (個人)	複数の面接員により行う。 日本語及び英語により実施し、提出された書類(TOEFL等の成績)、日本留学試験の成績を参考に、日本語運用能力並びに志望動機、勉学意欲、思考力、英語能力等を総合的に判断する。		
教育学部	小学校教育コース	面接 (個人)	志望理由、学修・研究意欲、基礎的知識を中心に評価する。	
	中学校教育コース	文系	面接 (個人)	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		理系	面接 (個人)	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
		実技系	面接 (個人)	教育に関する熱意、意欲、目的意識等を評価し、教育者を目指すにあたっての諸能力を総合的に判断する。
	幼児教育コース	面接 (個人)	志望理由、学修・研究意欲、基礎的知識を中心に評価する。	
	特別支援教育コース	面接 (個人)	志望理由、学修・研究意欲、基礎的知識を中心に評価する。	
経済学部	小論文	基礎的学力、論理的思考力、コミュニケーション力等を評価する。		
	面接 (個人)	修了(見込)証明書、成績証明書、TOEFL iBT (Test Date スコアに限る。)又はTOEIC L&R のスコア等を参考に、コミュニケーション力、学習意欲、主体性、行動力等を評価する。評価は点数化する。		

学部名・教科名		採点・評価基準	
医学部	医学科	面接 (個人)	応用力(問題解決力), 意欲(積極性), 協調性及び総合能力を評価する。評価は段階評価する。
医学部	保健学科	面接 (個人)	志望動機, 勉学意欲, 将来展望, コミュニケーション能力等を評価する。評価は点数化する。
歯学部		面接 (個人)	アドミッション・ポリシーに基づき, 志望動機, 意欲, 目的意識, コミュニケーション能力, 協調性等を総合的に判断する。評価は点数化せず, 段階評価する。
薬学部		面接 (個人)	複数の面接員が行い, 薬学に対する志望動機及び理由, 論理性, 意欲, 科学的知識, 適性等を総合的に5段階評価(5~1)して採点する。
情報データ科学部	外国人留学生選抜A (一般枠)	小テスト (筆記試験)	高等学校程度の数学(特に代数, 微積分, 確率・統計)を出題し基礎学力を評価する。
		面接 (個人) (口述試験を含む)	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機, 勉学意欲, 基礎知識, 社会性, 修学状況等の評価項目に従い点数化する。
	外国人留学生選抜B (推薦枠)	小テスト (筆記試験)	高等学校程度の数学(特に代数, 微積分, 確率・統計)を出題し基礎学力を評価する。
		面接 (個人) (口述試験を含む)	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機, 勉学意欲, 基礎知識, 社会性, 修学状況等の評価項目に従い点数化する。
	外国人留学生選抜C (国際バカロレア枠)	出願書類 (成績証明書, 志望理由書)	高等学校(日本の高等学校に対応する学校のもの)の成績証明書の学業成績及び志望理由書を点数化する。
		面接 (個人) (口述試験を含む)	複数の面接員により行う。英語能力並びに志望動機, 勉学意欲, 基礎知識, 社会性, 修学状況等の評価項目に従い点数化する。
		出願書類 (成績評価証明書, 志望理由書)	I B最終試験6科目の成績評価証明書の学業成績及び志望理由を点数化する。
工学部		面接 (個人)	複数の面接員により行い, 英語能力並びに志望動機, 勉学意欲, 基礎知識, 社会性, 修学状況等の評価項目に従い点数化する。ただし, 英語能力についてはTOEFL iBT (Test Date スコアに限る。)又はTOEIC L&Rのスコア等を参考にする。
環境科学部		小論文	課題に対する理解力, 考察力等並びに日本語による記述力, 表現力等を評価し点数化する。
		面接 (個人)	日本語の会話能力並びに環境への関心度, 意欲・積極性, 思考力, 英語能力等を評価し点数化する。
水産学部		面接 (個人)	複数の面接員により行う。提出された書類(TOEFL iBT (Test Date スコアに限る。)又はTOEIC L&Rの成績等), 日本留学試験の成績を含め, 志望動機, 学部への関心, 将来展望等についての質疑応答を行い, 総合的に評価する。

※ 教育学部の教科及び実技検査(体育)に係る採点・評価基準は, 一般選抜(前期日程)と同じである。

※ 医学部, 歯学部, 薬学部の教科に係る採点・評価基準は, 一般選抜(前期日程)と同じである。

合 否 判 定 基 準 [一 般 選 抜]

[前期日程]

学部名	合 否 判 定 基 準				
多 文 化 社 会 学 部	<p>(1) 大学入学共通テストの外国語の得点率が75%以上の者第1段階選抜の合格者とする。</p> <p>(2) (1)にかかわらず、大学入試センターが発表する大学入学共通テスト（本試験）平均点（中間集計）における英語の平均点（リーディングとリスニングの平均点を長崎大学が指定する得点比率に応じて200点満点に換算）を考慮して、(1)の得点率（英語に限る。）を引き下げることがある。 なお、得点率の見直しの有無及び見直し後の得点率は、令和5年1月20日頃に長崎大学ホームページ（入試情報サイト）で発表する。</p> <p>(3) TOEFL iBT（Home Editionを含む。）61点以上（Test Date スコアに限る。）、TOEIC L&R 730点以上、TOEIC L&R+TOEIC S&W 1000点以上、実用英語技能検定（英検、英検 CBT 又は英検 S-CBT）準1級以上、IELTS 5.5以上、GTEC(4技能版) 1140点以上又はTEAP 334点以上のいずれかのスコア・級を有する者で出願時に申請したものは、大学入学共通テストの外国語の得点を満点として取り扱う。よって第1段階選抜の合格者とする。</p> <p>(4) 大学入学共通テストと個別学力検査等の得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。</p> <p>(5) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <p>(6) 批判的・論理的思考力テスト（総合問題）において、評価が著しく低い者は、大学入学共通テスト等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <p>(7) 面接において、評価が著しく低い者は、大学入学共通テスト等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。（オランダ特別コースのみ）</p>				
教 育 学 部	<p>(1) いずれのコース、系も、大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で合否を決定する。（中学校教育コース理系における合格者の入学後に専攻する教科は、32 ページ「②入学者選抜方法等 イ」の項を参照のこと。）</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <p>(3) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点が、原則として50%未満の者は不合格とする。</p> <p>(4) 面接の得点率が20%以下の者は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p>				
経 済 学 部	<p>(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点により順位づけし、高得点順に合格者を決定する。</p> <p>(2) ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p>				
医 学 部	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">医 学 科</td> <td> <p>(1) 大学入学共通テストの得点、個別学力検査の得点及び面接の得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ①面接の得点が上位の者 ②個別学力検査の得点が上位の者 ③個別学力検査の数学の得点が上位の者 ④個別学力検査の外国語の得点が上位の者</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">保 健 学 科</td> <td> <p>(1) 大学入学共通テストの得点、個別学力検査等（外国語、面接及び調査書）の成績の総得点で判定し、合格者を決定する。 ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等（外国語及び調査書）の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ①個別学力検査の外国語の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの総得点が上位の者</p> </td> </tr> </table>	医 学 科	<p>(1) 大学入学共通テストの得点、個別学力検査の得点及び面接の得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ①面接の得点が上位の者 ②個別学力検査の得点が上位の者 ③個別学力検査の数学の得点が上位の者 ④個別学力検査の外国語の得点が上位の者</p>	保 健 学 科	<p>(1) 大学入学共通テストの得点、個別学力検査等（外国語、面接及び調査書）の成績の総得点で判定し、合格者を決定する。 ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等（外国語及び調査書）の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ①個別学力検査の外国語の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの総得点が上位の者</p>
医 学 科	<p>(1) 大学入学共通テストの得点、個別学力検査の得点及び面接の得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ①面接の得点が上位の者 ②個別学力検査の得点が上位の者 ③個別学力検査の数学の得点が上位の者 ④個別学力検査の外国語の得点が上位の者</p>				
保 健 学 科	<p>(1) 大学入学共通テストの得点、個別学力検査等（外国語、面接及び調査書）の成績の総得点で判定し、合格者を決定する。 ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テストの成績及び個別学力検査等（外国語及び調査書）の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ①個別学力検査の外国語の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの総得点が上位の者</p>				
歯 学 部	<p>(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等（数学又は理科、外国語（必須）の2教科、調査書）の得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ①大学入学共通テストの数学の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの外国語の得点が上位の者</p>				
薬 学 部	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">薬 学 科</td> <td rowspan="2"> <p>(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で決定する。</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">薬 科 学 科</td> </tr> </table>	薬 学 科	<p>(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で決定する。</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>	薬 科 学 科	
薬 学 科	<p>(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で決定する。</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>				
薬 科 学 科					
情 報 デ ー タ 科 学 部	<p>(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ①個別学力検査等の得点が上位の者 ②個別学力検査等の数学の得点が上位の者 ③大学入学共通テストの数学の得点が上位の者</p>				

学部名	合 否 判 定 基 準
工 学 部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。 (合格者のコース決定方法は、32 ページ「②入学者選抜方法等 カ」の項を参照のこと。) (2) 総得点と同点の場合は、次の順序で決定する。 ①個別学力検査等の得点が上位の者 ②個別学力検査等の数学の得点が上位の者 ③大学入学共通テストの数学の得点が上位の者
環 境 科 学 部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。特定科目の成績重視は、行っていない。
水 産 学 部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点で順位を決め、高得点順に合格者とする。 ただし、ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には、個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

〔後期日程〕

学部名	合 否 判 定 基 準	
経 済 学 部	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点により順位づけし、高得点順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 (3) ペーパー・インタビューの評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。	
薬 学 部	薬 学 科	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
	薬 科 学 科	(1) 大学入学共通テストと個別学力検査等の総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。
情 報 デ ー タ 科 学 部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点が 50%以下の者は不合格とする。 (2) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。 (3) 総得点と同点の場合は、次の順序で順位を決定する。 ①個別学力検査等の数学の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの数学の得点が上位の者	
工 学 部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点が 50%以下の者は不合格とする。 (2) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点の高い順に合格者を決定する。 (合格者のコース決定方法は、32 ページ「②入学者選抜方法等 カ」の項を参照のこと。) (3) 総得点と同点の場合は、次の順序で順位を決定する。 ①総合問題の得点が上位の者 ②大学入学共通テストの数学の得点が上位の者 ③大学入学共通テストの理科の得点が上位の者	

学部名	合 否 判 定 基 準
環境科学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 (3) 総得点の得点率が原則として40%未満の者は不合格とする。
水産学部	(1) 大学入学共通テストの得点と個別学力検査等の得点との総得点で順位を決め、高得点順に合格者とする。 ただし、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テストの成績にかかわらず、不合格とすることがある。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

合 否 判 定 基 準 [総 合 型 選 抜]

学部名	区 分	合 否 判 定 基 準 (第 2 次 選 考)
多文化社会学部	総合型選抜Ⅰ (一般枠)	(1) 筆記試験と面接の得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 (3) 筆記試験で評価が著しく低い者、面接試験において評価(志望動機を含む意欲・積極性、多文化状況への興味・関心)が著しく低い者又は総得点が一定の基準に達していない者については、不合格とすることがある。
	総合型選抜Ⅰ (グローバル枠・国際バカロレア枠)	
教育学部	総合型選抜Ⅱ	(1) 大学入学共通テスト及び面接の総得点で合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。 (3) 面接の得点率が20%以下の者は、大学入学共通テストの成績にかかわらず、不合格とする。
経済学部	総合型選抜Ⅰ	(1) 筆記試験及びプレゼンテーション型面接の総得点により順位づけし、高得点順に合格者を決定する。ただし、筆記試験又はプレゼンテーション型面接のいずれかの点数が著しく低い者については、個別に審査して合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。
	総合型選抜Ⅱ	(1) 大学入学共通テスト及び個人面接の総得点により順位づけし、高得点順に合格者を決定する。ただし、大学入学共通テスト又は個人面接のいずれかの点数が著しく低い者については、個別に審査して合否を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は、その同点者全員を合格とする。
歯学部	総合型選抜Ⅱ	(1) 歯学部ゼミナール、大学入学共通テストの成績、面接、自己推薦書及び調査書の総得点で順位を決め、高得点順に合格者を決定する。ただし、原則として、大学入学共通テストの総合計の得点率が70%に満たない場合は不合格とする。また、第2次選考において、面接の点数が著しく低い場合には、歯学部ゼミナール、大学入学共通テストの成績、自己推薦書及び調査書の評価結果にかかわらず、不合格とすることがある。 (2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。 ① 大学入学共通テストの総合計の得点が上位の者 ② 歯学部ゼミナールの得点が上位の者 ③ 面接の得点が上位の者
工学部	総合型選抜Ⅰ・A	適性評価と基礎学力評価の合計点が140点以上である者を対象に、合計点の高い順に合格者を決定する。ただし、適性評価の点数が著しく低い場合は、不合格とする。
	総合型選抜Ⅰ・B	
水産学部	総合型選抜Ⅰ	課題論文、小テスト及び面接の総得点により順位づけし、高得点順に合格者を決定する。ただし、学力検査等(課題論文、小テスト及び面接)のいずれかの評価が著しく低い場合には、総得点にかかわらず、不合格とすることがある。

合否判定基準〔学校推薦型選抜〕

学部名	合 否 判 定 基 準
多文化社会学部	<p>(1) 大学入学共通テストの外国語の得点率が原則として70%に満たない場合は不合格とする。 ただし、別途指定の外国語検定試験のスコア・級を有するもので、出願時に申請したものは、大学入学共通テストの外国語の得点率が70%に満たない場合であっても、外国語の得点率を理由とした不合格の対象としない。</p> <p>(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の高得点順に合格者を決定する。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <p>(4) 面接において、評価が著しく低い者は、大学入学共通テスト等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p>
教育学部	<p>(1) 各コース・系が指定する大学入学共通テスト及び検査の総合計の得点率が、原則として60%以上の者について総得点で合否を決定する。 (中学校教育コースにおいては、出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。)</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p> <p>(3) 面接の得点率が20%以下の者は、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p>
経済学部	<p>(1) 小論文及び面接の総得点により順位づけし、高得点順に合格者を決定する。ただし、小論文又は面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して合否を決定する。</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
医学部	<p>(1) 【学校推薦型選抜ⅡA/B】</p> <p>① 高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び学力検査等の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>② 出願時に届け出た第1希望及び第2希望に基づき、第1希望を優先して、次のように合格者を決定する。 まず、第1希望について、①の総得点の高い順に合格者を決定する。第1希望の合格者で募集人員に満たない場合は、その不足した人員を第2希望の受験者を対象に①の総得点の高い順に合格者を決定する。</p> <p>③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。 また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>【学校推薦型選抜ⅡC】 高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び面接の評価を総合して合格者を決定する。 ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。 また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>【学校推薦型選抜ⅡD】</p> <p>① 高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績、日本語による面接及び英語による面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>② 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として75%に満たない場合は不合格とする。</p> <p>③ 日本語及び英語による面接のいずれかの評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。</p> <p>① 面接（学校推薦型選抜ⅡDにおいては、日本語による面接）の得点が上位の者</p> <p>② 調査書・推薦書・本人自筆の志望理由書の得点が上位の者</p> <p>③ 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点が上位の者</p>
保健学科	<p>(1) 大学入学共通テスト、小論文、面接及び調査書・推薦書・志望理由書の成績の総得点で判定し、合格者を決定する。 ただし、小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者については、個別に審査して合否を決定する。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、小論文の成績を優先し、順位を決定する。</p>

学部名		合 否 判 定 基 準
歯学部		<p>(1) 小論文、調査書、推薦書、志望理由書、面接及び大学入学共通テストとの総得点で決定する。ただし、大学入学共通テストの指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として70%に満たない場合、不合格とする。</p> <p>また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <p>(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で決定する。</p> <p>① 大学入学共通テストの総合計の得点が上位の者</p> <p>② 小論文の得点が上位の者</p> <p>③ 面接の得点が上位の者</p>
薬学部	薬学科	<p>(1) 調査書、推薦書、志望理由書、大学入学共通テスト及び面接の総得点で決定する。ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として薬学科は80%、薬科学科は70%に満たない場合、不合格とする。</p> <p>また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
	薬科学科	<p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
情報データ科学部	学校推薦型選抜Ⅰ	<p>(1) 提出された書類等を参考にしつつ、面接（口述試験を含む。）の成績の得点で判定し、合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とする。</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
	学校推薦型選抜Ⅱ	<p>(1) 大学入学共通テストの成績、課題作文及び面接の成績の総得点で判定し、合格者を決定する。</p> <p>(2) 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>(3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
工学部		<p>(1) 大学入学共通テスト指定教科・科目及び面接の総得点で合格者を決定する。ただし、総合計の得点率が、原則として60%未満の者は不合格とする。また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テストの成績にかかわらず、不合格とする。</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
環境科学部	学校推薦型選抜Ⅱ①	<p>(1) 大学入学共通テストの得点、調査書の評価及び面接の評価の合計点を高得点順に序列化し、合格者を決定する。</p> <p>(2) 大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が原則として60%未満の者は不合格とする。</p> <p>(3) 面接の評価が50点以下の者は不合格とする。</p> <p>(4) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
	学校推薦型選抜Ⅱ②	<p>(1) 大学入学共通テストの得点、調査書の評価及び面接の評価の合計点を高得点順に序列化し、合格者を決定する。</p> <p>(2) 大学入学共通テスト、調査書及び面接の総合計の得点率が原則として60%未満の者は不合格とする。</p> <p>(3) 大学入学共通テストの最高得点科目の得点率が原則として60%未満の者は不合格とする。</p> <p>(4) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>
水産学部		<p>(1) 大学入学共通テストの得点及び面接の評価の合計点を高得点順に並べ、合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合には、個別に審査して合否を決定する。</p> <p>(2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。</p>

合否判定基準〔帰国生徒選抜〕

学部名	合 否 判 定 基 準
多文化社会学部	(1) 面接の得点率が70%以上の者を対象に、得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 (3) 面接試験において評価（志望動機を含む意欲・積極性、多文化状況への興味・関心）が著しく低い者については、不合格とすることがある。
水産学部	面接と小論文の双方とも得点率が60%以上の者を対象として、得点の高い順に合格者を決定する。

合否判定基準〔社会人選抜〕

学部名	合 否 判 定 基 準
医学部 保健学科	(1) 提出された書類等を参考にしつつ、小論文及び面接の成績の総得点で判定し、合格者を決定する。 ただし、小論文又は面接のいずれかの得点が著しく低い者、あるいは総得点が一定の基準に達していない者については個別に審査して合否を決定する。 (2) 総得点が同点の場合は、小論文の成績を優先し順位を決定する。

合否判定基準〔外国人留学生選抜〕

学部名	合 否 判 定 基 準
多文化社会学部	(1) 提出された書類（TOEFL等の成績）、日本留学試験の成績及び面接の得点を総合して、高得点順に合格者を決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 (3) 面接試験において評価（志望動機を含む意欲・積極性、多文化状況への興味・関心）が著しく低い者については、不合格とすることがある。
教育学部	(1) 小学校教育コース、幼児教育コース及び特別支援教育コースは、面接の結果と、日本留学試験の成績を参考に、総合的に合格者を決定する。 (2) 中学校教育コースは、学力検査等と日本留学試験の総得点で合否を決定する。 （中学校教育コース文系及び理系においては、出願時に届け出た入学後に専攻を希望する教科ごとに合格者を決定する。） (3) 中学校教育コースにおいて、合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。 (4) 面接の得点率が20%以下の者は、日本留学試験及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とする。
経済学部	(1) 日本留学試験(100点)、小論文(40点)及び面接(60点)の総得点により順位づけし、高得点順に合格者を決定する。ただし、小論文又は面接のいずれかの点数が著しく低い者については個別に審査して合否を決定する。 (2) 面接においてはTOEFL iBT (Test Date スコアに限る。) 又は TOEIC L&R の成績も評価する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合、その同点者全員を合格とする。

学部名		合 否 判 定 基 準
医学部	医学科	日本留学試験，学力検査（数学・理科・外国語）の得点及び面接の評価を総合して，合格者を決定する。
	保健学科	日本留学試験，学力検査（外国語）及び面接の得点を総合して，合格者を決定する。
歯学部		日本留学試験，学力検査（数学又は理科，外国語（必須）の2教科）の得点及び面接の評価を総合して，合格者を決定する。
薬学部		日本留学試験，学力検査（数学・理科・外国語）の得点及び面接の試験結果を総合的に評価して合格者を決定する。
情報データ科学部	外国人留学生選抜A（一般枠）	(1) 日本留学試験（100点），小テスト（100点）及び面接（口述試験を含む。）（100点）の得点を総合し，総合得点率が60%以上の者を対象に，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合は，不合格とする。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
	外国人留学生選抜B（推薦枠）	(1) 出願書類（成績証明書，志望理由書）（100点），小テスト（100点）及び面接（口述試験を含む。）（100点）の得点を総合し，総合得点率が60%以上の者を対象に，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合は，不合格とする。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
	外国人留学生選抜C（国際バカロレア枠）	(1) 出願書類（IB最終試験6科目の成績評価証明書，志望理由書）（100点）及び面接（口述試験を含む。）（100点）の得点を総合し，合格者を決定する。ただし，面接の評価が著しく低い場合は，不合格とする。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
工学部		(1) 日本留学試験（100点）及び面接（200点）の得点を合計し，総合計の得点率が70%以上の者を対象に，総得点の高い順に志望コースごとの合格者を決定する。 (2) 面接においては，TOEFL iBT（Test Date スコアに限る。）又はTOEIC L&Rの成績も評価する。 (3) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。
環境科学部		(1) 日本留学試験，小論文及び面接の総得点で決定する。 (2) 合格者の最下位者が同点で複数いる場合は，その同点者全員を合格とする。 (3) 小論文の配点は100点とし，得点が50点未満の者は不合格とする。 (4) 面接の配点は150点とし，原則として50点未満の者は不合格とする。
水産学部		面接の得点率が70%以上の者を対象として，上位者から合格者を決定する。

11. 令和4年度長崎大学入学者選抜状況

学部	学部・学科等	募集人員	志願者 A	合格者 A/B	競争率 A/B	辞退者	追加合格者	入学者	男女別		新卒既卒別			地域別			
									男	女	新卒	既卒	その他	県内	県外	九州・沖縄	
文化 社会学部	前期日程	国際公共政策コース・社会福祉コース・共生文化コース・看護コミュニティ・オンラインコース	68	143	131	85	1.5	13	72	24	48	63	9	0	12	60	50
		オランダ特別コース	7	5	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	後期日程	通試験 小計	75	152	139	92	1.5	13	79	26	53	70	9	0	12	67	53
		国際公共政策コース・社会福祉コース・共生文化コース・看護コミュニティ・オンラインコース	10	17	13	13	1.3	0	12	3	9	12	0	0	0	1	11
	総合	一般枠	8	7	7	4	1.8	0	0	4	2	2	2	0	1	3	3
		グローバル・国際バカロレア枠	4	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外国人留学生	若干	15	10	10	7	1.4	0	7	2	5	5	2	0	3	4	6
	外国人留学生	若干	5	5	5	1.0	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0
	外国人留学生	若干	100	270	172	118	1.7	17	101	31	70	87	11	3	16	85	66
	教育学部	前期日程	小学校教育コース	71	166	132	76	1.5	2	76	28	48	71	5	0	48	28
通試験 文系			15	48	41	15	2.7	1	1	15	13	2	13	2	0	9	6
学校推薦型		中学校教育コース	16	26	22	16	1.4	1	1	16	7	15	1	0	11	5	15
		実技系	5	14	13	5	2.6	0	0	5	2	3	5	0	0	5	0
総合		幼児教育コース	10	26	23	10	2.3	0	10	10	10	10	0	0	8	2	9
		特別支援教育コース	11	28	23	11	2.1	0	0	11	4	7	3	0	3	8	7
外国人留学生		若干	128	308	255	133	1.9	4	133	56	77	122	11	0	84	49	116
外国人留学生		若干	5	21	21	15	1.4	0	15	3	12	15	0	0	12	3	15
外国人留学生		若干	5	8	8	5	1.6	0	5	1	4	5	0	0	5	0	5
外国人留学生		若干	9	13	13	9	1.4	0	9	3	6	9	0	0	5	4	9
外国人留学生	若干	5	22	22	5	4.4	0	5	4	1	5	0	0	5	0	5	
外国人留学生	若干	4	8	8	4	2.0	0	4	0	4	4	0	0	4	0	4	
外国人留学生	若干	48	91	91	43	2.1	0	43	11	32	43	0	0	34	9	43	
外国人留学生	若干	4	10	10	4	2.5	0	4	0	4	4	0	0	4	0	4	
外国人留学生	若干	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	180	409	356	180	2.0	4	180	67	113	169	11	0	121	59	162	
外国人留学生	若干	190	346	334	206	1.6	19	187	122	65	229	29	0	68	119	175	
外国人留学生	若干	40	302	93	53	1.8	14	0	39	6	33	6	0	6	33	38	
外国人留学生	若干	20	31	31	20	1.6	0	20	6	14	20	0	0	5	15	17	
外国人留学生	若干	5	19	17	5	3.8	0	0	0	5	5	0	0	0	3	4	
外国人留学生	若干	10	47	47	11	4.3	0	11	2	9	10	1	0	7	4	11	
外国人留学生	若干	15	66	66	16	4.1	0	16	2	14	15	1	0	9	7	15	
外国人留学生	若干	40	102	102	49	2.1	16	7	40	25	34	6	0	10	30	29	
外国人留学生	若干	20	49	45	21	2.1	4	5	22	9	13	15	6	1	11	17	
外国人留学生	若干	60	151	147	70	2.1	20	12	62	34	28	49	12	21	41	46	
外国人留学生	若干	325	905	674	367	1.8	53	325	194	132	275	48	3	109	217	291	
外国人留学生	若干	76	330	47	76	4.5	3	3	76	47	29	36	0	16	60	42	
外国人留学生	若干	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	54	100	88	59	1.5	11	57	6	51	53	4	0	34	23	55	
外国人留学生	若干	15	44	40	16	2.5	1	16	11	5	14	2	0	4	12	12	
外国人留学生	若干	14	29	25	15	1.7	1	15	14	14	15	0	0	3	12	9	
外国人留学生	若干	159	630	493	166	3.0	16	164	65	99	118	46	0	57	107	118	
外国人留学生	若干	15	30	30	15	2.0	0	15	9	11	11	4	0	15	0	15	
外国人留学生	若干	15	27	25	15	1.7	0	15	6	9	12	3	0	15	0	15	
外国人留学生	若干	2	4	4	2	2.0	0	0	2	2	1	1	0	0	2	2	
外国人留学生	若干	2	3	3	2	1.5	0	2	2	2	2	0	0	2	0	2	
外国人留学生	若干	10	26	25	10	2.5	0	10	3	7	6	4	0	4	6	6	
外国人留学生	若干	12	33	25	11	2.3	0	11	1	10	11	0	0	8	3	10	
外国人留学生	若干	2	6	6	2	3.0	0	2	2	1	2	0	0	2	1	2	
外国人留学生	若干	3	8	5	3	1.7	0	3	0	3	3	0	0	2	1	3	
外国人留学生	若干	63	139	125	62	2.0	0	62	19	43	46	13	0	47	15	57	
外国人留学生	若干	2	1	1	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	1	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	1	1	1	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	4	2	2	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	226	771	620	228	2.7	16	14	226	84	142	59	0	104	122	175	
外国人留学生	若干	33	223	187	44	4.3	2	2	44	22	22	15	29	4	40	15	
外国人留学生	若干	10	10	8	1	8.0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	
外国人留学生	若干	7	28	28	5	5.6	0	5	1	4	3	2	0	2	3	2	
外国人留学生	若干	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
外国人留学生	若干	50	261	223	50	4.5	2	2	23	27	18	32	0	7	43	18	

選入
抜状
況者

学部	日程・学科等	募集人員	志願者	受験者 A	合格者 B	競争率 A/B	辞退者	追加合格者	入学者	男女別		新卒既卒別			地域別				
										男	女	新卒	既卒	その他	県内	県外	九州・沖縄		
薬学部	前期日程	薬学科	28	166	149	32	4.7	3	0	29	10	19	23	6	5	24	22		
		薬科学科	41	59	54	33	1.6	2	0	31	20	11	16	15	0	6	25	19	
	後期日程	小計	49	225	203	65	3.1	5	0	60	30	30	39	21	0	11	49	41	
		薬学科	6	120	41	12	3.4	5	0	7	2	5	4	3	0	2	5	6	
	薬科学科	小計	15	106	41	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		薬科学科	21	266	82	27	3.0	10	0	17	8	6	4	8	2	2	8	7	
	学校推薦型	小計	6	26	24	4	6.0	0	0	4	2	2	4	4	0	2	2	4	
		薬科学科	4	1	1	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外国人留学生	小計	10	27	25	4	6.3	0	0	4	2	2	4	4	0	2	2	4	
		薬科学科	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		80	518	310	96	3.2	15	0	81	40	41	55	26	0	17	64	58		
情報工学科	前期日程	学校推薦型 I	15	140	54	18	3.0	5	0	13	5	13	9	4	0	6	7	12	
		学校推薦型 II	5	16	16	5	3.2	0	0	0	5	5	5	0	0	1	4	4	
	小計	情報工学科	10	28	23	8	2.9	0	0	8	6	2	7	1	0	4	4	8	
		小計	15	44	39	13	3.0	0	0	13	11	2	12	1	0	5	8	12	
	後期日程	入試 A (一般枠)	5	14	11	5	2.2	2	0	3	2	1	0	0	0	3	0	0	
		入試 B (推薦枠)	5	3	3	3	1.0	0	0	3	2	1	0	0	0	3	0	0	
	外国人留学生	小計	10	18	15	9	1.7	2	0	7	5	2	0	0	0	0	0	0	
		小計	110	381	278	124	2.2	11	0	113	93	20	89	17	7	48	65	97	
	工学部	前期日程	方式 B	160	222	201	165	1.2	8	0	157	128	29	112	44	1	55	102	136
			小計	50	268	258	82	3.1	7	0	75	70	5	59	15	1	21	54	61
後期日程		小計	210	490	459	247	1.9	15	0	232	198	34	171	59	2	76	156	197	
		小計	53	423	151	72	2.1	22	1	51	42	0	32	18	1	11	40	40	
学校推薦型		小計	7	13	13	0	0.0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
		機械工学コース	6	16	13	5	2.6	0	0	2	2	0	2	0	0	0	2	2	
総合型		小計	2	4	4	6	2.7	0	0	6	4	2	6	0	0	0	4	2	6
		小計	5	2	2	2	1.0	0	0	2	2	0	2	0	0	1	1	1	
工学部		前期日程	社会連携デザイン工学コース	30	63	60	17	3.5	0	0	17	14	3	17	0	0	9	8	17
			小計	8	15	15	7	2.1	0	0	7	5	2	7	0	0	3	4	7
	後期日程	機械工学コース	8	11	11	8	1.4	0	0	8	8	0	8	0	0	7	1	8	
		電気電子工学コース	9	11	11	8	1.2	0	0	9	8	3	9	0	0	8	1	9	
	外国人留学生	小計	2	4	4	1	4.0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	1	
		小計	5	2	2	2	1.0	0	0	2	2	0	2	0	0	1	1	1	
	外国人留学生	小計	37	45	45	29	1.6	0	0	29	23	6	29	0	0	20	9	26	
		小計	330	1,024	718	367	2.0	38	1	330	277	53	249	77	4	116	214	280	
	環境科学部	前期日程	選抜方法 A (文系受験)	40	81	72	51	1.4	2	0	49	20	29	44	5	0	28	21	43
			小計	80	108	97	50	1.9	6	0	44	24	20	37	7	0	18	26	36
後期日程		選抜方法 B (理系受験)	80	189	169	101	1.7	8	0	93	44	49	81	12	0	46	47	79	
		小計	10	73	26	13	2.0	3	0	10	4	6	8	2	0	1	9	5	
学校推薦型		選抜方法 A (文系受験)	10	78	35	12	2.9	3	0	9	5	4	3	6	0	3	6	9	
		小計	20	151	61	25	2.4	6	0	19	9	10	11	8	0	4	15	14	
外国人留学生		推薦①選抜方法 A (文系受験)	9	25	24	9	2.7	0	0	9	0	9	8	0	1	6	3	8	
		推薦②選抜方法 B (理系受験)	9	17	17	6	2.8	0	0	6	3	3	6	0	0	3	3	6	
外国人留学生		小計	4	6	5	3	1.7	0	0	3	3	0	3	0	0	2	1	3	
		小計	22	48	46	18	2.6	0	0	18	6	12	17	0	0	11	7	17	
水産学部	前期日程	小計	8	10	6	4	1.5	1	0	3	3	0	0	0	3	0	3	0	
		小計	130	398	282	148	1.9	15	0	133	62	71	109	20	4	61	72	110	
	後期日程	小計	45	114	102	59	1.7	1	0	58	44	14	48	9	1	7	51	20	
		小計	45	196	86	45	1.9	4	0	41	33	8	34	7	0	2	39	10	
	外国人留学生	小計	15	40	40	15	2.7	0	0	15	10	5	15	0	0	1	14	6	
		小計	5	4	4	4	1.0	0	0	4	4	0	4	0	0	1	3	4	
	外国人留学生	小計	10	10	8	1	8.0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計	110	373	244	125	2.0	6	0	119	91	28	101	16	2	11	108	40	
	総合	前期日程	小計	1,039	2,868	2,511	1,197	2.1	87	20	1,330	672	458	890	237	3	402	728	887
			小計	204	1,575	547	253	2.2	62	1	192	155	57	143	48	1	34	58	134
後期日程		小計	233	493	465	204	2.4	0	0	193	79	114	177	15	1	115	78	174	
		小計	83	163	163	65	2.5	0	0	65	31	34	60	5	0	38	27	56	
外国人留学生		小計	64	153	149	70	2.1	20	12	62	34	28	49	12	1	21	41	46	
		小計	18	55	39	23	1.5	8	0	2	1	1	0	0	0	2	2	0	
合計		1,641	5,310	3,877	1,803	2.2	177	33	1,659	962	697	1,319	317	23	610	1,049	1,297		

注1) 多文化社会学部 (前期日程・後期日程)、医学部除学程 (前期日程)、薬学部 (後期日程)、選学部 (後期日程) および水産学部 (前期日程) の志願者数は、第1段階選抜の合格者を上欄に、不合格者を下欄に表示した。
 注2) 志願者には、出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による受験資格無資格者であることが判明したものは含まない。

合格者の得点率段階別成績

学部・学科等	日程	区分	0%	5%以上	10%以上	15%以上	20%以上	25%以上	30%以上	35%以上	40%以上	45%以上	50%以上	55%以上	60%以上	65%以上	70%以上	75%以上	80%以上	85%以上	90%以上	95%以上	満点	人数計	平均点	総得点最高 総得点最低
			5%未満	10%未満	15%未満	20%未満	25%未満	30%未満	35%未満	40%未満	45%未満	50%未満	55%未満	60%未満	65%未満	70%未満	75%未満	80%未満	85%未満	90%未満	95%未満	100%				
多文化社会学部 国際公共政策コース・社会動機 コース・共生文化コース・言語コ ミュニケーションコース	前期	共通テスト							1	17	24	28	15										400	85	318.7	629.80
	後期	個別試験							20	7	1	1											360	85	226.7	512.20
多文化社会学部 オンライン特別コース	前期	共通テスト																					400	13	329.5	624.00
		個別試験																					400	7	239.3	541.00
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース	前期	共通テスト																					900	78	525.1	1233.25
		個別試験							2	16	29	25	4	2									800	78	509.3	938.95
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース（文系）	前期	共通テスト																								
		個別試験																								
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース（理系）	前期	共通テスト																					900	17	538.7	1105.95
		個別試験																					635	17	384.6	779.70
教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース（実技系）	前期	共通テスト																					900	5	*	*
		個別試験																					900	5	*	*
教育学部 学校教育教員養成課程 幼児教育コース	前期	共通テスト																					800	10	488.3	1106.80
		個別試験																					800	10	522.1	920.15
教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース	前期	共通テスト																					900	11	514.5	1083.05
		個別試験																					800	11	482.8	926.20
経済学部	前期A	共通テスト																					450	206	278.7	649.20
		個別試験																					320	206	198.6	409.20
	前期B	共通テスト																					450	206	278.7	667.70
		個別試験																					320	206	205.9	442.40
医学部 医学科	後期	共通テスト																					400	53	267.6	472.20
		個別試験																					220	53	143.1	377.40
医学部 保健学科	前期	共通テスト																					450	79	342.9	1084.80
		個別試験																					800	79	620.0	923.65
医学部 保健学科	前期	共通テスト																					450	101	271.5	567.60
		個別試験																					300	101	200.7	384.20
薬学部 薬学科	前期	共通テスト																					900	46	625.5	1185.20
		個別試験																					610	46	431.5	1006.80
薬学部 薬学科	前期	共通テスト																					450	32	325.7	630.40
		個別試験																					350	32	244.3	548.40
薬学部 薬学科	後期	共通テスト																					250	12	190.0	632.00
		個別試験																					450	33	290.5	702.75
薬学部 薬学科	前期	共通テスト																					600	15	447.7	623.60
		個別試験																					200	15	152.0	578.60
情報工科大学部	前期	共通テスト																					700	84	412.8	989.80
		個別試験																					600	18	410.4	696.20
	後期	共通テスト																					250	18	226.5	600.20
		個別試験																					250	18	226.5	600.20

令和4年度特別入試入学者選抜状況

1. 総合型選抜

○総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

学 部	課程等	募集人員	志願者数	第1次選考 合格者数	合格者数	手続者数	
多文化 社会学部	一般枠	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	8	7	7	4	4
		オランダ特別	2	3	3	3	3
	グローバル・ 国際バカロレア枠	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	4	0	0	0	0
		オランダ特別	1	0	0	0	0
	計		15	10	10	7	7
経済学部	総合経済学科	5	19	10	5	5	
工学部	機械工学コースB	8	11	11	8	8	
	電気電子工学コースB	9	11	11	9	9	
	構造工学コースB	2	4	4	1	1	
	社会環境デザイン工学コースA	8	15	15	7	7	
	社会環境デザイン工学コースB	5	2	2	2	2	
	化学・物質工学コースB	5	2	2	2	2	
	計	37	45	45	29	29	
水産学部	水産学科	5	4	4	4	4	
合 計		62	78	69	45	45	

○総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

学 部	課程等	募集人員	志願者数	第1次選考 合格者数	合格者数	手続者数
教育学部	小学校教育コース	4	10	8	4	4
経済学部	総合経済学科	10	47	20	11	11
歯学部	歯学科	7	28	28	5	5
合 計		21	85	56	20	20

○総合型選抜総合計

学 部	課程等	募集人員	志願者数	第1次選考 合格者数	合格者数	手続者数
全学部		83	163	125	65	65

2. 学校推薦型選抜

○学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

学部・学科等		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	手続者数
経済学部	総合経済学科（昼間コース）	20	31	1.6	31	20	20
情報データ科学部	情報データ科学科	5	16	3.2	16	5	5
合 計		25	47	1.9	47	25	25

○学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

学部・学科等			募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	手続者数	
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	推薦A	20	21	1.1	21	15	15
			推薦B	5	8	1.6	8	5	5
			(小計)	25	29	1.2	29	20	20
	中学校教育コース	文系	9	13	1.4	13	9	9	
		理系	5	19	3.8	19	5	5	
		(小計)	14	32	2.3	32	14	14	
	幼児教育コース			5	22	4.4	22	5	5
	特別支援教育コース			4	8	2.0	8	4	4
計			48	91	1.9	91	43	43	
医学部	医学科	推薦A	15	30	2.0	30	15	15	
		推薦B	15	27	1.8	25	15	15	
		推薦C（佐賀）	2	4	2.0	4	2	2	
		推薦C（宮崎）	2	3	1.5	3	2	2	
		推薦D	10	26	2.6	25	10	10	
	(小計)			44	90	2.0	87	44	44
	保健学科	看護学専攻	推薦①	12	33	2.8	25	11	11
			推薦②	2	2	1.0	2	2	2
		理学療法学専攻		2	6	3.0	6	2	2
		作業療法学専攻		3	8	2.7	5	3	3
(小計)			19	49	2.6	38	18	18	
計			63	139	2.2	125	62	62	
歯学部	歯学科	10	10	1.0	8	1	1		
薬学部	薬学科	6	26	4.3	24	4	4		
	薬科学科	4	1	0.3	1	0	0		
	計	10	27	2.7	25	4	4		
情報データ科学部	情報データ科学科	10	28	2.8	23	8	8		
工学部		機械工学コース	7	13	1.9	13	2	2	
		電気電子工学コース	6	16	2.7	13	5	5	
		構造工学コース	7	16	2.3	16	6	6	
		社会環境デザイン工学コース	2	1	0.5	1	0	0	
		化学・物質工学コース	8	17	2.1	17	4	4	
計			30	63	2.1	60	17	17	
環境科学部	環境科学科	推薦①A（文系）	9	25	2.8	24	9	9	
		推薦①B（理系）	9	17	1.9	17	6	6	
		推薦②	4	6	1.5	5	3	3	
計			22	48	2.2	46	18	18	
水産学部	水産学科	15	40	2.7	40	15	15		
合 計			208	446	2.1	418	168	168	

○学校推薦型選抜合計

学部・学科等		募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	手続者数
全学部		233	493	2.1	465	193	193

3. 帰国生徒選抜

学 部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数
多文化社会	国際公共政策他	若干人	1	1	1	1
	オランダ特別コース	若干人	0	0	0	0
	計		1	1	1	1
工	機械工学コース	若干人	0	0	0	0
	電気電子工学コース	若干人	0	0	0	0
	構造工学コース	若干人	0	0	0	0
	社会環境デザイン工学コース	若干人	0	0	0	0
	化学・物質工学コース	若干人	0	0	0	0
	計		0	0	0	0
水産	水産学科	若干人	2	2	1	1
合 計			3	3	2	2

4-1. 社会人選抜（11月期募集）

学 部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数	
経 済	(夜間主コース)	40	102	102	56	40	
医	保健 学科	看護学専攻	2	1	1	0	0
		理学療法学専攻	1	0	0	0	0
		作業療法学専攻	1	1	1	0	0
		計	4	2	2	0	0
合 計		44	104	104	56	40	

※合格者には、追加合格者7名を含む。

4-2. 社会人選抜（3月期募集）

学 部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数
経 済	(夜間主コース)	20	49	45	26	22

※合格者には、追加合格者5名を含む。

5. 外国人留学生選抜

学 部	学科等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	手続者数
多文化社会	多文化社会学科	若干人	5	5	5	2
教 育	学校教育教員養成課程	若干人	0	0	0	0
経 済	総合経済学科	若干人	9	3	2	2
医	医学科	若干人	0	0	0	0
	保健学科	若干人	0	0	0	0
	計		0	0	0	0
歯	歯学科	若干人	0	0	0	0
薬	薬学科	若干人	0	0	0	0
	薬科学科	若干人	0	0	0	0
	計		0	0	0	0
情報データ科	A（一般枠）	5	14	11	5	3
	B（推薦枠）	5	3	3	3	3
	C（国際バカロレア枠）	若干人	1	1	1	1
	計		18	15	9	7
工	機械工学コース	若干人	0	0	0	0
	電気電子工学コース	若干人	0	0	0	0
	社会環境デザイン工学コース	若干人	1	1	1	1
	化学・物質工学コース	若干人	2	1	1	0
	計		3	2	2	1
環境科	環境科学科	8	10	6	4	3
水産	水産学科	若干人	10	8	1	0
合 計			55	39	23	15

12. 令和6年度長崎大学入学者選抜方法等の変更点について（予告）

令和6年度長崎大学入学者選抜等の変更点は、以下のとおりです。
今後変更する可能性があります。その際は、本学ホームページ及び学生募集要項でお知らせいたします。

I 各学部の変更点について

【教育学部】

学校推薦型選抜Ⅱの中学校教育コース・文系における教科・科目及び配点を次のとおり変更します。

<令和5年度>

	国語	地歴	公民	外国語	小論文	面接	合計
共通テスト	200	*200		200			600
学力検査等					200	100	300



<令和6年度>

	国語	地歴	公民	外国語	面接	合計
共通テスト	200	*200		200		600
学力検査等					300	300

【医学部医学科】

一般選抜（前期日程）及び学校推薦型選抜Ⅱ（研究医枠）の募集人員を次のとおり変更します。

<令和5年度>

募集区分	一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅱ 研究医枠
募集人員	71人	9人+ α （注）



<令和6年度>

募集区分	一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅱ 研究医枠
募集人員	76人	4人+ α （注）

（注）本学医学部医学科の令和4年度入学定員には、令和4年度までを期限とする文部科学省からの認可を受けた暫定的な増員25人が含まれておりました。その増員のうち地域枠増員以外で1人の増員について、令和5年度、令和6年度における取扱いについては、現状の増員が維持される可能性があります。現時点では未定となっておりますので、詳細は決まり次第、本学ホームページ（入試情報サイト）でお知らせする予定です。

【医学部保健学科】

一般選抜（前期日程）及び学校推薦型選抜Ⅱの募集人員を次のとおり変更します。

<令和5年度>

専攻名	一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅱ
看護学専攻	54人	14人
理学療法学専攻	24人	3人
作業療法学専攻	14人	3人
計	92人	20人



<令和6年度>

専攻名	一般選抜（前期日程）	学校推薦型選抜Ⅱ
看護学専攻	50人	18人
理学療法学専攻	24人	3人
作業療法学専攻	14人	3人
計	88人	24人

【薬学部薬科学科】

学校推薦型選抜Ⅱにおいて、長崎大学薬学部薬科学科で学修することの意義を入学前に理解してもらうと同時に、本学薬学部における先端研究を知ることで、受験生に新たな興味を見つけてもらう機会を設けるため、「長崎大学薬学部・薬科学ゼミナール」を出願期間前に本学において開講し、同ゼミナールの受講修了を出願要件に加えます。

学校推薦型選抜Ⅱの選抜方法等は以下のとおりです。

なお、「長崎大学薬学部・薬科学ゼミナール」、選抜方法等の詳細については決定次第ホームページ等でお知らせします。

募集人員	4人
出願要件	<p>高等学校又は中等教育学校を令和4年4月以降に卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者、あるいは特別支援学校の高等部又は高等専門学校第3年次を令和4年4月以降に修了した者及び令和6年3月に修了見込みの者で、次の各号に該当するもの</p> <p>(本学では、過去の大学入学共通テストの成績は利用しない。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 薬学・生命科学分野の研究者・技術者を志し、学習成績概評がⒶ又はA段階に属する者で、人物に優れ、博士号の取得を目指して長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士後期課程又は博士課程まで進学することを高等学校長等が責任をもって推薦できるもの 2. <u>令和5年度「長崎大学薬学部・薬科学ゼミナール」を受講修了している者</u> 3. 大学卒業後は長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士前期課程に進学し、その後、博士号の取得を目指して同研究科博士後期課程又は博士課程に進学することを確約できる者 4. 大学入学共通テストで、薬学部が指定した教科・科目を受験する者 5. 合格した場合は、入学することを確約できる者
選抜方法等	<p>高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、大学入学共通テストの成績及び個人面接の評価を総合して合格者を決定する。</p> <p>ただし、大学入学共通テスト指定教科・科目の総合計の得点率が、原則として70%に満たない場合は不合格とする。また、面接の評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び学力検査等の成績にかかわらず、不合格とすることがある。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【大学入学共通テスト指定教科・科目】</p> <p>数 : 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B</p> <p>理 : 物理, 生物から1 化学</p> <p>外 : 英, 独, 仏, 中, 韓 から1</p> <p style="text-align: right;">[3教科5科目]</p> </div>

【情報データ科学部】

(1)一般選抜

①選抜方法を「選抜方法A（文系受験）」及び「選抜方法B（理系受験）」での選抜へ変更します。

<令和5年度>

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名	教科	科目名
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 75 後期 15 その他 30	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数I・数A 数II・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 [5教科7科目]	数 理 外 その他	数I・数II・数III・数A・数B 「物理基礎, 物理」, 「化学基礎, 化学」, 「生物基礎, 生物」, 「地学基礎, 地学」 から1 コミュニケーション英語I・コミュニ ケーション英語II・コミュニケーション 英語III ペーパー・インタビュー
	後期 3月12日	数 理 外	数I・数A 数II・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 [3教科5科目]	数 その他	数I・数II・数III・数A・数B ペーパー・インタビュー

(注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。



<令和6年度>

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名	教科	科目名
情報データ科学部 情報データ科学科 120人 前期 75 後期 15 その他 30	選抜方法A (文系受験)	前期 2月25日	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2 数I・数A 数II・数B 物理基礎, 化学基礎, } から2 生物基礎, 地学基礎 英 [5教科8科目] 又は [6教科8科目]	数 外 その他	数I・数II・数A・数B コミュニケーション英語I・コミュニ ケーション英語II・コミュニケーション 英語III・英語表現I・英語表現II ペーパー・インタビュー
		後期 3月12日	地歴 公民 数 理 外	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2 数I・数A 数II・数B 物理基礎, 化学基礎, } から2 生物基礎, 地学基礎 英 [4教科7科目] 又は [5教科7科目]	その他
	選抜方法B (理系受験)	前期 2月25日	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数I・数A 数II・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 [5教科7科目]	数 外 その他	数I・数II・数III・数A・数B コミュニケーション英語I・コミュニ ケーション英語II・コミュニケーション 英語III ペーパー・インタビュー
		後期 3月12日	地歴 公民 数 理 外	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数I・数A 数II・数B 物理, 化学, 生物, 地学から2 英 [4教科6科目]	その他

(注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

②一般選抜（後期日程）の採点・評価基準を次のとおり変更します。

<令和5年度>

○数学

高等学校の学習一般（数学）を前提とした筆記試験であり、成績を点数評価する。

・出題範囲

5科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数A」、「数B（数列・ベクトル）」）を出題範囲とする。
ただし、出題範囲に「数B（確率分布と統計的な推測）」を加え、選択問題として出題する。

・成績評価

情報データ科学部で学ぶ資質や適性を基礎学力で問う。

○ペーパー・インタビュー 略

<令和6年度>

○小論文

課題に対する理解、批判的思考能力と思考内容を論理的に表現できる力を評価する。

○ペーパー・インタビュー 略

③一般選抜（前期日程）の合否判定基準を次のとおり変更します。

<令和5年度>

(1) 略

(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で順位を決定する。

①個別学力検査等の得点が上位の者

②個別学力検査等の数学の得点が上位の者

③大学入学共通テストの数学の得点が上位の者

<令和6年度>

(1) 略

(2) 総得点が同点の場合は、次の順序で順位を決定する。

①個別学力検査等の得点が上位の者

②大学入学共通テストの数学の得点が上位の者

④一般選抜（後期日程）の合否判定基準を次のとおり変更します。

<令和5年度>

(1)～(2) 略

(3) 総得点が同点の場合は、次の順序で順位を決定する。

①個別学力検査等の数学の得点が上位の者

②略

<令和6年度>

(1)～(2) 略

(3) 総得点が同点の場合は、次の順序で順位を決定する。

①個別学力検査等の得点が上位の者

②略

(2)学校推薦型選抜Ⅰ

①選抜方法を次のとおり変更します。

<令和5年度>

大学入学共通テストを免除し、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書及び面接（数学・情報関連科目・英語の基礎学力を総合的に問う口述試験を含む。また、ペーパーによる小テストを組み合せる場合もある。）の評価を総合して合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とする。

<令和6年度>

大学入学共通テストを免除し、高等学校長等から提出された調査書、推薦書、本人自筆の志望理由書、小テスト（数学・情報関連科目）及び面接（英語能力及び適性を問う口述試験を含む。）の評価を総合して合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とする。

②採点・評価基準を次のとおり変更します。

<令和5年度>

○面接（個人）（口述試験を含む）

複数の面接員により実施する。調査書、推薦書、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、社会性、修学状況等についての質疑応答及び数学・情報関連科目・英語の口述試験によって適性と基礎学力をそれぞれ点数化する。英語は基礎的な短文の音読・読解・会話で評価する。数学の範囲は数Ⅰ、数A、数Ⅱ、数Bの全般とし、情報関連科目は情報技術検定程度の基礎学力を評価する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。

<令和6年度>

○小テスト

数学は、数Ⅰ、数A、数Ⅱ、数Bから出題し基礎学力を評価する。

情報関連科目は、「情報技術検定2級」及び大学入学共通テスト「情報関係基礎」程度の基礎学力を評価する。

○面接（個人）（口述試験を含む）

複数の面接員により実施する。調査書、推薦書、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、社会性、修学状況等についての質疑応答及び英語の口述試験によって適性と基礎学力をそれぞれ点数化する。英語は基礎的な短文の音読・読解・会話で評価する。調査書の各科目の学習成績の状況も総合評価の参考にする。

③合否判定基準を次のとおり変更します。

<令和5年度>

(1) 提出された書類等を参考にしつつ、面接（口述試験を含む。）の成績の得点で判定し、合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とする。

(2) 略

<令和6年度>

(1) 提出された書類等を参考にしつつ、小テスト及び面接（口述試験を含む。）の成績の総得点で判定し、合格者を決定する。ただし、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とする。

(2) 略

1 3. 令和7年度 長崎大学入学選抜の実施教科・科目等について（予告）

※今回の予告は令和4年6月現在の内容であり、今後変更の可能性もありますのでご注意ください。

一般選抜

		令和7年度				令和5年度			
学部・学定員等及び入学人数	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名	教科等	科目名等	教科	科目名	教科等	科目名等
多文化社会学部 国際公共政策コース 100人 前期 75 後期 15 その他 10	前期 2月25日 26日	国	現社、倫、政経、倫・政経、倫理、表現Ⅰ・論理、表現Ⅲ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題)	外	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ 論理、表現Ⅰ・論理、表現Ⅲ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題)	国	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 教Ⅰ・教A、教Ⅱ、教B 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔4教科4科目〕又は〔4教科5科目〕	外	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題)
		公民	公共・倫理、公共・政経 教Ⅰ、教A 教Ⅱ、教B、教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔5教科5科目〕又は〔5教科6科目〕	その他		公民	から1(注1) から1(注2) から1(注3) から1(注4) から1(注5) から1(注6)	その他	
オランダ特別コース 10人 前期 7 後期 3	前期 2月25日 26日	国	地総・地探、歴史・日探、歴史・世探、地総・歴総・公共 公民・倫理、公共・政経 教Ⅰ、教A 教Ⅱ、教B、教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔5教科5科目〕又は〔5教科6科目〕	外	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ 論理、表現Ⅰ・論理、表現Ⅲ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題)	国	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 教Ⅰ、教A、教Ⅱ、教B 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔4教科4科目〕又は〔4教科5科目〕	外	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ 批判的・論理的思考力テスト(総合問題)
		公民	公共・倫理、公共・政経 教Ⅰ、教A 教Ⅱ、教B、教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔5教科5科目〕又は〔5教科6科目〕	その他		公民	から1(注1) から1(注2) から1(注3) から1(注4) から1(注5)	その他	
教育学部 学校教育教員養成課程 180人 前期 126 後期 71 総合型 4 その他 50	前期 2月25日 26日	国	地総・地探、歴史・日探、歴史・世探、地総・歴総・公共 公民・倫理、公共・政経 教Ⅰ、教A 教Ⅱ、教B、教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔6教科7科目〕又は〔7教科7科目〕	外	現代の国語・言語文化 地総・地探、歴史・日探、歴史・世探 教Ⅰ・教Ⅱ、教A、教B、教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学から1 英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ 論理、表現Ⅰ・論理、表現Ⅲ 面談 〔5教科6科目〕又は〔5教科7科目〕	国	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 教Ⅰ、教A、教Ⅱ、教B 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔4教科4科目〕又は〔4教科5科目〕	外	国語総合 世B、日B、地理B、倫、政経から1 教Ⅰ・教A、教B 「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、「生物基礎、生物」、「地学基礎、地学」から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ 面談
		公民	公共・倫理、公共・政経 教Ⅰ、教A 教Ⅱ、教B、教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔6教科7科目〕又は〔7教科7科目〕	その他		公民	から1(注1) から1(注2) から1(注3) から1(注4) から1(注5) から1(注6) から1(注7) から1(注8) から1(注9) から1(注10) から1(注11)	その他	
中学校教員養成課程 文系 24人 前期 15 後期 9	前期 2月25日 26日	国	地総・地探、歴史・日探、歴史・世探、地総・歴総・公共 公民・倫理、公共・政経 教Ⅰ、教A 教Ⅱ、教B、教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔6教科7科目〕又は〔7教科7科目〕	外	現代の国語・言語文化 文学国語・古典研究 地総・地探、歴史・日探、歴史・世探 英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ 論理、表現Ⅰ・論理、表現Ⅲ 面談 〔6教科7科目〕又は〔7教科7科目〕	国	世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 教Ⅰ、教A、教Ⅱ、教B 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔4教科4科目〕又は〔4教科5科目〕	外	国語総合・現代文B・古典B 世B、日B、地理B、倫、政経から1 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面談
		公民	公共・倫理、公共・政経 教Ⅰ、教A 教Ⅱ、教B、教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は物理、化学、生物、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔6教科7科目〕又は〔7教科7科目〕	その他		公民	から1(注1) から1(注2) から1(注3) から1(注4) から1(注5) から1(注6) から1(注7) から1(注8) から1(注9) から1(注10) から1(注11)	その他	

令和7年度

令和5年度

学部・学定員等 及び入学者数	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名			個別学力検査等			大学入学共通テストの 利用教科・科目名			個別学力検査等		
		教科	科目名	教科等	科目名	教科等	科目名	教科	科目名	教科等	科目名	教科等	科目名
医学部 総合経済学科 295人 前期 190 後期 40 総合型 45 その他 20	前期 2月25日	国	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1)	教	教I・教A・教B・教C 英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・ 英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ・ 論理・表現Ⅱ・論理・表現Ⅲ ペーパー・インタビュ	国	教I・教A 教II・教B・教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1(注5)	教	教I・教A 教II・教B・教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1(注4)	国	教I・教A 教II・教B・教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1(注4)	教	教I・教A・教B コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ ペーパー・インタビュ
		地歴 公民	公共・倫理、公共・政経 } から1(注1)	外	その他	地歴 公民	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科7科目]又は[6教科8科目]	外	その他	地歴 公民	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [5教科7科目]、[5教科8科目]又は[6教科7科目]又は[6教科8科目]	外	その他
医学部 211人 前期 164 その他 47	後期 3月12日	国	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1)	教	小論文 ペーパー・インタビュ	国	小論文 ペーパー・インタビュ	教	小論文 ペーパー・インタビュ	国	小論文 ペーパー・インタビュ	教	小論文 ペーパー・インタビュ
		地歴 公民	公共・倫理、公共・政経 } から1(注1)	外	その他	地歴 公民	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科7科目]又は[6教科8科目]	外	その他	地歴 公民	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [5教科7科目]、[5教科8科目]又は[6教科7科目]又は[6教科8科目]	外	その他
医学部 95人 前期 76 その他 19	前期 2月25日 ・26日	国	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1)	教	教I・教A・教B・教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1(注5)	国	教I・教A 教II・教B・教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1(注4)	教	教I・教A 教II・教B・教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1(注4)	国	教I・教A 教II・教B・教C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2又は 物理、化学、生物、地学から1(注4)	教	教I・教A・教B 物理基礎、物理、[化学基礎、化学]、 [生物基礎、生物]から2 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面談
		地歴 公民	公共・倫理、公共・政経 } から1(注1)	外	その他	地歴 公民	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	外	その他	地歴 公民	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [5教科7科目]	外	その他
保健学科 116人 看護学専攻 70人 前期 50 その他 20 理学療法専攻 28人 前期 24 その他 4 作業療法専攻 18人 前期 14 その他 4	前期 2月25日	国	地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1)	教	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・ 英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ・ 論理・表現Ⅱ・論理・表現Ⅲ 面談	国	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・ 英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ・ 論理・表現Ⅱ・論理・表現Ⅲ 面談	教	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・ 英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ・ 論理・表現Ⅱ・論理・表現Ⅲ 面談	国	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・ 英語コミュニケーションⅢ・論理・表現Ⅰ・ 論理・表現Ⅱ・論理・表現Ⅲ 面談	教	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・ 英語コミュニケーションⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 面談
		地歴 公民	公共・倫理、公共・政経 } から1(注1)	外	その他	地歴 公民	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科7科目]又は[6教科8科目]	外	その他	地歴 公民	英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [5教科7科目]	外	その他
	後期												

【一般選抜 大学入学共通テストの利用教科・科目名及び個別学力検査等に関する注意事項】

【令和7年度】

i. 「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄

○ 地歴・公民及び「基礎を付していない」理科の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする

(注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注2) 地歴・公民を2科目選択する場合

① 「公共・倫理」と「公共・政経」を選択することはできない。

② 「地総・歴総・公共」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称（「地総」と「地総・地探」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。

(注3) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。

(注4) 理科で「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。

(注5) 理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合

① 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を受験している場合は、高得点科目を採用する。

② 「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注6) 数学及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、理科については第2解答科目は採用しない。（多文化社会学部）

(注7) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれ第1解答科目を採用している場合のみ採用する。 ※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。

ii. 「個別学力検査等」欄

○ 個別学力検査等において複数教科、科目、科目群から選択する場合は、出願の際に届け出ること。

(注8) 国語、地歴（地総・地探、歴総・目探、歴総・世探から1科目）、数学及び理科（物理、化学、生物、地学から1科目）の4教科から1教科を選択し、複数教科を受験することはできない。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。

(注9) 国語、地歴（地総・地探、歴総・目探、歴総・世探から1科目）及び外国語の3教科から1教科を選択し、複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

(注10) 数学及び理科の各科目には、一部、共通論述問題を含む。（教育学部）

(注11) 数学及び外国語の2教科から1教科を選択する（2教科とも受験することは不可）。（教育学部）

(注12) 数学及び理科（物理、化学、生物から1科目）の2教科から1教科を選択し、2教科を受験することもできる。2教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

(注13) 数学、理科（物理、化学、生物、地学から1科目）及び外国語から2教科選択し、3教科を受験することもできる。3教科を受験している場合は、高得点の2教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（環境科学部）

【令和5年度】

i. 「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄

○ 地歴・公民及び「基礎を付していない」理科の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に「第1解答科目」及び「第2解答科目」とする

(注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注2) 地歴・公民を2科目選択する場合

① 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を受験している場合は、高得点科目を採用する。

② 「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注3) 数学及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、理科については第2解答科目は採用しない。（多文化社会学部）

(注4) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれ第1解答科目を採用している場合のみ採用する。 ※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。

(注5) 理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合

① 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を受験している場合は、高得点科目を採用する。

② 「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

(注6) 数学及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、理科については第2解答科目は採用しない。（多文化社会学部）

(注7) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれ第1解答科目を採用している場合のみ採用する。 ※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。

(注8) 世B、日B、地理B、倫・政経から1科目以上選択すること。（教育学部）

(注9) 学部が指定したパターン（[a]又は[b]）で高得点となるパターンを採用する。（経済学部）

ii. 「個別学力検査等」欄

○ 個別学力検査等において複数教科、科目、科目群から選択する場合は、出願の際に届け出ること。

(注10) 国語、地歴（世B、日B、地理B、倫・政経から1科目）、数学及び理科（物理、化学、生物、地学から1科目）の4教科から1教科を選択し、複数教科を受験することはできない。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

(注11) 国語、地歴（世B、日B、地理B、倫・政経から1科目）及び外国語の3教科から1教科を選択し、複数教科を受験することもできる。複数教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

(注12) 数学及び外国語の2教科から1教科を選択する（2教科とも受験することは不可）。（教育学部）

(注13) 数学及び理科（物理、化学、生物、地学から1科目）の2教科から1教科を選択し、2教科を受験することもできる。2教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（教育学部）

(注14) 数学及び理科（物理、化学、生物から1科目）の2教科から1教科を選択し、2教科を受験することもできる。2教科を受験している場合は、高得点の教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（歯学部）

(注15) 数学、理科（物理、化学、生物、地学から1科目）及び外国語から2教科選択し、3教科を受験することもできる。3教科を受験している場合は、高得点の2教科を採用する（出願後の選択・変更は不可）。（環境科学部）

令和7年度一般選抜個別学力検査の出題範囲

教科・科目	出題範囲
数 学	<p>学部・学科等が指定する5科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」）又は6科目（「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」）を出題範囲とする。</p> <p>ただし、5科目の「数学B（統計的な推測）」と「数学C（平面上の曲線と複素数平面）」の単元についてはいずれかを選択する選択問題として出題する。</p> <p>また、6科目の「数学B（統計的な推測）」の単元については他の科目を含めた選択問題として出題する。</p>
物 理	「物理基礎」及び「物理」の全てを出題範囲とする。
化 学	「化学基礎」及び「化学」の全てを出題範囲とする。
生 物	「生物基礎」及び「生物」の全てを出題範囲とする。
地 学	「地学基礎」及び「地学」の全てを出題範囲とする。
英 語	<p>学部・学科等が指定する3科目（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」）又は6科目（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」）を出題範囲とする。</p> <p>リスニングテストは実施しない。</p>

総合型選抜Ⅱ

学部・学科等名及び入学定員等		令和7年度		令和5年度	
		大学入学共通テストの 利用教科・科目名		大学入学共通テストの 利用教科・科目名	
		教科	科目名	教科	科目名
教育学部 学校教育教員養成課程 総合型Ⅱ 4	小学校教育コース 子ども理解系 教授業開発系 離島・地域文化系 総合型 4	国 地歴 公民 理 教 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1又は2(注1) 公共・倫理、公共・政経 } から3(注2) 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 数Ⅱ・数B・数C } から1(注3) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [6教科7科目]又は[7教科7科目]	国 地歴 公民 理 数 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1又は2(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 } から3(注2) 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 } から1(注3) 英、独、仏、中、韓から1 [5教科6科目]又は[6教科6科目]
経済学部 総合経済学科 総合型Ⅱ 25		国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から2(注4) 公共・倫理、公共・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、 2科目で1科目とみなす。) 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ [1教科2科目]又は[2教科2科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から2(注4) 現社、倫、政経、倫・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 } から2(注4) 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、 2科目で1科目とみなす。) 英、独、仏、中、韓 [1教科2科目]又は[2教科2科目]
歯学部 歯学科 総合型Ⅱ 7		国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注5) 公共・倫理、公共・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1(注5) 現社、倫、政経、倫・政経 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 [5教科7科目]

【総合型選抜Ⅱ 大学入学共通テストの利用教科・科目名に関する注意事項】

【令和7年度】

(注1)地歴・公民を2科目選択する場合

- ①「公共・倫理」と「公共・政経」を選択することはできない。
- ②「地総・歴総・公共」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称(「地総」と「地総・地探」等)を含む科目の組合せを選択することはできない。

(注2)地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。

(注3)数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。

(注4)受験している科目をそれぞれ25点満点に換算し、高得点順に2科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。

(注5)地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

【令和5年度】

(注1)地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。

(注2)地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。

(注3)数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。

(注4)受験している科目をそれぞれ25点満点に換算し、高得点順に2科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。

(注5)地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。

学校推薦型選抜Ⅱ

学部・学科等名 及び入学定員等		令和7年度				令和5年度			
		大学入学共通テストの 利用教科・科目名				大学入学共通テストの 利用教科・科目名			
		教科	科目名			教科	科目名		
多文化社会学部 多文化社会学科 学校推薦型Ⅱ 10	国際公共政策コース 社会動態コース 共生文化コース 言語コミュニケーションコース	国 地歴 公民 数理 外情	国 地歴・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1) 公共・倫理、公共・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B・数Cから1 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は 物理、化学、生物、地学から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1(注3) 情報Ⅰ 〔6教科6科目〕又は〔6教科7科目〕	国 地歴 公民 数理 外	国 世B、日B、地理B } から1(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 } 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 又は 物理、化学、生物、地学から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1(注3) 〔5教科5科目〕又は〔5教科6科目〕				
教育学部 学校教育教員 養成課程 学校推薦型Ⅱ 50	学校推薦型選抜A 一般枠 小学校教育コース 20 子ども理解系 教科授業開発系 離島・地域文化系	国 地歴 公民 数理 数 外情	国 地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1又は2(注4) 公共・倫理、公共・政経 } から3(注5) 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 } から1(注6) 数Ⅱ・数B・数C } 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔6教科7科目〕又は〔7教科7科目〕	国 地歴 公民 数理 数 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1又は2(注4) } から3(注5) 現社、倫、政経、倫・政経 } 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 } から1(注6) 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 } 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科6科目〕又は〔6教科6科目〕				
	学校推薦型選抜A 一般枠 中学校教育コース 文系 9	国 地歴 公民 外	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 } から2(注4) 公共・倫理、公共・政経 } 英、独、仏、中、韓から1 〔3教科4科目〕又は〔4教科4科目〕	国 地歴 公民 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から2(注4) (注7) 現社、倫、政経、倫・政経 } 英、独、仏、中、韓から1 〔3教科4科目〕又は〔4教科4科目〕				
	学校推薦型選抜A 一般枠 中学校教育コース 理系 7	国 地歴 公民 数理 数 外情	国 地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1) 公共・倫理、公共・政経 } 数Ⅰ・数A、 数Ⅱ・数B・数C } ①物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 及び } ①又は② 物理、化学、生物、地学から1 } ②物理、化学、生物、地学から2 } 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔6教科8科目〕又は〔6教科9科目〕	国 地歴 公民 数理 数 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 } 数Ⅰ・数A、 数Ⅱ・数B } ①物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 及び } ①又は② 物理、化学、生物、地学から1 } ②物理、化学、生物、地学から2 } 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科7科目〕又は〔5教科8科目〕				
	学校推薦型選抜A 一般枠 幼児教育コース 5	国 地歴 公民 数理 数 外情	国 地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注7) 公共・倫理、公共・政経 } 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 数Ⅱ・数B・数C } 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で 1科目とみなす。) 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ 〔2教科2科目〕	国 地歴 公民 数理 数 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1(注8) 現社、倫、政経、倫・政経 } 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 } 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で 1科目とみなす。) 英、独、仏、中、韓 〔2教科2科目〕				
	学校推薦型選抜A 一般枠 特別支援 教育コース 4	国 地歴 公民 数理 数 外情	国 地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注7) 公共・倫理、公共・政経 } 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 数Ⅱ・数B・数C } 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で 1科目とみなす。) 英、独、仏、中、韓 情報Ⅰ 〔1教科1科目〕	国 地歴 公民 数理 数 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1(注8) 現社、倫、政経、倫・政経 } 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 } 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で 1科目とみなす。) 英、独、仏、中、韓 〔1教科1科目〕				
	学校推薦型選抜B 離島教育推薦枠 小学校教育コース 5	国 地歴 公民 数理 数 外情	国 地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1又は2(注4) 公共・倫理、公共・政経 } から3(注5) 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 } から1(注6) 数Ⅱ・数B・数C } 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ 〔6教科7科目〕又は〔7教科7科目〕	国 地歴 公民 数理 数 外	国 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1又は2(注4) } から3(注5) 現社、倫、政経、倫・政経 } 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、 物理、化学、生物、地学から1又は2 ※ (※基礎を付した理科の科目については、2科目で1科目とみなす。) 数Ⅰ、数Ⅰ・数A、 } から1(注6) 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 } 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科6科目〕又は〔6教科6科目〕				

		令和7年度		令和5年度	
学部・学科等名 及び入学定員等		大学入学共通テストの 利用教科・科目名		大学入学共通テストの 利用教科・科目名	
		教科	科目名	教科	科目名
医学部 学校推薦型Ⅱ 63	医学科 学校推薦型選抜ⅡA 長崎医療枠 15	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1) 公共・倫理、公共・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 [5教科7科目]
	医学科 地域医療特別枠 15	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1) 公共・倫理、公共・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 [5教科7科目]
	医学科 学校推薦型選抜ⅡC 佐賀県枠 2	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1) 公共・倫理、公共・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 [5教科7科目]
	医学科 学校推薦型選抜ⅡC 宮崎県枠 2	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1) 公共・倫理、公共・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 [5教科7科目]
	医学科 学校推薦型選抜ⅡD 研究医枠 5	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1) 公共・倫理、公共・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 [5教科7科目]
	保健学科 一般推薦枠 看護学専攻 16 理学療法専攻 3 作業療法専攻 3	国 数 理 外 情	国 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ・数B・数C 物理基礎、化学基礎、生物基礎から2又は 物理、化学、生物から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [5教科6科目]又は[5教科7科目]	国 数 理 外	国 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 又は物理、化学、生物から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1 [4教科5科目]又は[4教科6科目]
	保健学科 離島看護師推薦枠 看護学専攻 2	国 数 理 外 情	国 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ・数B・数C 物理基礎、化学基礎、生物基礎から2又は 物理、化学、生物から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1 情報Ⅰ [5教科6科目]又は[5教科7科目]	国 数 理 外	国 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 又は物理、化学、生物から1(注2) 英、独、仏、中、韓から1 [4教科5科目]又は[4教科6科目]
歯学部 歯学科 学校推薦型Ⅱ 10	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探、歴総・日探、歴総・世探、地総・歴総・公共 } から1(注1) 公共・倫理、公共・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 情報Ⅰ [6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1(注1) 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理、化学、生物から2 英、独、仏から1 [5教科7科目]	

		令和7年度		令和5年度	
学部・学科等名及び入学定員等		大学入学共通テストの 利用教科・科目名		大学入学共通テストの 利用教科・科目名	
		教科	科目名	教科	科目名
薬学部 学校推薦型Ⅱ 10	薬学科 6	数 理 外 情	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 情報Ⅰ [4教科6科目]	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]
	薬科学科 4	数 理 外 情	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 情報Ⅰ [4教科6科目]	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 生物から1 化学 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [3教科5科目]
情報データ科学部 情報データ科学科 学校推薦型Ⅱ 12		数 理 外 情	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理, 化学, 生物, 地学から1(注8) 英 情報Ⅰ [4教科5科目]	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理, 化学, 生物, 地学から1(注9) 英 [3教科4科目]
工学部 工学科 学校推薦型Ⅱ 30		数 理 情	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理 化学 情報Ⅰ [3教科5科目]	数 理	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物理 化学 [2教科4科目]
環境科学部 環境科学科 学校推薦型Ⅱ 22	学校推薦型選抜① 選抜方法A (文系受験) 9	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探, 歴総・日探, 歴総・世探 公共・倫理, 公共・政経, 地総・歴総・公共 } から1(注1) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ・数B・数C 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注2) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 情報Ⅰ [6教科7科目]又は[6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注2) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]
	学校推薦型選抜① 選抜方法B (理系受験) 9	国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探, 歴総・日探, 歴総・世探 } から1(注1) 公共・倫理, 公共・政経, 地総・歴総・公共 } 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注2) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 情報Ⅰ [6教科7科目]又は[6教科8科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から1(注2) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科6科目]又は[5教科7科目]
	学校推薦型選抜② 4	国 地歴 公民 数 理 外	国 地総・地探, 歴総・日探, 歴総・世探(注5)(注11) 公共・倫理, 公共・政経, 地総・歴総・公共(注5)(注11) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B・数C 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学(注10)(注11) 英 } から2以上(注9) [1教科2科目]又は[2教科2科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B(注4)(注12) 現社, 倫, 政経, 倫・政経(注4)(注12) 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から2以上(注10) 物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎, 物理, 化学, 生物, 地学(注11)(注12) 英 [1教科2科目]又は[2教科2科目]
水産学部 水産学科 学校推薦型Ⅱ 25		国 地歴 公民 数 理 外 情	国 地総・地探, 歴総・日探, 歴総・世探 } から1(注1) 公共・倫理, 公共・政経, 地総・歴総・公共 } 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B・数C ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び } ①又は② 物理, 化学, 生物, 地学から1(注12) ②物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 情報Ⅰ [6教科8科目]又は[6教科9科目]	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1(注1) 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ・数B ①物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎から2 及び } ①又は② 物理, 化学, 生物, 地学から1(注13) ②物理, 化学, 生物, 地学から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 [5教科7科目]又は[5教科8科目]

【学校推薦型選抜Ⅱ 大学入学共通テストの利用教科・科目名に関する注意事項】

【令和7年度】

- (注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。
- (注2) 理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は、以下のとおりとする。
(1) 「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。
(2) 「基礎を付していない2科目」を受験した場合は第1解答科目を採用する。
- (注3) 本学における大学入学共通テストの外国語（英語）の配点（200点満点）は、リーディング（160点満点）、リスニング（40点満点）の4:1の比率とする。また、外国語は大学入学共通テストの配点合計に含めない。
- (注4) 地歴・公民を2科目選択する場合
(1) 「公共・倫理」と「公共・政経」を選択することはできない。
(2) 「地総・歴総・公共」を選択する場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称（「地総」と「地総・地探」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。
- (注5) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。
- (注6) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。
- (注7) 複数の教科・科目を受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、それぞれの第1解答科目を採用する。
- (注8) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。
- (注9) 2科目以上を受験すること。ただし、基礎を付した理科科目を含む場合は、基礎を付した理科2科目を含む3科目以上を受験すること。受験した全科目の中で合計点が最も高くなるように2科目（基礎を付した理科科目を含む場合は3科目）の成績を採用する。（例：数Ⅰ、物理基礎、化学基礎）
- (注10) 理科で「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を選択する際、同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せで受験している場合は、高得点科目のみ採用する。
- (注11) 地歴・公民及び理科それぞれの第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。
- (注12) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。

【令和5年度】

- (注1) 地歴・公民を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。
- (注2) 理科を学部が指定した科目数より多く受験している場合は、以下のとおりとする。
(1) 「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を受験した場合は高得点科目を採用する。
(2) 「基礎を付していない2科目」を受験した場合は第1解答科目を採用する。
- (注3) 本学における大学入学共通テストの外国語（英語）の配点（200点満点）は、リーディング（160点満点）、リスニング（40点満点）の4:1の比率とする。また、外国語は大学入学共通テストの配点合計に含めない。
- (注4) 地歴・公民を2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。
- (注5) 地歴・公民及び理科を学部が指定している科目数より多く受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。
- (注6) 数学を2科目受験している場合は、高得点科目を採用する。
- (注7) 世B、日B、地理B、倫・政経から1科目以上選択すること。
- (注8) 複数の教科・科目を受験している場合は、高得点科目を採用する。ただし、地歴・公民及び理科の「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、それぞれの第1解答科目を採用する。
- (注9) 理科を2科目受験している場合は、第1解答科目を採用する。
- (注10) 2科目以上を受験すること。ただし、基礎を付した理科科目を含む場合は、基礎を付した理科2科目を含む3科目以上を受験すること。受験した全科目の中で合計点が最も高くなるように2科目（基礎を付した理科科目を含む場合は3科目）の成績を採用する。（例：数Ⅰ、物理基礎、化学基礎）
- (注11) 理科で「基礎を付した2科目」と「基礎を付していない1科目」を選択する際、同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せで受験している場合は、高得点科目のみ採用する。
- (注12) 地歴・公民及び理科それぞれの第2解答科目は、それぞれの第1解答科目を採用している場合のみ採用する。
- (注13) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」を選択する際に、同一名称（「物理基礎」と「物理」等）を含む科目の組合せを選択することはできない。

入試に関する問い合わせ先

長崎大学学生支援部入試課

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

☎ 095-819-2111

長崎大学ホームページ（入試情報サイト）

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/nyu-main.html>